201M 取扱説明書

201M 取扱説明書 目次

はじめにお読みください

ご利用にあたって

基礎知識／基本操作

画面の見かた

電話／電話帳

メール／ブラウザ

カメラ

音楽／静止画／動画

便利な機能

Wi-Fi／接続

海外でのご利用

端末設定

困ったときは

はじめにお読みください

本書について

本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本製品をお使いになる前に

「クイックスタート」、「お願いとご注意」をご覧になり、正しくお取り扱いください。
ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

記載内容について

本書では、基本的にお買い上げ時の状態での操作方法を説明しています。
また、特にことわりがない限りホーム画面からの操作を中心に説明しています。操作説明は省略している場合があります。

ディスプレイ表示、キー表示について

本書で記載しているディスプレイ表示は、実際の表示と異なる場合があります。本書で記載しているキー表示は、説明用に簡略化しているため実際の表示とは異なります。

その他の表記について

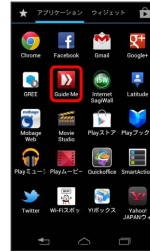
本書では、本製品のことを「本機」と表記しています。
「microSD™／microSDHC™カード」は「SDカード」と表記しています。

本機で使いかたを確認する

本機の操作に慣れていないかたにもわかりやすく、タッチ操作の練習や設定方法の確認ができるアプリケーションを搭載しています。

Guide Meを起動する

1

ホーム画面で （Guide Me）

Guide Meトップ画面が表示されます。

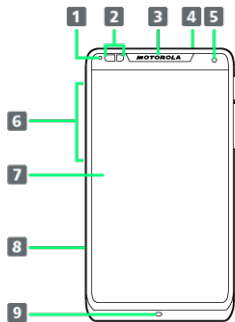
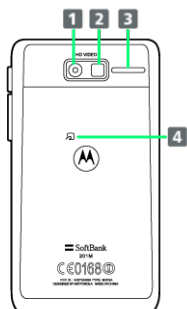
・始める をタップし、確認するタブや項目をタップしてください。2回目以降にGuide Meを起動したときは、Guide Meトップ画面は表示されません。

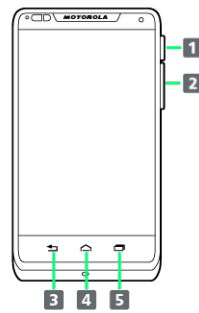
初期設定の完了後に表示されるGuide Meについて

初期設定を完了するとGuide Meが表示され、タッチスクリーンの使いかたや、画面のオン／オフの切り替え方法、キーの説明を確認できます。

ご利用にあたって

各部の名称とはたらき

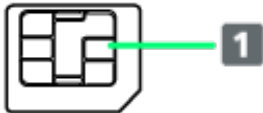
本体について

名称	説明
1 通知LED	本機の状態をランプの点灯／点滅でお知らせします。
2 近接／明るさセンサー	通話中に顔などの近接を検知してタッチパネルの誤操作を防いだり、周囲の明るさを検知するためのセンサーです。
3 受話口	相手の声が聞こえます。
4 3.5mmイヤホン端子	イヤホンを接続します。
5 フロントカメラ	自分を撮影するときなどに利用します。
6 USIMカード／SDカードスロット	USIMカード／SDカードを挿入します。
7 ディスプレイ	本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作することができます。
8 外部接続端子	microUSBケーブル（試供品）を接続します。
9 送話口	自分の声を相手に伝えます。

名称	説明
1 カメラ	静止画や動画の撮影を行います。
2 フラッシュライト	静止画や動画の撮影時にフラッシュライトとして使用します。
3 スピーカー	着信音や通知音、音楽の再生音などが聞こえます。
4 FeliCaマーク	おサイフケータイ®利用時にリーダー／ライターにかざします。

キーについて

名称	説明
1 電源キー	画面を消灯／点灯します。 長押しで電源ON／OFFを行います。
2 音量大／小キー	音量を調節します。
3 戻るキー（ ）	前の画面に戻ります。
4 ホームキー（ ）	ホーム画面が表示されます。
5 履歴キー（ ）	最近使用したアプリケーションを表示します。

USIMカードについて

USIMカードは、お客様の電話番号や情報などが記憶されたICカードです。

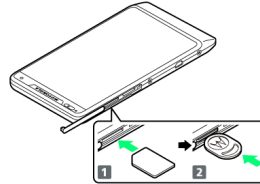
USIMカードのお取り扱い

- 他社製品のICカードリーダーなどにUSIMカードを挿入し故障した場合は、お客様ご自身の責任となり当社は責任を負いかねますのであらかじめご注意ください。
- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- お手入れは乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- USIMカードにラベルなどを貼り付けないでください。故障の原因となります。
- USIMカードのお取り扱いについては、USIMカードに付属している説明書を参照してください。
- USIMカードの所有権は当社に帰属します。
- 紛失・破損によるUSIMカードの再発行は有償となります。
- 解約などの際は、当社にご返却ください。
- お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保全のためリサイクルされます。
- USIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
- お客様ご自身でUSIMカードに登録された情報内容は、控えをとっておかれることをおすすめします。登録された情報内容が消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- USIMカードやソフトバンク携帯電話（USIMカード挿入済み）を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。詳しくは、お問い合わせ先までご連絡ください。
- USIMカードの取り付け／取り外しは、必ず電源を切った状態で行ってください。

1 IC部分

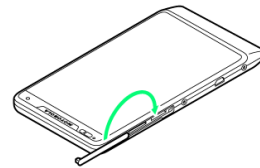
USIMカードを取り付ける

必ず電源を切った状態で行ってください。

- USIMカードの取り付けには、USIM／SDカード挿入ツール（試供品）を使用します。

USIMカード／SDカードスロットのカバーを開き、USIMカードを取り付ける

- USIMカードをスロットに途中まで差し込み（1）、USIM／SDカード挿入ツールを利用して「カチッ」と音がするまでまっすぐ押し込んでください（2）。
- 金色のIC部分を下にして、ゆっくりと差し込みます。

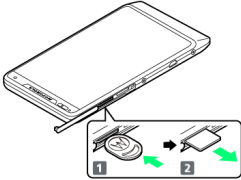
2

USIMカード／SDカードスロットのカバーを確実に閉じる

USIMカードを取り外す

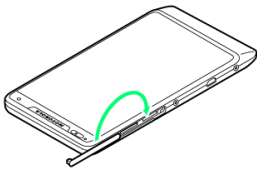
必ず電源を切った状態で行ってください。

・USIMカードの取り外しには、USIM／SDカード挿入ツール（試供品）を使用します。

1

USIMカード／SDカードスロットのカバーを開き、USIMカードを取り外す

・USIM／SDカード挿入ツールを利用してUSIMカードを 1 の方向に「カチッ」と音がするまで押して離し、 2 の方向に引き出します。

2

USIMカード／SDカードスロットのカバーを確実に閉じる

本体メモリ／SDカードについて

本機は、SDカードに対応しています。
本機は最大32GBまでのSDカードに対応しています。ただし、すべてのSDカードの動作を保証するものではありません。

本体メモリとSDカードについて

本機では、本体に内蔵されている本体メモリと、本機に取り付けて利用できるSDカードを利用できます。本体メモリとSDカードの機能は次のとおりです。

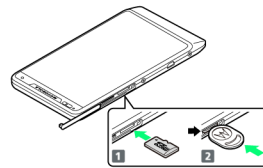
種類	機能
本体メモリ	システムデータやアプリケーションがインストールされます。また、アプリケーションを利用して作成・登録したデータが保存されます。
SDカード	パソコンと接続して、データをやりとりすることができます。画像や音楽ファイルなどを保存すると、本機で利用できます。また、カメラで撮影した静止画／動画が保存されます（保存先を変更することもできます）。

SDカードを取り付ける

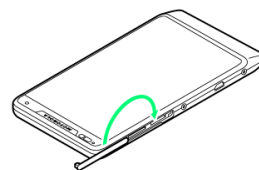
必ず電源を切った状態で行ってください。

・SDカードの取り付けには、USIM／SDカード挿入ツール（試供品）を使用します。

1

USIMカード／SDカードスロットのカバーを開き、SDカードを取り付ける

・SDカードをスロットに途中まで差し込み（ 1 ）、USIM／SDカード挿入ツールを利用して「カチッ」と音がするまでまっすぐ押し込んでください（ 2 ）。
・端子面を下にして、SDカードをゆっくりと水平に奥まで差し込みます。
・SDカード以外は取り付けないでください。

2

USIMカード／SDカードスロットのカバーを確実に閉じる

SDカードを取り外す

必ずSDカードのマウントを解除したあと、本機の電源を切った状態で行ってください。

・SDカードの取り外しには、USIM／SDカード挿入ツール（試供品）を使用します。

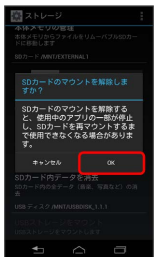
1

ホーム画面で (:::) → (設定) （設定）

2

ストレージ

3

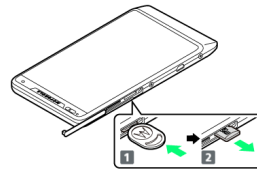
SDカードのマウント解除 → OK

項目名が SDカードのマウント解除 から SDカードをマウント に切り替わります。

4

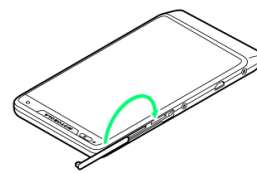
電源キーを長押し → 電源を切る

本機の電源が切れます。

5

USIMカード／SDカードスロットのカバーを開き、SDカードを取り外す

・USIM／SDカード挿入ツールを利用してSDカードを **1** の方向に「カチッ」と音がするまで押して離し、 **2** の方向に引き出します。

6

USIMカード／SDカードスロットのカバーを確実に閉じる

SDカードをフォーマットする

市販のSDカードをはじめてお使いになるときは、必ず本機でフォーマットしてください。

・フォーマットすると、SDカード内のデータがすべて消去されます。ほかの機器で使用したSDカードをフォーマットするときは、あらかじめよくご確認のうえ、操作してください。
・フォーマットは、充電しながら行うか、内蔵電池が十分に充電された状態で行ってください。

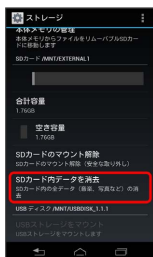
1

ホーム画面で ➔ （設定）

2

ストレージ

3

SDカード内データを消去

4

SDカード内データを消去

5

すべて消去

SDカード内のデータがすべて消去されます。

SDカード利用時のご注意

データについて

SDカードの登録内容は、事故や故障によって、消失または変化してしまうことがあります。大切なデータは控えをとっておくことをおすすめします。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

データの読み出し中／書き込み中について

データの読み出し中や書き込み中は、絶対に本機の電源を切らないでください。

電池残量について

電池残量が少ないとデータの読み込みや書き込みができない場合があります。

SDカードの取り扱いについて

SDカードは、小さなお子様の手の届かない所で保管／使用してください。誤って飲み込むと、窒息する恐れがあります。

充電する

通知LEDについて

電池残量が少なくなったときや充電中など、本機の状態を通知LEDで確認できます。通知LEDの動作は次のとおりです。

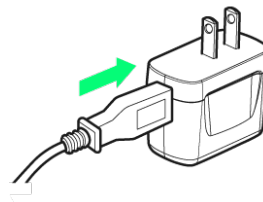
動作	説明
赤色で点滅	電池残量が残りわずか（残量が5%以下）
緑色で点灯	充電中[1]
緑色で点滅	不在着信などの通知あり

1 本機の電源を入れられる程度に充電されると、通知LEDは消灯します。また、電池残量があるときに充電すると、通知LEDは点灯しません。

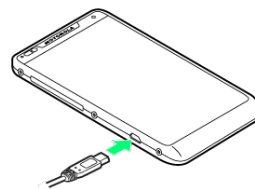
ACアダプタで充電する

付属のACアダプタを使用して充電します。

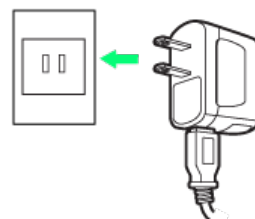
1

ACアダプタにmicroUSBケーブル（試供品）のUSBプラグを差し込む

・USBプラグの向きに注意して、水平にしっかりと差し込みます。

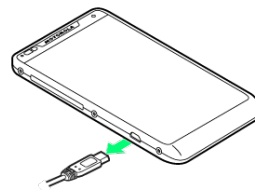
2

外部接続端子にmicroUSBケーブルのmicroUSBプラグを差し込む

・microUSBプラグの向きに注意して、水平にしっかりと差し込みます。

3

ACアダプタを家庭用ACコンセントに差し込む

充電が始まると、ステータスバーの が に変わります。画面ロック解除画面を表示中は、「充電しています：XX%」と表示されます。充電が完了すると、ステータスバーの が に戻ります。画面ロック解除画面を表示中は、「充電完了」と表示されます。

4

充電が完了したらACアダプタを外す

microUSBケーブルを本機とACアダプタから抜き、ACアダプタを家庭用ACコンセントから抜きます。

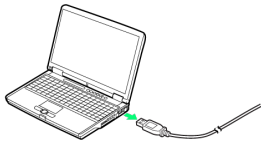
パソコンと接続して充電する

・必ずパソコンの電源を付けた状態で行ってください。
・パソコンの接続環境によっては、充電できない場合があります。

1

パソコンにmicroUSBケーブル（試供品）のUSBプラグを差し込み、本機の外部接続端子にmicroUSBケーブルのmicroUSBプラグを差し込む

2

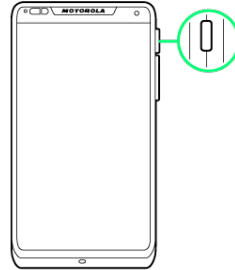
充電が完了したらmicroUSBケーブルを本機とパソコンから抜く

本機の保管についてのご注意

本機の電池を使い切った状態で、保管・放置しないでください。お客様が登録・設定した内容が消失または変化したり、本機が使用できなくなることがあります。長期間保管・放置するときは、半年に1回程度充電を行ってください。

電源を入れる／切る

電源を入れる

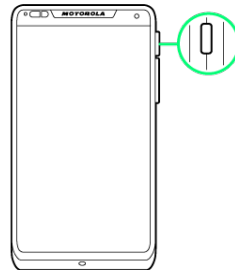
1

電源キーを長押し

画面ロック解除画面が表示されます。

・はじめて電源を入れたときは、初期設定ガイダンスが起動します。設定については「初期設定を行う」を参照してください。

電源を切る

1

電源キーを長押し

2

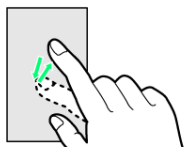
電源を切る

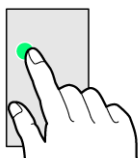
電源が切れます。

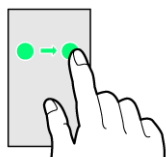
タッチパネルの使いかた

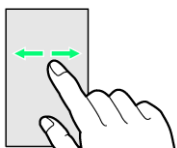
本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作できます。

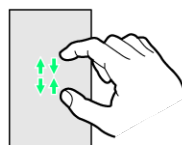
タップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。

ロングタッチ

画面に軽く触れたまま、しばらくそのままにしておきます。画面が切り替われば指を離します。

ドラッグ

アイコンなどの対象物に軽く触れたまま、目的の位置までなぞり、指を離します。

フリック

画面に軽く触れて、上下左右に指を軽くはじきます。

ピンチ

2本の指で画面に触れ、指を開いたり閉じたりします。

初期設定について

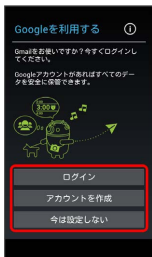
はじめて電源を入れたときは、初期設定ガイダンスが起動し、Googleアカウントの設定などを行います。画面の指示に従って、各項目を設定してください。

初期設定を行う

1

開始

2

ログイン ／ アカウントを作成 ／ 今は設定しない

- 既存のGoogleアカウントを利用してログインするときは、 ログイン をタップして、ユーザー名とパスワードを入力し、 ログイン をタップします。
- Googleアカウントを新規作成するときは、 アカウントを作成 をタップして、画面の指示に従ってアカウントを作成します。
- Googleアカウントの設定を省略するときは、 今は設定しない をタップします。
- Google+に参加する画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

3

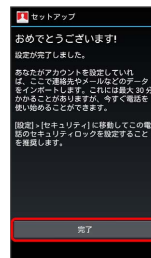
Playストアでアプリケーションを購入可能にするかどうかを設定

- 購入可能にする場合は必要な項目を入力し、 保存 をタップします。
- 購入可能にしない場合は、 スキップ をタップします。

4

バックアップと復元をするかどうか選択 次へ

5

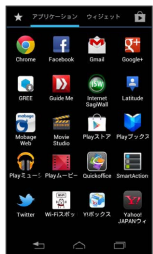
完了

初期設定が完了します。

- Guide Meが表示され、タッチスクリーンの使いかたや、画面のオン／オフの切り替え方法、キーの説明を確認できます。 完了 をタップすると、Guide Meを終了できます。

基礎知識／基本操作

基本的な操作のしくみ

ホーム画面とランチャー画面

本機のおもな操作は、電源を入れると表示される「ホーム画面」と、アプリケーション／ウィジェットを一覧表示した「ランチャー画面」から行います。ランチャー画面は、ホーム画面で をタップすると表示できます。

項目選択と画面移動

項目やアイコン、画面のキーなどをタップすると、該当する操作の画面に移動します。

・1つ前の画面に戻るときは、 をタップします。
・ホーム画面に戻るときは、 をタップします。

メニュー操作

 をタップすると、その画面で利用できる機能の設定や項目が画面に表示されます。また、画面をロングタッチすると利用できる設定や項目が表示される画面もあります。

・起動中のアプリケーションによっては、 以外のアイコンが表示される場合があります。

端末設定と設定操作

ホーム画面で をタップしたあと、 （設定）をタップすると設定メニューが表示され、本機の各機能のはたらきをカスタマイズできます。

・通知パネルを開いて をタップしても設定メニューを表示できます。
・ホーム画面の1枚目のシートを表示中に画面を右方向にフリックするとクイック設定画面が表示され、よく利用する機能の設定を変更できます。また、クイック設定画面で すべての設定を表示 をタップすると、設定メニューを表示できます。クイック設定については「クイック設定画面の見かた」を参照してください。

縦画面と横画面

本機を横向きに回転させると、表示画面も横表示に切り替わります。

・表示中の画面によっては、本機の向きを変えても横表示されない場合があります。

表示中の画面を画像として保存（スクリーンショット）する

電源キーと音量小キーを同時に長押しすると、表示中の画面を画像として保存できます。

・表示中の画面によっては、スクリーンショットを実行できません。

・保存した画像は、ギャラリーの「Screenshots」アルバムなどから確認できます。

アプリケーションについて

アプリケーションを起動する

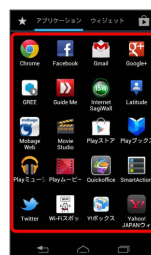
1

ホーム画面で

ランチャー画面が表示されます。

・ランチャー画面を閉じるには、 または をタップします。

2

起動するアプリケーションをタップ

アプリケーションが起動します。

最近使用したアプリケーションを起動する

1

▭

最近使用したアプリケーションが18件まで表示されます。

2

起動するアプリケーションをタップ

アプリケーションが起動します。

・アプリケーションをリストから削除する場合は、削除するアプリケーションを左右にフリックしてください。アプリケーションをロングタッチして リストから削除 をタップしても削除できます。

おもなアプリケーション

アイコン	機能・サービス
（Chrome）	Google Chromeを利用できます。
（Facebook）	Facebookを利用するための公式アプリケーションです。プロフィールの編集や、画像・メッセージの投稿などができます。
（Gmail）	Googleのメールサービスが利用できます。
（Google +）	Google+を利用できます。
（GREE）	GREEの公式アプリケーションで楽しく友だちと遊びましょう。コミュニケーションや無料ゲームを楽しめます。無料ゲームがたくさん楽しめるだけでなく、大人気のゲームや占い、便利なアプリケーションもぞくぞく登場します。
（Guide Me）	本機の使い方についてのチュートリアルやヘルプなどを確認することができます。
（Internet SagiWall）	インターネット利用時に、ワンクリック詐欺などの危険なサイトを検知し、お客様のスマートフォンをお守りします。危険なサイトを検知した場合、警告画面を表示して、お知らせします。
（Latitude）	友人と現在位置や状況を共有できます。
（Mobage Web）	最大級の会員数を誇るMobage（モバゲー）の公式アプリケーションです。TVCMなどでおなじみの超有名ゲームが遊べたり、アバターや日記、サークルへの参加などを通して、他のユーザとのコミュニケーションも楽しめます。
（Movie Studio）	動画を編集できます。
（Playストア）	お気に入りの音楽、映画、書籍、Android アプリやゲームを見つけることができます。
（Playブックス）	世界中の図書館や出版社のたくさんの書籍を検索してプレビューができます。
（Play ミュージック）	音楽を再生できます。
（Playムービー）	Google Play™で映画をレンタルしたり、自分で撮影した動画を管理することができます。
（Quickoffice）	Officeファイルの閲覧ができます。
（SmartActions）	運転中に電話がかかってきたときに自動的に相手にメールを送信させたり、電池残量が少なくなったときに内蔵電池の消費を抑えるように動作させたり、動作ルールを設定して本機をより快適に使用できるようにします。
（Twitter）	Twitterを利用するための公式アプリケーションです。タイムライン表示や、ダイレクトメッセージの送受信ができます。ウィジェットからダイレクトにツイートすることもできます。

（Wi-Fiスポット設定）	ソフトバンクWi-Fiスポット提供エリアで、ソフトバンクWi-Fiスポットに自動で接続（ログイン）することができるようになるアプリケーションです。ご利用には、ソフトバンクWi-Fiスポットサービスへの加入が必要となります。
（Y!ボックス）	写真や動画、テキストや音声データをいつでも簡単に保存や閲覧、公開できるストレージサービスです。パソコンにも対応しており、スマートフォンで保存したデータを自宅のパソコンから閲覧することもできます。
（Yahoo! JAPANウィジェット for SoftBank）	Yahoo!検索を利用できます。
（YouTube）	YouTubeの動画を閲覧したり、投稿したりすることができます。
（おサイフケータイ）	本機をリーダー／ライターにかざすだけで、電子マネーでのショッピングやクーポン情報の取得などができます。
（お買い物）	様々なサイトで提供される豊富な商品からインターネットショッピングができるアプリケーションです。ショッピングに応じて特別ポイントが付与されるなど、ホワイトマーケットならではの特典もあります。
（カメラ）	静止画や動画を撮影できます。
（カレンダー）	カレンダーを確認したり、予定を管理することができます。
（ギャラリー）	静止画や動画を管理・表示できます。
（スマセレ）	お好みのセレクトを選んで厳選アプリケーションとホーム画面を一括ダウンロードできます。2クリックでセレクトをすばやく交換できます。ホーム画面とアプリケーションを自分好みにまるごとカスタマイズすることができます。
（ダウンロード）	ダウンロードしたファイルを確認できます。
（テザリング）	4G対応スマートフォンをモバイルWi-Fiルーターとして利用するためのアプリケーションです。ご利用にはテザリングオプションの加入が必要です。
（トーク）	友人とメッセージをリアルタイムにやりとりできます。
（ナビ）	目的地までの経路や所要時間を確認できます。
（ファイル）	本体メモリやSDカードに保存されている静止画や動画、音楽などのファイルを確認できます。
（ブラウザ）	インターネットに接続し、ウェブページを閲覧できます。
（ボイスコマンド）	音声で電話の発信やメールの送信、アプリケーションの起動などの操作ができます。
（マップ）	世界中の地図を確認できます。
（メール）	自宅や会社のインターネットメールを送受信できます。
（メール）	ソフトバンクのメールサービス（SMS／S!メール）を利用することができます。「@softbank.ne.jp」「@x.vodafone.ne.jp」のメールアドレスを使い、デコレメール、絵文字などの送受信が可能です。
（メッセンジャー）	Google+のサークルに登録してある家族や仲間を招待して、ビデオチャットを行えるツールです。簡単に情報共有をすることができます。
（ローカル）	レストランや観光スポットなど、現在地付近の情報を入手できます。
（緊急速報メール）	気象庁が配信する緊急地震速報や津波情報を受信することができます。対象エリア内にいて速報をキャッチした場合、警報音やバイブレーション、画面表示ですぐにお知らせします。また、国や地方公共団体からの災害・避難情報も受信できます。
（検索）	本機やインターネット上の情報を検索できます。
（災害用伝言板）	震度6弱以上の地震など、大規模災害が発生した場合に、安否情報の登録、確認、削除ができます。また、あらかじめ設定したEメールアドレスに対して、安否情報が登録されたことを自動送信することができます。
（時計）	指定した時刻にアラーム音とバイブでお知らせするアプリケーションです。卓上時計としても利用することもできます。
（車内モード）	車内などで使いやすいメニューを表示して、本機を操作できます。運転中のご利用はお控えください。
（新聞 雑誌）	新聞・雑誌・テレビニュースを発売日当日に誌面そのままのレイアウトで読むことができるアプリケーションです。ビジネス・スポーツ・ファッション・グルメ・モノ・旅行・エンタメなどさまざまなラインナップがあり、充実しています。
（設定）	本機の設定を変更できます。
（電卓）	四則演算をはじめ、いろいろな計算ができます。
（電話）	電話をかけたり、受けたりすることができます。本機で発着信した電話の履歴を確認することもできます。
（連絡先）	連絡先を利用できます。

電話番号について

自分の電話番号を確認する

1

ホーム画面で → （設定）

2

端末情報

3

端末の状態

電話番号を確認できます。

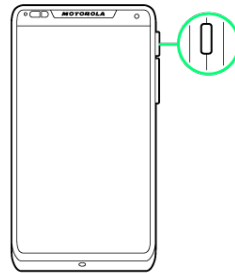
マナーモード／休止状態／機内モードについて

マナーモードを利用する

周囲に迷惑がかからないよう、着信音や操作音などが鳴らないように設定できます。

・マナーモード中でも、カメラのシャッター音は鳴ります。

1

電源キーを長押し

2

 （ミュート）／ （バイブ）

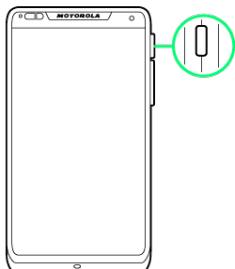
マナーモードが設定されます。

・マナーモードを設定しているときに電源キーを長押しして をタップすると、マナーモードが解除されます。

休止状態を利用する

本機をしばらくの間操作しないときなどに、画面の表示を消して、低電力消費状態にできます。休止状態では、電波を発する機能がすべて無効になります。

1

電源キーを長押し

2

休止状態

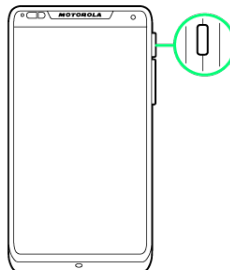
休止状態がオンになります。

・はじめて休止状態の操作をしたときは、休止状態の説明画面が表示されます。 OK をタップすると、休止状態がオンになります。
・画面が表示されるまで電源キーを長押しすると、休止状態をオフにできます。

機内モードを利用する

電源を入れたまま、電波を発する機能をすべて無効にできます。

1

電源キーを長押し

2

機内モード

機内モードが設定されます。

・機内モードを設定しているときに、同様の操作を再度行うと機内モードが解除されます。

機内モード利用時のご注意

機内モードを設定したあとにWi-Fi機能やBluetooth®通信をオンにすると、機内モードを設定中でも各機能を利用した通信ができるようになりますのでご注意ください。

文字を入力する

キーボードについて

文字を入力するときは、ディスプレイに表示されるソフトウェアキーボードを使用します。
ソフトウェアキーボードには1つのキーに複数の文字が割り当てられている「テンキーキーボード」と、1つのキーに1つの文字が割り当てられている「フルキーキーボード」があります。

- ここでは、お買い上げ時にデフォルトとして設定されている「日本語-iWnn IME」のキーボードについて説明します。
- ソフトウェアキーボードは、文字入力欄をタップすると表示されます（自動的に表示される場合もあります）。
- 「テンキーキーボード」と「フルキーキーボード」を切り替えるには、キーボード表示中に 文字 をロングタッチして テンキー⇔フルキー をタップします。
- 本機の入力方法には、「日本語-iWnn IME」の他に、「Moto Chinese Input」と「英語（米国）-モトローラ入力」があります。入力方法の切り替えは、キーボード表示中に通知パネルを開く ➔ 入力方法の選択 ➔ 利用する入力方法をタップします。

テンキーキーボード画面の見かた

1 現在の文字種（入力モード）が表示されます。

2 予測変換をオンにしているときに、入力中の文字の変換候補が表示されます。

3 キーに割り当てられている１つ前の文字に戻ります。 Undo が表示されているときは、確定前の状態に戻します。

4 カーソルを左に移動します。

5 英数カナ変換します。 記号 が表示されているときは、記号／顔文字リストを表示します。

6 入力モードを切り替えます（ひらがな漢字／半角英字／半角数字／音声入力）。ロングタッチするとiWnn IMEメニューが表示されます。

7 入力中の文字に対し、「゛」（濁点）／「゜」（半濁点）の入力、および大文字／小文字への変換を行います。

8 カーソルの前の文字を削除します。

9 カーソルを右に移動します。

10 スペース入力、または文字の変換を行います。

11 次の入力欄にカーソルを移動、または入力中の文字を確定します。

12 キーに割り当てられている文字を入力します。

フルキーキーボード画面の見かた

1 現在の文字種（入力モード）が表示されます。

2 予測変換をオンにしているときに、入力中の文字の変換候補が表示されます。

3 文字を入力します。

4 英字入力しているときにタップすると、大文字／小文字を切り替えることができます。小文字のときに２回タップするとキーの左上に緑色の円が表示され、大文字入力を固定できます。数字入力しているときにタップすると、入力できる記号が切り替わります。

5 入力モードを切り替えます（ひらがな漢字／半角英字／半角数字／音声入力）。ロングタッチするとiWnn IMEメニューが表示されます。

6 記号／顔文字リストを表示します。

7 スペース入力、または文字の変換を行います。

8 カーソルの前の文字を削除します。

9 次の入力欄にカーソルを移動、または入力中の文字を確定します。

10 カーソルを右に移動します。

11 カーソルを左に移動します。

文字種（入力モード）を切り替える

1

文字入力画面で 文字 をロングタッチ → 入力モード切替

入力モード切替画面が表示されます。

・文字 をタップすると、入力モードをひらがな漢字→半角英字→半角数字→音声入力の順に切り替えられます。

2

利用する入力モードをタップ

入力モードが切り替わります。

ひらがなを入力する（テンキーキーボード）

「けいたい」と入力する方法を例に説明します。

1

入力モードがひらがな漢字入力モードになっていることを確認

2

か（4回）→ あ（2回）→ た（1回）→ あ（2回）→ 確定

文字が入力されます。

ひらがなを入力する（フルキーキーボード）

「けいたい」と入力する方法を例に説明します。

1

入力モードがひらがな漢字入力モードになっていることを確認

2

文字が入力されます。

漢字を入力する

テンキーキーボードで、「携帯」と入力する方法を例に説明します。

1

入力モードがひらがな漢字入力モードになっていることを確認

2

変換候補が表示されます。

・変換候補エリアに候補が表示しきれないときは、▼ をタップすると、表示しきれなかった変換候補が表示されます。さらに変換候補があるときは、画面をスライドすると表示されます。

3

変換候補の 携帯

文字が入力されます。

カタカナを入力する

テンキーキーボードで、「ケイタイ」（全角カタカナ）と入力する方法を例に説明します。

1

入力モードが全角カタカナ入力モードになっていることを確認

2

カ （4回） → ア （2回） → タ （1回） → ア （2回） → 確定

文字が入力されます。

・ひらがな漢字入力モードで「けいたい」と入力し、英数カナ → ケイタイ をタップしても、カタカナを入力できます。

英字を入力する

テンキーキーボードで、「keitai」（半角英字）と入力する方法を例に説明します。

1

入力モードが半角英字入力モードになっていることを確認

2

JKL 5 （2回） → DEF 3 （2回） → GHI 4 （3回） → TUV 8 （1回） → ABC 2 （1回） → GHI 4 （3回） → 確定

文字が入力されます。

記号／顔文字を入力する

1

文字入力画面で 記号

2

記号 ／ 顔文字 → 記号や顔文字をタップ

記号／顔文字が入力されます。

・リストを上下にスライドすると、表示しきれなかった記号／顔文字が表示されます。▲ ／ ▼ をタップすると、カテゴリ単位でリストをスクロールできます。

・戻る をタップすると、記号／顔文字リストを閉じます。

フリック入力について

テンキーキーボードで入力するとき、キーをフリックして入力できます。
「か」行を入力する方法を例に説明します。

1

か を上下左右にフリック

フリックした方向の文字が入力されます。

音声で文字を入力する

・文字入力欄によっては、音声入力を利用できません。

1

文字 をロングタッチ → 入力モード切替

2

音声入力

音声入力モードに切り替わります。

・ひらがな漢字入力モードで 文字 を3回タップしても、音声入力モードに切り替わります。

3

音声入力開始 → 送話口に向かって入力内容を話す

文字が入力されます。

文字を切り取り／コピーして貼り付ける

1

文字入力画面で切り取り／コピーする文字列をロングタッチ

文字列がハイライト表示されます。

2

／ をドラッグして切り取り／コピーする範囲を選択

選択した文字列がハイライト表示されます。

- をタップすると、すべての文字列が選択されます。
- が表示されているときは、タップすると、前回切り取り／コピーした文字列を、選択範囲に貼り付けます。

3

（切り取り）／ （コピー）

4

文字入力欄をタップ → → ペースト 、または文字入力欄をロングタッチ → ペースト

切り取り／コピーした文字列が貼り付けられます。

文字入力の設定を行う

各入力方法（日本語-iWnn IME、Moto Chinese Input、英語（米国）-モトローラ入力）の操作音やバイブレータなどを設定できます。

1

ホーム画面で → （設定）

2

言語と入力 → 設定する入力方法の

3

設定項目をタップ → 画面の指示に従って操作

入力方法の動作が設定されます。

- 設定項目をタップすると、設定が完了するものがあります。

Googleアカウントを利用する

Googleアカウントを利用すれば、Googleサービスをより便利に活用できます。Googleアカウントがないと利用できなかったり、機能が制限されるアプリケーションがあります。

Googleアカウントを取得する

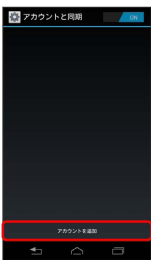
1

ホーム画面で ➔ （設定）

2

アカウントと同期

3

アカウントを追加

4

Google

Googleアカウントを追加画面が表示されます。

5

新しいアカウント

6

姓を入力 ➔ 名入力欄をタップ ➔ 名を入力 ➔ 次へ

7

メールアドレスを入力 ➔ 次へ

8

パスワードを入力 ➔ パスワードの再入力欄をタップ ➔ パスワードを再度入力（確認用） ➔ 次へ

9

予備のメールアドレスを入力 ➔ セキュリティ保護用の質問欄をタップして質問をタップ ➔ 回答欄をタップ ➔ 答えを入力 ➔ 次へ

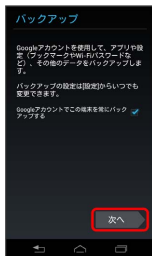
10

今は設定しない ➔ 同意する

11

Playストアでアプリケーションを購入可能にするかどうかを設定

12

次へ

Googleアカウントの追加が完了します。

・Googleアカウントの作成が2つ目以降の場合は、同期する項目をタップ（☑表示）➔ 次へ をタップします。

Googleアカウントでログインする

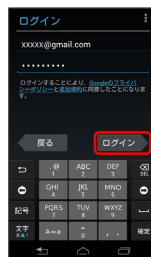
Googleアカウントが必要なアプリケーションを起動すると、Googleアカウントを追加画面が表示されます。取得したGoogleアカウントでログインすると、アプリケーションが利用できます。

1

Googleアカウントを追加画面で 既存のアカウント

Googleアカウントのログイン画面が表示されます。

2

メールアドレスを入力 ➔ パスワード欄をタップ ➔ パスワードを入力 ➔ ログイン

Googleアカウントのログイン画面が表示されます。

3

画面の指示に従って操作

Googleアカウントのログインが完了します。

! Googleアカウント利用時のご注意

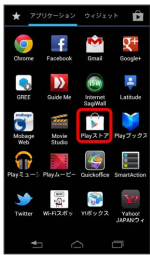
GoogleアカウントのIDや暗証番号はお忘れにならないようご注意ください。

Google Playについて

Google Play（Android マーケット™）では、お気に入りの音楽、映画、書籍、Android アプリやゲームを見つけることができます。あらかじめ、Googleアカウントでログインしておいてください。

無料アプリケーションをインストールする

1

ホーム画面で ➔ （Playストア）

Google Play画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

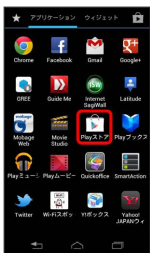
無料アプリケーションをタップ ➔ インストール ➔ 同意してダウンロード

アプリケーションがダウンロードされ、インストールされます。

・アプリケーションによっては、ボタンの表示が異なることがあります。画面の指示に従って操作してください。

有料アプリケーションを購入する

1

ホーム画面で ➔ （Playストア）

Google Play画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

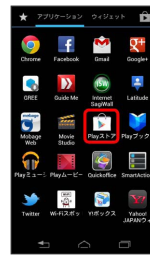
2

有料アプリケーションをタップ ➔ 金額をタップ ➔ 画面の指示に従って操作

アプリケーションがダウンロードされ、インストールされます。

アプリケーションを更新する

1

ホーム画面で ➔ （Playストア）

Google Play画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

➔ マイアプリ ➔ 更新するアプリケーションをタップ ➔ 更新 ➔ 同意してダウンロード

アプリケーションがダウンロードされ、インストールされます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

購入したアプリケーションについて

支払いについて

支払いは1度だけです。アンインストール後の再ダウンロードの際は、代金は不要です。

ほかのAndroid搭載機器について

同じGoogleアカウントを設定しているAndroid搭載機器であれば、無料でインストールできます。

アプリケーションについての操作

返金を要求する

購入後一定時間以内であれば、返金を要求できます。返金を要求すると、アプリケーションは削除され、代金は請求されません。返金要求は、1つのアプリケーションにつき、1度だけ有効です。

Google Play画面で ➔ マイアプリ ➔ アプリケーションをタップ ➔ 払い戻し

アプリケーションを自動的に更新する

Google Play画面で ➔ マイアプリ ➔ アプリケーションをタップ ➔ 自動更新を許可する （ 表示）

・アプリケーションによっては、自動更新を許可できないものもあります。

Google Play利用時のご注意

アプリケーションのインストールについて

本機では、Google Inc.が提供する「Google Play」上より、さまざまなアプリケーションのインストールが可能です。お客様ご自身でインストールされるこれらのアプリケーションの内容（品質、信頼性、合法性、目的適合性、情報の真実性、正確性など）およびそれに起因するすべての不具合（ウイルスなど）につきまして、当社は一切の保証を致しかねます。

アプリケーションの購入について

アプリケーションの購入は自己責任で行ってください。アプリケーションの購入に際して自己または第三者への不利益が生じた場合、当社は責任を負いかねます。

暗証番号／操作用暗証番号について

暗証番号の種類

本機のご利用にあたっては、交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）が必要になります。ご契約時の4桁の暗証番号で、オプションサービスを一般電話から操作する場合や、インターネットの有料情報申し込みに必要な番号です。

- 操作用暗証番号や交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）はお忘れにならないようにご注意ください。万一お忘れになった場合は、所定の手続きが必要になります。詳しくは、お問い合わせ先までご連絡ください。
- 操作用暗証番号や交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）は、他人に知られないようにご注意ください。他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 入力を3回続けて間違えると、発着信規制サービスの設定変更ができなくなります。この場合、交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）の変更が必要となりますので、ご注意ください。詳しくは、お問い合わせ先までご連絡ください。
- 以前、携帯電話から発着信規制用暗証番号を変更されたお客様は、発着信規制を設定する際に、その変更された番号を入力してください。

操作用暗証番号を設定する

1

ホーム画面で ➔ （設定）

2

セキュリティーと画面ロック

3

端末のパスワード設定

4

操作用暗証番号を入力 ➔ OK ➔ 操作用暗証番号を再度入力
操作用暗証番号が設定されます。

- 設定済みの操作用暗証番号を変更する場合は、現在の操作用暗証番号を入力 ➔ OK ➔ 新しい操作用暗証番号を入力 ➔ OK ➔ 新しい操作用暗証番号を再度入力 ➔ OK をタップします。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

PINコードについて

PINコードとは、USIMカードの4～8桁の暗証番号です。第三者による本機の無断使用を防ぐために使用します。お買い上げ時には「9999」に設定されています。

PINコードを有効にする

PINコードを有効にすることで、USIMカードを本機に取り付けた状態で電源を入れたとき、PINコードを入力する画面を表示するように設定できます。

1

ホーム画面で ➔ （設定）

2

セキュリティーと画面ロック

3

USIMカードロック設定 ➔ USIMカードをロック （ 表示） ➔ PINコードを入力 ➔ OK

PINコードが有効になります。

PINコードを変更する

PINコードの変更は、PINコードを有効にしている場合のみ行えます。

1

ホーム画面で ➔ （設定）

2

セキュリティーと画面ロック

3

USIMカードロック設定 ➔ USIM PINの変更 ➔ 現在のPINコードを入力 ➔ OK ➔ 新しいPINコードを入力 ➔ OK ➔ 新しいPINコードを再度入力 ➔ OK

PINコードが変更されます。

PINコードのご注意

PINコードの入力を3回間違えると、PINロック状態になります。その際は、PINロック解除コード（PUKコード）が必要となります。PINロック解除コードについては、お問い合わせ先までご連絡ください。PUKコードを10回間違えると、USIMカードがロックされ、本機が使用できなくなります。その際には、ソフトバンクショップにてUSIMカードの再発行（有償）が必要になります。

画面をロックする

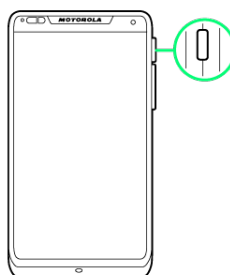
一定時間何も操作しないと、画面がロックされます。電源キーを押して手動で画面をロックすることもできます。内蔵電池の消耗を抑えられ、タッチパネル操作を受け付けなくなるので誤動作を防ぐことができます。

画面ロックを解除する

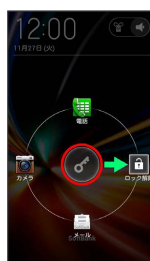
ここでは、お買い上げ時の状態（「画面ロック」が「デフォルト」）での操作方法で説明します。

・「画面ロック」の設定で、解除方法を顔認証ロック解除、パターン、PIN、またはパスワードに変更することもできます。

1

画面ロック中に電源キーを押す

画面ロック解除画面が表示されます。

2

を （ロック解除）までドラッグ

画面ロックが解除されます。

・ を （電話）／ （カメラ）／ （メール）までドラッグすると、画面ロックを解除してアプリケーションを起動できます。

・ を （バイブ）／ （ミュート）までドラッグすると、マナーモードを設定できます。

ソフトウェアの更新について

ネットワークを利用してソフトウェア更新が必要かどうかを確認し、必要なときには更新ができます。

ソフトウェアを更新する

1

ホーム画面で ⊞ ➡ ⚙（設定）

2

端末情報

3

システムアップデート

ソフトウェア更新が実行されます。

・モトローラプライバシーポリシー画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・ソフトウェア更新が可能な場合は、アップデート使用可能画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。
・ソフトウェアが最新の場合は、アップデート不要のメッセージが表示されます。

ソフトウェア更新を行う前に

本機の状況（故障・破損・水濡れなど）によっては、保存されているデータが破棄されることがあります。必要なデータは、ソフトウェア更新前にバックアップしておくことをおすすめします。なお、データが消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

ソフトウェア更新時のご注意

ソフトウェア更新中について

更新が完了するまで、本機は使用できません。ソフトウェア更新には時間がかかることがあります。

ソフトウェア更新中の電波について

電波状況のよいところで、移動せずに操作してください。また、電池残量が十分ある状態で操作してください。更新途中に電波状態が悪くなったり、電池残量がなくなると、更新に失敗することがあります。更新に失敗すると本機が使用できなくなることがあります。

ほかの機能を操作している場合

ソフトウェア更新中は、ほかの機能を操作できません。

通信方法の選択について

ソフトウェア更新時に設定した通信方式は、ソフトウェア更新が完了するまで変更できません。

画面の見かた

ホーム画面のしくみ

ホーム画面は電源を入れたときに表示される、本機の操作の中心となる画面です。ホーム画面をカスタマイズして、アプリケーションのショートカットやウィジェット、フォルダを表示させることができます。

ホーム画面の見かた

名称	説明
1 ステータスバー	下方向にスライドすると、通知パネルを表示できます。
2 壁紙	ウィジェットやショートカット、フォルダを配置できます。
3 クイックメニュー	アプリケーションを起動できます。フォルダを設定することもできます。
4 ウィジェット（例：Google検索）	ホーム画面に配置するアプリケーション（ウィジェット）の起動や操作ができます。
5 ランチャーボタン	ランチャー画面を表示できます。

ホーム画面シートを切り替える

ホーム画面は、最大で7枚のシートを設定でき、各ホーム画面をアイコンやウィジェットなどでカスタマイズして、便利に使用できます。ホーム画面を左右にフリックすると、ホーム画面シートを切り替えることができます。

・お買い上げ時のホーム画面のシートは 1 枚のみ設定されています。
・最初のシートを表示中に右方向にフリックすると、クイック設定画面が表示され、よく利用する機能の設定を変更できます。
・ほかのシートを表示しているときに をタップすると、最初のシートに戻ります。

ランチャー画面のしくみ

ランチャー画面は、アプリケーションを起動するための画面です。ランチャー画面からウィジェット一覧を表示することもできます。

ランチャー画面の見かた

名称	説明
1 アプリケーションタブ	アプリケーション一覧が表示されます。左右にフリックすると、画面を切り替えられます。
2 お気に入りタブ	お気に入りのアプリケーションを配置できます。
3 アプリケーションアイコン	本機にインストールされているアプリケーションが表示されます。
4 ウィジェットタブ	ウィジェット一覧が表示されます。左右にフリックすると、画面を切り替えられます。
5 Playストアボタン	Playストアを起動できます。

ステータスバーについて

ステータスバーは、本機の画面上部にあります。新着メールなどの通知アイコンや、本機の状態をお知らせするステータスアイコンが表示されます。

ステータスバーの見かた

1 通知アイコン

2 ステータスアイコン

おもな通知アイコン

ステータスバーに表示される通知アイコンは、次のとおりです。

アイコン	説明
	新着Gmailあり
[1]	新着インターネットメールあり
	新着SMS／S!メールあり
	SMS／S!メールの送信に失敗
	新着留守番メッセージあり
	音楽再生中
	本体メモリまたはSDカードに空きがありません／その他のエラーあり
	Wi-Fi利用可能
	新着ツイートあり
	発信中／着信中／通話中
	不在着信あり
	保留中
	データのアップロード
	データのダウンロード
	コンテンツのインストール完了
	Google Playのアプリケーションがアップデート可能
	パソコンに接続中
	SDカード取り外し可能
	非表示の通知あり
	VPN接続中
	Wi-Fi Direct利用中
	GPS測位中

1 複数のアカウントを登録しているときは、通知アイコンの色が異なる場合があります。

おもなステータスアイコン

ステータスバーに表示されるステータスアイコンは、次のとおりです。

アイコン	説明
	データ通信中（3G）
	データ通信中（GSM）
	データ通信中（4G）
	Wi-Fiネットワーク接続中
	Bluetooth®オン
	Bluetooth®デバイスに接続中
	機内モード
	アラーム設定中
	スピーカーホン
	電波レベル
	ローミング中
	圏外
	USIMカード未挿入
／	マナーモード設定中（ミュート／バイブ）
	マイク消音（ミュート）
	電池レベル
	充電中

通知パネルを利用する

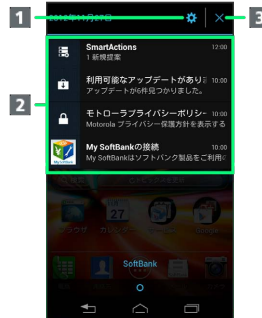
ステータスバーを下方向にスライドすると、通知パネルを開くことができます。通知パネルでは、通知アイコンとその内容を確認できます。

通知パネルを開く

1

通知パネルを開く

通知パネルが表示されます。通知アイコンとその内容を確認できます。

通知パネルの見かた

名称	説明
1 設定	設定メニューを表示して、各種設定を行います。
2 通知／実行中の機能	不在着信などの通知や実行中の機能が表示されます。
3 通知削除	すべての通知を削除します。通知の種類によっては削除されない場合があります。

通知パネルを閉じるには

通知パネルを上方向にスライド

・ ／ をタップしても、通知パネルを閉じることができます。

クイック設定を利用する

クイック設定画面の見かた

ホーム画面の最初のシートを表示中に右方向にフリックすると、クイック設定画面が表示され、よく利用する機能の設定を変更できます。

名称	説明
1 設定項目	機内モード 以外の項目をタップすると、各設定画面が表示されます。
2 設定メニュー	設定メニューが表示されます。
3 ヘルプ	タップして各項目に表示される ? をタップすると、各項目の説明画面が表示されます。説明画面で 詳細 をタップすると、Guide Meが起動します。
4 ON／OFF	各機能のON／OFFを切り替えます。

ホーム画面をアレンジする

ホーム画面の壁紙を設定したり、ショートカットやウィジェット、フォルダを追加してアプリケーションやデータに簡単にアクセスできます。

壁紙を変更する

・ホーム画面の最初のシートにはアイコンのない場所がないため、壁紙を変更するにはホーム画面のシートを切り替えてから操作してください。

1

ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチ

壁紙の種類の選択画面が表示されます。

2

壁紙の種類を選択 → 壁紙を選択 → 壁紙に設定

壁紙が設定されます。

・壁紙の種類で ギャラリー をタップしたときは、壁紙を選択し、画面の指示に従って操作してください。
・設定した壁紙によっては、以降も操作が必要な場合があります。画面の指示に従って操作してください。

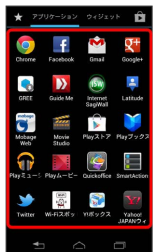
ショートカットを追加する

アプリケーションのショートカットを追加する例で説明します。

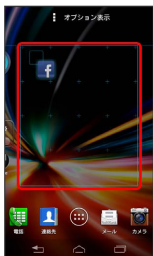
ホーム画面で

ランチャー画面が表示されます。

2

アプリケーションアイコンをロングタッチ

ホーム画面の編集画面が表示されます。

3

追加したい位置へドラッグ

ショートカットが追加されます。

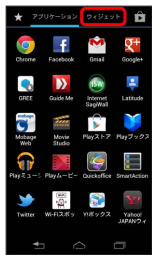
ウィジェットを追加する

追加できるウィジェットは次のとおりです。

項目	説明
Facebook	Facebookの更新情報を確認できます。
Gmail	指定したラベルのメール一覧を表示できます。
Gmailのラベル	指定したラベルへのショートカットを追加できます。
Google Play ミュージック	Playミュージックを利用して、音楽の再生／一時停止などの操作ができます。
Google+投稿	Google+の投稿を確認できます。
Google検索	Google検索を利用できます。
Playストア	Google Playのおすすめのアプリなどを確認できます。
SoftBankメール（簡易表示／詳細表示）	ホーム画面からメールの情報を確認できます。簡易版では、未読メール数を確認できます。詳細版では、未読メール数に加えて最新の未読メールの日時や、本文の一部も確認できます。未読メールがない場合は、最新のメールの内容が確認できます。
Twitter（小／大）	Twitterの情報を確認できます。
Yahoo! JAPAN for SoftBank	ホーム画面をさらに便利に使うためのYahoo! JAPAN公式ウィジェットです。メールやニュース、天気、カレンダー、占いなどの情報を表示したり、気になる言葉をすぐに検索したりできます。
YouTube	YouTubeのおすすめ動画を確認できます。
アナログ時計	アナログ時計を表示します。
お気に入りの連絡先	お気に入りに追加した連絡先を確認できます。
カレンダー	近日中の予定を確認したり、カレンダーを表示できます。
サークルウィジェット	日付・時刻や天気、電池残量などを確認できます。
ショートカットの設定	設定メニュー内の設定項目を、ショートカットとしてホーム画面に追加できます。
ドライブ	（SmartActions）アプリのドライブスマートルールを利用できます。
フォトギャラリー	ホーム画面に静止画を表示できます。
ブックマーク（3×2／1×1）	ホーム画面にブラウザ／Chromeのブックマークを追加して、ウェブページを表示できます。
ホーム画面のヒント	ホーム画面の操作についてのヒントを確認できます。
ミュージックプレイリスト	Playミュージックのプレイリストを追加して、音楽を再生できます。
メール（2×2／1×1）	指定したフォルダのインターネットメールの一覧を表示したり、メールを作成できます。
経路とナビ	ナビを利用できます。
交通状況	目的地までの到着時間を確認したり、地図を表示して現在地を確認したりできます。
書籍	指定した書籍を表示できます。

直接メッセージを送る	連絡先に登録されている相手を指定して、SMSを作成できます。
直接発信	連絡先に登録されている相手を指定して、電話をかけられます。
電源管理	Wi-FiやBluetooth®機能などのON／OFFを切り替えることができます。
留守番電話	留守番電話センターに電話して伝言を確認できます。
連絡先（4×1／1×1）	連絡先に登録されている相手を指定して、ホーム画面に配置できます。
連絡先を検索	連絡先を検索できます。

1

ホーム画面で ⊕ ➔ ウィジェット

ウィジェット一覧が表示されます。

2

ウィジェットをロングタッチ

ホーム画面の編集画面が表示されます。

3

追加したい位置へドラッグ

ウィジェットが追加されます。

フォルダを追加する

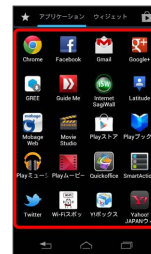
新しいフォルダを作成する方法を例に説明します。

1

ホーム画面で ⊕

ランチャー画面が表示されます。

2

アプリケーションアイコンをロングタッチ

ホーム画面の編集画面が表示されます。

3

同じフォルダへ入れたいアイコンの上にドラッグ

フォルダが作成されます。

・フォルダ名を入力／変更するには、対象のフォルダをタップ ➔ ウィンドウ下部の 名前なしフォルダ ／フォルダ名をタップ ➔ フォルダ名を入力 ➔ 完了 をタップします。

ホーム画面のアレンジ時の操作

ウィジェットやアイコン、フォルダを移動する

ホーム画面で対象のアイテムをロングタッチ ➔ 移動したい場所にドラッグ

ウィジェットやアイコン、フォルダを削除する

ホーム画面で対象のアイテムをロングタッチ ➔ 削除 へドラッグ

ホーム画面を追加する

ホーム画面で右方向に複数回フリックしてページを追加画面を表示 ➔ 空白ページ ／ テンプレートを使用して起動

・テンプレートを使用して起動 をタップしたときは、左右にフリックして使用したいテンプレートを表示 ➔ 選択 をタップします。

ホーム画面を削除する

ホーム画面で右方向に複数回フリックしてページを追加画面を表示 ➔ ページを管理 ➔ 対象のシートをロングタッチ ➔ 削除 へドラッグ

ホーム画面を並べ替える

ホーム画面で右方向に複数回フリックしてページを追加画面を表示 ➔ ページを管理 ➔ 対象のシートをロングタッチ ➔ 移動したい位置にドラッグ

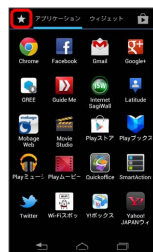
お気に入りを追加する

お気に入りを追加する

1

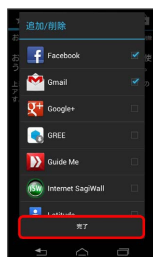
ホーム画面で

2

★

3

追加／削除

4

追加するアプリケーションをタップ（ 表示）   完了

アプリケーションがお気に入りに追加されます。

・お気に入りからアプリケーションを削除するときは、追加／削除 ➔ 削除するアプリケーションをタップ（■表示） ➔ 完了 をタップします。

電話／電話帳

電話をかける／受ける

直接ダイヤルして電話をかける方法や、かかってきた電話の受けかた、着信中／通話中にできることを説明します。

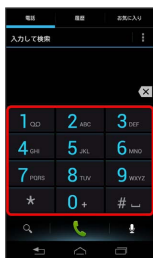
電話をかける

1

ホーム画面で （電話）

電話番号発信画面が表示されます。

2

ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力

・一般電話にかけるときは、市外局番から入力してください。
・スピードダイヤルを設定している相手に電話をかけるには、設定した番号のキーをロングタッチします。

3

電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

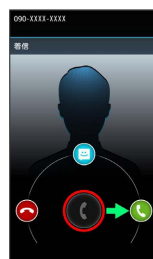
4

通話が終了したら

通話が終了します。

電話を受ける

1

電話がかかってきたら を までドラッグ

通話ができます。

2

通話が終了したら

通話が終了します。

通話画面の見かた／通話中の操作

通話中は、アイコンをタップすることにより、次の機能が利用できます。

1 連絡先に登録している名前と電話番号が表示されます。
2 通話を終了します。
3 ダイヤルキーを表示してプッシュ信号を送信します。
4 スピーカーを使って通話します。
5 相手に音声が聞こえないようにします。
6 通話時間が表示されます。
7 別の相手に電話をかけます。
8 通話を保留します。

緊急通報位置通知について

ソフトバンク携帯電話（3G）から緊急通報を行うと、お客様が発信した際の位置情報を緊急通報受理機関（警察など）へ通知します。このシステムを「緊急通報位置通知」といい、受信している基地局測位情報を元に算出した位置情報を通知します。

- お申し込み料金、通信料は一切かかりません。
- お客様の発信場所や電波の受信状況によっては、正確な位置が通知されないことがあります。必ず口頭で、緊急通報受理機関へお客様の発信場所や目的をお伝えください。
- 「184」を付けて発信するなど、発信者番号を非通知にして緊急通報を行ったときは、位置情報は通知されません。ただし、人命などに差し迫った危険があると判断したときは、緊急通報受理機関がお客様の位置情報を取得することがあります。
- 国際ローミングを使用しているときは、位置情報は通知されません。

電話に関する操作

着信音を止める

着信中に音量大／小キーを押す

着信を拒否する

着信中に を までドラッグする

通話音量を調節する

通話中に音量大／小キーを押す

着信を拒否して相手にSMSを送る

着信中に を までドラッグ ➔ 送信するメッセージをタップする

プッシュ信号を送信する

電話番号発信画面で電話番号を入力 ➔ ➔ P付加 ／ W付加 ➔ ➔ Wを付加したときは電話がつながったら OK

スピードダイヤルを設定する

連絡先に登録している相手の電話番号をスピードダイヤルに設定すると、電話番号発信画面で設定したキーをロングタッチするだけで、電話をかけられます。

電話番号発信画面で ➔ スピードダイヤルの設定 ➔ 設定する番号の スピードダイヤルを追加 ➔ 設定する番号をタップ

- をタップすると、設定した電話番号を削除できます。

着信を拒否して相手に送信するSMSのメッセージを編集する

電話番号発信画面で ➔ 設定 ➔ クイック返信 ➔ 編集するメッセージをタップ ➔ メッセージを編集 ➔ OK

本機にヘッドセットを接続しているときに自動応答する

電話番号発信画面で ➔ 設定 ➔ ヘッドセットで自動応答 ➔ 設定する項目をタップ

こんなときは

Q. 電話が繋がらない

A. 相手の電話番号を市外局番からダイヤルしていますか。市外局番など、「0」で始まる相手の電話番号からダイヤルしてください。

A. 電波状態が悪くありませんか。電波の届く場所に移動してからかけ直してください。

Q. 通話しづらい

A. 騒音がひどい場所では、正しく通話ができないことがあります。

A. スピーカーで通話するときは、通話音量を確認してください。通話音量を上げると通話しづらくなることがあります。

Q. 通話中に「プチッ」と音が入る

A. 移動しながら通話していませんか。電波が弱くなって別のエリアに切り替わるときに発生することがあります。故障ではありません。

Q. 通話中、近接／明るさセンサーが動作しない（顔などが触れて操作してしまう）

A. 通話中にキーを操作して他の画面を表示させると、センサーが動作しなくなります。通話時は通話画面を表示させた状態にしてください。

緊急通報のご注意

機内モードを設定していると、緊急通報できませんのでご注意ください。

連絡先／通話履歴から電話をかける

連絡先や通話履歴を利用して、簡単に電話をかけることができます。

連絡先から電話をかける

1

ホーム画面で （連絡先）

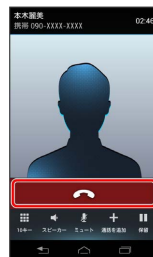
連絡先画面が表示されます。

2

対象の連絡先をタップ →

電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

3

通話が終了したら

通話が終了します。

通話履歴から電話をかける

1

ホーム画面で （電話）

電話番号発信画面が表示されます。

2

履歴

通話履歴画面が表示されます。

3

対象の通話履歴の をタップ

電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

4

通話が終了したら

通話が終了します。

オプションサービス

便利な音声電話用オプションサービスが利用できます。

オプションサービスについて

次のオプションサービスが利用できます。

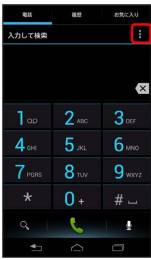
サービス名	説明
転送電話サービス	圏外時や電話に出られないとき、あらかじめ指定した電話番号へ転送します。
留守番電話サービス	圏外時や電話に出られないとき、留守番電話センターで伝言をお預かりします。
割込通話サービス[1]	通話中にかかってきた電話を受けることができます。
グループ通話サービス[1]	複数の相手と同時に通話できます。
発着信規制サービス	電話発着信を状況に合わせて制限できます。
発信者番号通知サービス	お客様の電話番号を相手に通知したり、通知しないようにしたりできます。

1　別途お申し込みが必要です。

転送電話サービスを利用する

1

ホーム画面で （電話） →

2

設定

通話設定画面が表示されます。

3

着信転送

4

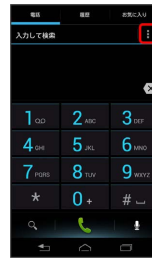
転送条件をタップ → 電話番号を入力 → 有効にする

転送電話サービスが設定されます。

留守番電話サービスを利用する

1

ホーム画面で （電話） →

2

設定

通話設定画面が表示されます。

3

留守番電話の設定

4

「1416」を入力 → OK

留守番電話サービスが設定されます。

・新しい伝言メッセージが録音されるとステータスバーに が表示されます。「1416」に電話をかけて音声ガイダンスの指示に従ってください。

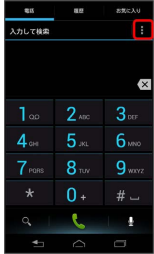
割込通話サービスを利用する

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1

ホーム画面で （電話） ➔ ⋮

2

設定

通話設定画面が表示されます。

3

その他の設定

4

割込通話 （ ✓ 表示）

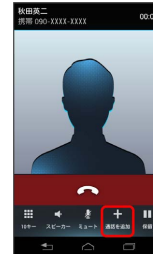
割込通話サービスが設定されます。

・通話中に電話がかかってくると、割り込み音が鳴ります。
を ／ までドラッグして通話を開始できます。

グループ通話サービスを利用する

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1

通話中に 通話を追加

2

別の相手の電話番号を入力 ➔

3

相手が応答したら 結合

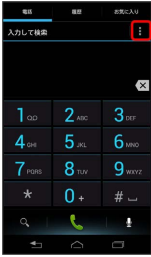
グループ通話が開始されます。

発信者番号通知サービスを利用する

1

ホーム画面で （電話）

2

設定

通話設定画面が表示されます。

3

その他の設定

4

発信者番号 ➔ 番号を非通知 ／ 番号を通知

発信者番号通知サービスが設定されます。

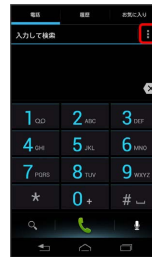
発着信規制サービスを利用する

国際通話や自国以外に電話をかけられないようにしたり、ローミング時に電話を受けないようにしたりできます。また、すべての発信／着信を制限することもできます。

- 発着信規制サービスの操作には、交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）が必要です。
- 交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）の入力を3回間違えると、発着信規制サービスの設定ができなくなります。この場合、交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）の変更が必要となりますのでご注意ください。詳しくはお問い合わせ先までご連絡ください。
- 以前、携帯電話から発着信規制用暗証番号を変更されたお客様は、発着信規制を設定する際に、その変更された番号を入力してください。
- 発着信規制中に電話をかけると、発信できない旨のメッセージが流れます。

1

ホーム画面で （電話）

2

設定

通話設定画面が表示されます。

3

発着信制限

4

発信制限 ／ 着信制限 ➔ 設定する項目をタップ ➔ 交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）を入力 ➔ OK ➔ OK

発着信規制サービスが設定されます。

・発信制限／着信制限をまとめてOFFにするには、 発着信制限のキャンセル ➔ 交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）を入力 ➔ OK をタップします。

連絡先を利用する

連絡先に電話番号やメールアドレスなどを登録できます。

新しい連絡先を登録する

1

ホーム画面で （連絡先）

連絡先画面が表示されます。

2

・登録先の選択画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

3

各項目を入力 ➔ 保存

連絡先が登録されます。

連絡先を確認する

1

ホーム画面で （連絡先）

連絡先画面が表示されます。

2

確認する連絡先をタップ

連絡先詳細画面が表示されます。

連絡先画面の見かた

名称	説明
1 グループタブ	連絡先のグループを表示します。
2 連絡先タブ	すべての連絡先を表示します。
3 画像	登録している画像などが表示されます。タップすると、クイックアクセスアイコンが表示されます。アイコンをタップすると、電話の発信やメール作成などができます。また、画像をタップすると、連絡先詳細画面が表示されます。
4 連絡先	タップすると、連絡先詳細画面が表示されます。
5 電話発信	タップすると、電話番号発信画面が表示されます。
6 検索	連絡先を検索します。
7 お気に入りタブ	お気に入りの連絡先を表示します。
8 50音インデックス	タップした文字のインデックスバーを表示します。
9 メニュー	タップすると、連絡先のメニューが表示されます。
10 新規作成	新しい連絡先を登録します。

連絡先を編集する

1

ホーム画面で （連絡先）

連絡先画面が表示されます。

2

対象の連絡先をロングタッチ

画面下部に操作アイコンが表示されます。

・操作アイコンをロングタッチすると、操作アイコンの名前（説明）が表示されます。

3

4

各項目を編集 ➔ 保存

連絡先の変更が完了します。

連絡先を削除する

1

ホーム画面で （連絡先）

連絡先画面が表示されます。

2

対象の連絡先をロングタッチ

画面下部に操作アイコンが表示されます。

・操作アイコンをロングタッチすると、操作アイコンの名前（説明）が表示されます。

3

4

OK

連絡先が削除されます。

❗ 連絡先利用時のご注意

連絡先のデータについて

連絡先に登録したデータは、電池残量のない状態で放置すると、消失または変化してしまうことがあります。また、事故や故障でも同様の可能性があります。大切な連絡先などは、控えをとっておかれることをおすすめします。なお、連絡先が消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

連絡先の同期について

登録済みのGoogleアカウントで連絡先を同期した際、以前に利用していた端末の連絡先設定によっては、連絡先が正しく表示されない場合がありますのでご注意ください。

連絡先をインポートする

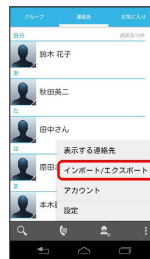
SDカードから連絡先をインポートする

SDカードにバックアップした連絡先をインポート（読み込み）できます。

1

ホーム画面で （連絡先）

連絡先画面が表示されます。

2

⋮ ➔ インポート／エクスポート

3

ストレージからインポート

インポート方法の選択画面が表示されます。

4

画面の指示に従って操作

インポートが完了します。

USIMカードから連絡先をインポートする

USIMカードにバックアップした連絡先をインポート（読み込み）できます。

1

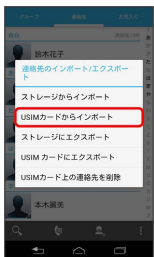
ホーム画面で （連絡先）

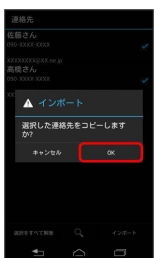
連絡先画面が表示されます。

2

⋮ ➔ インポート／エクスポート

3

USIMカードからインポート

4

インポートする連絡先をタップ（ 表示） ➔ インポート ➔ OK

インポートが完了します。

連絡先をバックアップする

SDカードに連絡先をバックアップ（保存）できます。

SDカードに連絡先をバックアップする

1

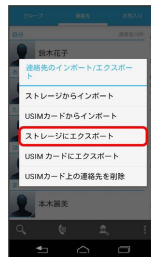
ホーム画面で （連絡先）

連絡先画面が表示されます。

2

⋮ ➔ インポート／エクスポート

3

ストレージにエクスポート

4

OK

SDカードに連絡先が保存されます。

USIMカードに連絡先をバックアップする

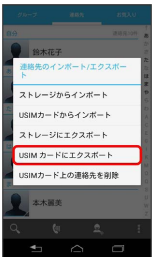
1

ホーム画面で ［連絡先アイコン］ （連絡先）

2

⋮ ➔ インポート／エクスポート

3

USIMカードにエクスポート

4

エクスポートする連絡先をタップ（ 表示） ➔ エクスポート ➔ OK

エクスポートが完了します。

メール／ブラウザ

メールの種類について

S!メール

ソフトバンク携帯電話（S!メール対応機器）のほか、他社の携帯電話、パソコンなどのEメール対応機器とも送受信できるメールです。SMSより長いメッセージ、画像や動画などを添付して送信することができます。

SMS

携帯電話の電話番号を宛先として短いメッセージ（全角70文字まで）の送受信ができます。

Gmail

GmailはGoogleのWebメールサービスです。Web上のGmailと、本機のGmailを自動で同期することができます。

インターネットメール

会社や自宅のパソコンなどで送受信しているインターネットメール（POP3／IMAP4）を、本機でも同じように送受信することができます。

・インターネットメールを使用するには、メールアカウントを設定する必要があります。
・本機のインターネットメールで送受信を行うと、本機とメールサーバーとで同期が行われ、パソコンからでも同じ送受信内容（POP方式の場合は受信内容のみ）を確認することができます。

フォルダ一覧モード／スレッド一覧モードについて

メールの表示方法には、フォルダ一覧モードとスレッド一覧モードの２種類があります。

フォルダ一覧モードとスレッド一覧モードを切り替える

1

ホーム画面で （メール）

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

現在の一覧モード名をタップ

3

変更後の一覧モード名をタップ

一覧モードが切り替わります。

フォルダ一覧モードについて

フォルダ一覧モードでは、「受信フォルダ」、「送信フォルダ」などに分けてメールを保存します。

スレッド一覧モードについて

スレッド一覧モードでは、送受信したS!メール／SMSを宛先ごとにまとめて表示します。たとえば、秋田さんとやりとりしたメールを確認するときは、ひとつのスレッドの中で秋田さんと会話しているように表示されます。

1 送受信した相手のスレッド
2 送受信したメール内容

S!メール／SMSを送信する

S!メールを送信する

1

ホーム画面で （メール） ➔ メール

2

・宛先入力欄に電話番号やアドレスを直接入力することもできます。

3

電話帳 ／ 送信履歴 ／ 受信履歴 ➔ 送信する宛先を選択 ➔ OK

・宛先を設定したあと、 XXXXX をタップすると宛先の電話番号やアドレスを確認したり、宛先をCc／Bccに変更できます。
・送信する宛先を設定したあと、 XXXXX をタップし、 をタップすると宛先を削除できます。

4

件名入力欄をタップ ➔ 件名を入力

5

本文入力欄をタップ ➔ 本文を入力

6

送信

・送信 をタップする前に をタップすると、編集中のメッセージを下書きとして保存するかどうかの確認画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

7

送信

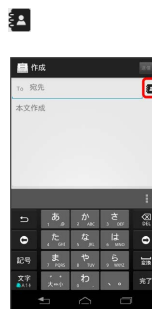
S!メールが送信されます。

・送信できずに自動再送するかどうかの確認画面が表示された場合は、 OK をタップすると通知アイコンが表示され、自動再送が行われます。

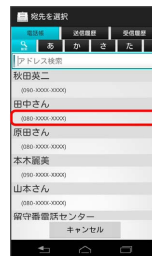
SMSを送信する

1

ホーム画面で （メール） ➔ SMS

2

・宛先入力欄に電話番号を直接入力することもできます。

3

電話帳 ／ 送信履歴 ／ 受信履歴 ➔ 送信する宛先をタップ

・送信する宛先を設定したあと、 XXXXX をタップすると、宛先の電話番号を確認できます。
・宛先を設定したあと、 XXXXX をタップし、 をタップすると宛先を削除できます。

4

本文入力欄をタップ ➔ 本文を入力

5

送信

・送信 をタップする前に をタップすると、編集中のメッセージを下書きとして保存するかどうかの確認画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

6

送信

SMSが送信されます。

・送信できずに自動再送するかどうかの確認画面が表示された場合は、 OK をタップすると通知アイコンが表示され、自動再送が行われます。

下書きについて

下書きは、フォルダ一覧モードでは 下書き／未送信フォルダ に保存され、スレッド一覧モードでは下書きと表示されます。下書きのS!メール／SMSを表示すると、内容を再編集して送信できます。

S!メールでデコレメールを送信する

テンプレートを利用する

様々なデザインを利用して、メールを装飾することができます。

1

ホーム画面で （メール） ➔ テンプレート

2

左右にフリックしてテンプレートを選択 ➔ 決定

3

宛先を入力 ➔ 件名を入力 ➔ 本文を入力 ➔ 送信

4

送信

デコレメールが送信されます。

メールを装飾する

1

S!メール作成中に本文入力欄をタップ → 装飾 → 装飾方法をタップ → 画面の指示に従って装飾

メールが装飾できます。

・左右にフリックすると、ほかの装飾方法を確認できます。

S!メール／SMSを受信／返信する

S!メールやSMSは、自動的に受信されます。また、手動で受信することや、サーバーに保存されたメールを受信することもできます。

新着メールを確認する

新着メールを受信すると、新着メッセージのお知らせ画面と、通知アイコンが表示されます。

1

今すぐ読む

メール詳細画面が表示されます。

・通知アイコンから確認するには、通知パネルを開きます。通知をタップすると新着メールが表示されます。

・新着メールが複数あるときは、 今すぐ読む をタップするとサブフォルダー覧画面が表示されます。サブフォルダをタップし、メールをタップするとメール詳細画面が表示されます。

手動でメールを確認する

1

ホーム画面で （メール） → 新着

メールを受信します。

サーバーメールを受信する

1

ホーム画面で （メール） ➔ ⋮ ➔ サーバーメール

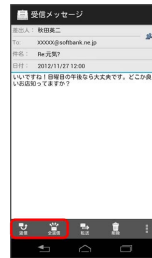
2

全て受信 ／ 差出人／件名で受信

サーバーメールを受信します。

メールを返信する

1

メール詳細画面で 返信 ／ 全返信

2

本文を入力 ➔ 送信

3

送信

メールが送信されます。

メールを転送する

1

メール詳細画面で 転送

2

宛先を入力 ➔ 本文を入力 ➔ 送信

3

送信

メールが転送されます。

迷惑メールについて

迷惑メール設定を行うと、連絡先に登録していない差出人から受信したメールは、新着メール通知されず、迷惑メールフォルダに保存されます。迷惑メールフォルダに保存されたメールは、次の操作で確認できます。

ホーム画面で （メール）➔ 迷惑メールフォルダ

S!メール／SMSを管理する

メールを確認する

1

ホーム画面で （メール）

フォルダ一覧画面が表示されます。

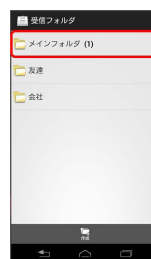
2

受信フォルダ

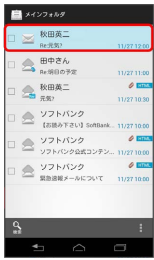
サブフォルダ一覧画面が表示されます。

- 送信したメールを確認したい場合は、 送信フォルダ をタップすると、送信メール一覧画面が表示されます。
- 下書きしたメールや、未送信のメールを確認したい場合は、 下書き／未送信フォルダ をタップすると、下書き／未送信メール一覧画面が表示されます。

3

フォルダをタップ

メール一覧画面が表示されます。

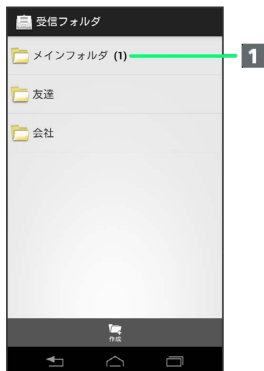
4

メールをタップ

メール詳細画面が表示されます。

フォルダー覧画面について

1 未読メール件数

アイコン	説明
	送信が失敗したメールあり

サブフォルダー覧画面について

1 未読メール件数

受信メール一覧画面について

1 差出人／件名／受信日時など

アイコン	説明
	添付ファイルあり
HTML	デコレメール
	返信済み
	転送済み
	重要度が高い
	重要度が低い
	保護

送信メール一覧画面について

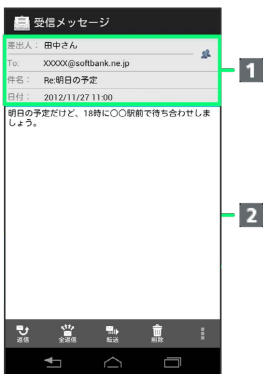
1 宛先／件名／送信日時など

アイコン	説明
	添付ファイルあり
HTML	デコレメール
	送信済み
	配信確認済み
	重要度が高い
	重要度が低い
	保護

下書き／未送信メール一覧画面について

1 宛先／件名／保存日時など

アイコン	説明
	添付ファイルあり
HTML	デコレメール
	送信中
	再送信中
	重要度が高い
	重要度が低い
	下書き
	送信失敗

メール詳細画面について

1 差出人／宛先／件名／受信日時など 2 本文

アイコン	説明
	差出人／宛先一覧表示。タップすると差出人／宛先に含まれるアドレスを一覧表示します。
	配信確認済み。タップするとレポートが表示されます。送信済みメールの場合に表示されます。
	添付ファイルあり。タップすると添付ファイルが保存できます。

メールデータをバックアップする

本体のメールデータを本体メモリにバックアップします。

・本体に保存されているメールデータや、サブフォルダ、振り分け条件をバックアップします。メールデータを1件ずつ選択してバックアップすることはできません。

1

ホーム画面で （メール） ➔ ⋮ ➔ 設定

一般設定画面が表示されます。

2

バックアップ・復元する

3

バックアップ（専用フォーマット） ➔ OK

4

OK ➔ 機内モード欄の OFF

5

◀

バックアップが開始されます。

6

OK

バックアップが完了します。

・エクスポート完了後は、機内モードをオフに戻してください。

メールデータを復元する

本体メモリにバックアップしたメールデータを本体に復元します。

1

ホーム画面で （メール）   設定

一般設定画面が表示されます。

2

バックアップ・復元する

3

復元（専用フォーマット） OK

4

OK → 機内モード欄の OFF

5

← → 対象のファイルを選択 → OK

復元が開始されます。

6

OK

復元が完了します。

・復元完了後は、機内モードをオフに戻してください。

メールデータを移行する（エクスポート）

本体のメールデータをvMessage形式で本体メモリにエクスポートします。vMessage形式は、ほかのスマートフォンやソフトバンク携帯電話（3G）と互換性があります。

・本体に保存されている受信メールデータ／送信メールデータ／下書き／未送信メールデータごとにエクスポートします。メールデータを1件ずつ選択してバックアップすることはできません。
・あらかじめ、「SDカード保存・読込み」アプリケーションをインストールしておいてください。

1

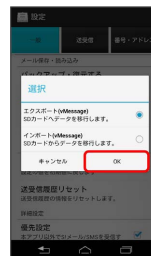
ホーム画面で （メール）

一般設定画面が表示されます。

2

メールデータを移行する

3

エクスポート（vMessage） OK

・アプリケーションのダウンロードや、ご利用規約などの確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

4

メールの種類を選択 ➔ OK

エクスポートが開始されます。

5

OK

エクスポートが完了します。

メールデータを移行する（インポート）

本体メモリにエクスポートしたvMessage形式のメールデータを本体にインポートします。

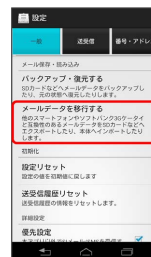
・これまでお使いの携帯電話などのデータをインポートする場合は、あらかじめ、インポートしたいデータを本体メモリに保存しておいてください。

1

ホーム画面で （メール） ➔ ⋮ ➔ 設定

一般設定画面が表示されます。

2

メールデータを移行する

3

インポート（vMessage） ➔ OK

4

メールの種類を選択 ➔ OK

5

OK → 機内モード欄の OFF

6

→ 対象のファイルを選択 → OK

インポートが開始されます。

7

OK

インポートが完了します。

・インポート完了後は、機内モードをオフに戻してください。

S!メール／SMSの管理について

ウィジェットについて

ウィジェットを利用すると、ホーム画面からメールの情報を確認できます。ウィジェットには簡易版（画面上部）と詳細版（画面下部）があります。簡易版では、未読メール数を確認できます。詳細版では、未読メール数に加えて最新の未読メールの日時や、本文の一部も確認できます。未読メールがない場合は、最新のメールの内容が確認できます。

メールデータのバックアップ／復元時に使用される場所について

メールデータをバックアップ／復元するときは、次の場所に対して読み込み／保存が行われます。ほかの場所にメールデータが保存されている場合は、（ファイル）を利用して、次の場所にメールデータを保存し直してください。詳細は「各種データを管理する」を参照してください。
/本体メモリ/private/SBMAIL/MBK/xxxxxxxxxxxxxx.mbk

メールデータのインポート／エクスポート時に使用される場所について

メールデータをインポート／エクスポートするときは、次の場所に対して読み込み／保存が行われます。ほかの場所にメールデータが保存されている場合は、（ファイル）を利用して、次の場所にメールデータを保存し直してください。詳細は「各種データを管理する」を参照してください。

・受信メールデータの場合：/本体メモリ/private/MYFOLDER/Mail/Inbox/Inbox.BCK
・送信メールデータの場合：/本体メモリ/private/MYFOLDER/Mail/Sent Messages/Sent Messages.BCK
・下書き／未送信メールデータの場合：/本体メモリ/private/MYFOLDER/Mail/Drafts/ Drafts.BCK

エクスポートしたデータのファイル名について

エクスポートしたデータのファイル名は、本体メモリへの保存年月日になります。たとえば、2012年3月1日に保存されたメールデータは、「12030100.vmg」となります。同じ日に複数のファイルを保存した場合は「12030101.vmg」となり、下2桁の数字が増えていきます。また、本機の時計が未設定の場合は、「XXXXXX.vmg」となります。

セキュリティ設定を行ったメールデータのインポートについて

これまでお使いの携帯電話の機能で、シークレットモードなど、第三者にデータを見せない設定を行っていた場合でも、本アプリケーションではインポートを行います。また、インポートしたデータは閲覧することもできます。

インポートできないメールデータについて

これまでお使いの携帯電話で暗号化してメールデータをバックアップした場合、本アプリケーションではインポートできません。

メール利用時の操作

Webサイトでデコレメ素材を探す

フォルダ一覧画面で デコレメ素材を探す

サーバーメールをすべて削除する

フォルダ一覧画面で ⋮ → サーバーメール → 全て削除 → 削除

メールサーバーの容量を確認する

フォルダ一覧画面で ⋮ → サーバーメール → 容量確認

フォルダを作成する

サブフォルダ一覧画面で 作成 → フォルダ名を入力 → 作成

・絵文字を入力するには、 絵文字 をタップします。

フォルダの振り分け条件を設定する

サブフォルダ一覧画面でフォルダをロングタッチ → 設定 → 条件追加 → 差出人 ／ ドメイン ／ 件名 → 振り分ける差出人／キーワードを入力 → OK → OK

・差出人を連絡先から選択するには、 をタップします。
・振り分け条件を削除するには、 ✕ をタップします。
・メインフォルダには、振り分け条件を設定できません。

フォルダ名を変更する

サブフォルダ一覧画面でフォルダをロングタッチ → 編集 → フォルダ名を入力 → 作成

・絵文字を入力するには、 絵文字 をタップします。
・メインフォルダの名前は変更できません。

フォルダの並び順を変更する

サブフォルダ一覧画面でフォルダをロングタッチ → 移動 → 上へ ／ 下へ をタップして並び順を変更 → 完了

・メインフォルダの並び順は変更できません。

フォルダを削除する

サブフォルダ一覧画面でフォルダをロングタッチ → 削除 → 削除方法を選択 → OK

・サブフォルダにメールがない場合は、削除方法の選択画面は表示されません。
・メインフォルダは削除できません。

メールを検索する

メール一覧画面で 検索 → 検索する文字を入力 → 🔍 → 対象のメールをタップ

メールを並び替える

メール一覧画面で ⋮ → 並び替え → 並び替えのルールを選択

メールをすべて既読にする

メール一覧画面で ⋮ → 全て既読

・すべてのメールが既読の場合は操作できません。

メールを既読にする

メール一覧画面で対象のメールの ☐ をタップ（ ☑ 表示） → 既読

メールを未読にする

メール一覧画面で対象のメールの ☐ をタップ（ ☑ 表示） → 未読

前後のメールを表示する

メール詳細画面で左右にフリック

メールを保護する

メール詳細画面で ⋮ → メッセージ保護

・保護を解除するには、 メッセージ保護解除 をタップします。

添付ファイルを保存する

メール詳細画面で 📎 → 保存する添付ファイルの ☐ をタップ（ ☑ 表示） → 保存

メール一覧画面でメールを削除する

メール一覧画面で対象のメールの ☐ をタップ（ ☑ 表示） → 削除 → 削除

メール詳細画面でメールを削除する

メール詳細画面で 削除 → 削除

メール一覧画面でメールを移動する

メール一覧画面で対象のメールの ☐ をタップ（ ☑ 表示） → 振分け → 移動先のフォルダを選択

・サブフォルダ一覧画面にメインフォルダのみある場合は操作できません。

メール詳細画面でメールを移動する

メール詳細画面で ⋮ → メール移動 → 移動先のフォルダを選択

・サブフォルダ一覧画面にメインフォルダのみある場合は操作できません。

メール一覧画面で迷惑メールを申告する

メール一覧画面で対象のメールの □ をタップ（☑ 表示）➔ 申告 ➔ はい

メール詳細画面で迷惑メールを申告する

メール詳細画面で ⋮ ➔ 迷惑メール申告 ➔ はい

メール一覧画面で差出人／宛先のアドレスを一覧表示する

メール一覧画面で対象のメールの □ をタップ（☑ 表示）➔ 一覧

メール詳細画面で差出人／宛先のアドレスを一覧表示する

メール詳細画面で 👥

S!メール／SMS作成時の操作

メールの送信、返信、転送時に使用できる機能について説明します。

S!メールに切り替える

1

SMS作成中に ⋮ ➔ S!メール

2

OK

S!メールに切り替わります。

SMSに切り替える

1

S!メール作成中に ⋮ ➔ SMS切替

2

OK

SMSに切り替わります。

ファイルを添付する

1

S!メール作成中に 添付

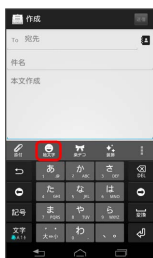
2

ファイルの種類をタップ ➔ 画面の指示に従ってファイルを添付

ファイルが添付されます。

絵文字を入力する

1

件名／本文入力中に 絵文字

2

絵文字をタップ

絵文字が入力されます。

・本文入力中の場合、 マイ絵 タブをタップするとマイ絵文字が選択できます。
・マイ絵 タブの をタップすると、ダウンロードしたマイ絵文字を選択できます。

プレビューを表示する

1

S!メール／SMS作成中に ⋮ ➔ プレビュー

プレビューが表示されます。

重要度を設定する

1

S!メール作成中に ⋮ ➔ 重要度設定

2

重要度を選択 ➔ OK

重要度が設定されます。

配信確認を要求する

1

S!メール／SMS作成中に   配信確認

2

送信したメッセージの配信確認を要求 （   表示） OK

 配信確認を要求するように設定されます。

メールを破棄する

作成中のメールを、下書きとして保存せずに破棄します。

1

S!メール／SMS作成中に   破棄

2

OK

メールが破棄されます。

S!メール／SMS設定

S!メール／SMSに関する設定を行います。

一般設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	詳細
フォルダモード	メールを、受信フォルダ、送信フォルダ、下書き／未送信フォルダに分けて管理するかどうか設定します。
サブフォルダ表示	受信したメールをサブフォルダで管理します。
メールの再振り分け	メインフォルダのメールを、設定した振り分け条件に従って再振り分けします。
迷惑メール設定	連絡先に登録していない差出人から受信したメールを、迷惑メールフォルダに振り分けるかどうか設定します。
文字サイズ変更	フォントサイズを設定します。
画像の倍角表示	小さい画像を自動で倍角表示します。
ポップアップ表示	新着メール受信時、ポップアップ表示で通知するかどうか設定します。
着信音	新着メール受信時の着信音を設定します。
バイブレーション	新着メール受信時に本体を振動させるかどうか、振動させる場合は振動の長さを設定します。
バックアップ・復元する	本体のメールデータを本体メモリなどにバックアップします。また、本体メモリなどにバックアップしたメールデータを本体に復元することもできます。
メールデータを移行する	本体のメールデータを、vMessage形式で本体メモリなどにエクスポートします。vMessage形式は、ほかのスマートフォンやソフトバンク携帯電話（3G）と互換性があります。エクスポートしたvMessage形式のメールデータを、本体メモリなどから本体にインポートすることもできます。
設定リセット	メール設定を初期値に戻します。
送受信履歴リセット	送受信履歴を削除します。
優先設定	ほかのアプリケーションでもメールを受信できる場合、本アプリケーションで優先的にメールを受信するかどうか設定します。
古いメッセージを削除	保存されているメールが、メッセージの上限で設定した件数に達した場合、古いメールを自動的に削除するかどうか設定します。
メッセージの上限	保存するメールの件数を設定します。
デコレメ素材の初期化	プリインストールされているデコレメ素材を、インストール時の状態に戻します。
ストレージの情報	本体メモリの保存領域を表示します。

1

ホーム画面で （メール） ➔ ⋮ ➔ 設定

2

一般 ➔ 各項目を設定

設定が反映されます。

送受信設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	詳細
引用返信設定	S!メールに返信するとき、メールの内容を引用するかどうか設定します。
画像サイズ制限	送信する画像サイズの上限を設定します。
配信確認	メール送信時に配信確認を要求するかどうか設定します。
送信確認	メール送信時に確認画面を表示するかどうか設定します。
送信中ステータス表示	メール送信中の画面を表示するかどうか設定します。
全文受信	S!メールの内容をすべて受信するか、一部受信するか設定します。
メッセージ受信設定	S!メールの一部を受信するとき、受信する内容を設定します。
起動時の新着確認	S!メール起動時に、自動で新着メールの確認をするかどうか設定します。
ローミング時の自動取得	ローミング中にS!メールを自動受信するかどうか設定します。
文字エンコード	使用する文字エンコードを設定します。
USIMカードのメッセージ	USIM カードに保存したSMS を確認できます。

1

ホーム画面で （メール） ➔ ⋮ ➔ 設定

2

送受信 ➔ 各項目を設定

設定が反映されます。

番号・アドレス設定

設定・確認できる項目は次のとおりです。

項目	詳細
電話番号	電話番号が表示されます。
メールアドレス	メールアドレスが表示されます。
My SoftBankへ移動	My SoftBankへ移動し、メールアドレスの変更などができます。

1

ホーム画面で （メール）➔ ➔

2

 ➔ 各項目を設定

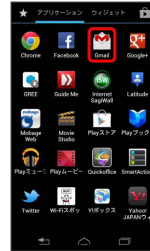
設定が反映されます。

Gmail（メール）を作成／送信する

Googleのメールサービスを利用できます。あらかじめ、Googleアカウントでログインしておいてください。

作成／送信する

1

ホーム画面で ➔ （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

メール作成画面が表示されます。

3

宛先／件名／本文を入力 ➔

メールが送信されます。

Gmail（メール）作成時の操作

Cc／Bccを追加する

メール作成画面で ⋮ ➔ Cc／Bccを追加 ➔ 宛先を追加

ファイルを添付する

メール作成画面で ⋮ ➔ ファイルを添付 ➔ アプリケーションを選択 ➔ 添付するファイルを選択

下書きとして保存する

メール作成中に をタップ

下書きとして保存されます。

作成中のメールを破棄する

メール作成画面で ⋮ ➔ 破棄 ➔ OK

Gmail（メール）利用時のご注意

Gmail（メール）はパソコンからのメールとして扱われます。受信する端末側で、パソコンからのメール受信を拒否する設定にしている場合は、Gmail（メール）が受信されません。

受信したGmail（メール）を確認する

Gmail（メール）では、送受信したメールが件名ごとにまとめて表示されます（スレッド表示）。

新着Gmail（メール）を確認する

新着Gmail（メール）を受信するとステータスバーに が表示されます。

1

通知パネルを開く

2

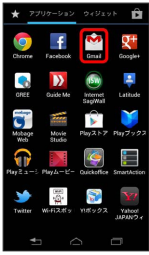
新着Gmail（メール）をタップ

受信した新着Gmail（メール）が表示されます。

・新着Gmail（メール）が2通以上あるときは、受信トレイ画面が表示されます。

Gmail（メール）を確認する

1

ホーム画面で ⊞ → ✉（Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

対象のスレッドをタップ

受信メール確認画面が表示されます。

Gmail（メール）確認時の操作

メールを返信する

受信メール確認画面で ↩ → メールを作成 → ➤

メールを転送する

受信メール確認画面で ⋮ → 転送 → メールを作成 → ➤

保存されているGmail（メール）を管理する

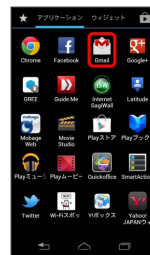
ラベルを利用する

Gmailでは、すべてのメールが1つのボックスに保存されます。また、それぞれのスレッドにラベルを追加すると、ラベルの種類によってスレッドが区別されます。例えば、メールを受信して新しいスレッドができたときは、自動的に「受信トレイ」というラベルがスレッドに追加されます。その後、「旅行」というラベル名を追加しておくと、「旅行」ラベルが付いたスレッドを一覧表示できます。

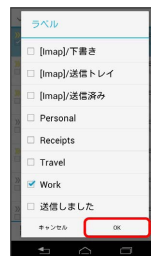
1

ホーム画面で ⊞ → ✉（Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

対象のスレッドにチェックを入れる（☑ 表示）→ 🏷

3

ラベルを選択（☑ 表示）→ OK

ラベルが追加されます。

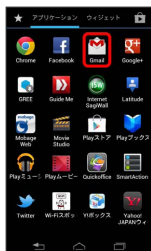
スレッドをアーカイブする

送受信したGmail（スレッド）を、受信トレイで表示されないようにできます。アーカイブしたスレッドに返信メールが届くと、再び受信トレイに表示されます。

1

ホーム画面で ➔ （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

対象のスレッドにチェックを入れる（ 表示） ➔

スレッドがアーカイブされます。

スレッドをミュートする

メーリングリストに登録していると、メールのやりとりが延々と続いて終わらないスレッドができます。その長いスレッドの内容が自分には関係ない場合、スレッドをミュートすると、そのスレッドの続きが受信トレイに入らなくなります。宛先やCcに自分のアドレスが含まれるメールが届いた場合は、再び受信トレイに表示されます。

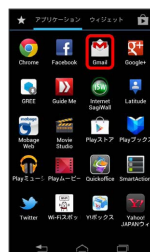
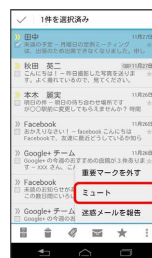
1

ホーム画面で ➔ （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

対象のスレッドにチェックを入れる（ 表示）

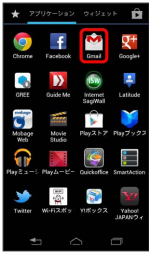
3

スレッドが非表示になります。

スレッドを削除する

1

ホーム画面で ⊞ → ✉（Gmail）

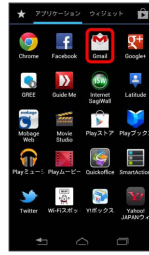
受信トレイ画面が表示されます。

2

対象のスレッドにチェックを入れる（☑ 表示）→ 🗑

スレッドが削除されます。

メールを検索する

1

ホーム画面で ⊞ → ✉（Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

🔍

3

検索ワードを入力 → 🔍

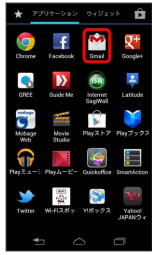
検索結果が表示されます。

迷惑メールを報告する

1

ホーム画面で ⊞ → M（Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

対象のスレッドにチェックを入れる（ ☑ 表示）

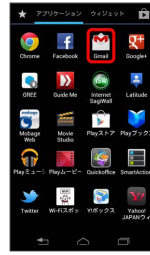
3

⋮ → 迷惑メールを報告

迷惑メールが報告されます。

Googleアカウントを追加する

1

ホーム画面で ⊞ → M（Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

⋮ → 設定 → アカウントを追加

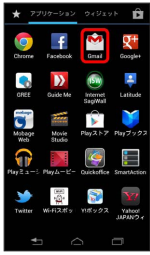
3

画面の指示に従って操作

Googleアカウントの追加が完了します。

Googleアカウントを切り替える

1

ホーム画面で ⊞ ➔ M （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

受信トレイ

3

切り替えるアカウントをタップ

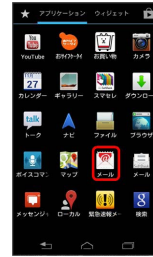
アカウントが切り替わります。

インターネットメールを利用する

アカウントを設定する

ご利用のインターネットメールについて、ユーザー名（ユーザーID）やパスワード、サーバー名などの情報をご確認ください。

1

ホーム画面で ⊞ ➔ （メール）

初回起動時のみ、アカウント登録画面が表示されます。

2

メールアドレス／パスワードを入力 ➔ 次へ

アカウント設定画面が表示されます。

- ご利用のメールサービスによっては、操作が異なる場合があります。受信設定／送信設定を手動で入力するときは、 手動セットアップ をタップします。

3

画面の指示に従って操作

設定が完了します。

- ご利用のメールサービスによっては、操作が異なる場合があります。

4

アカウントの名前と、宛先として送信メールに表示される名前を入力 ➔ 次へ

インターネットメールの設定が完了します。

- ご利用のメールサービスによっては、操作が異なる場合があります。

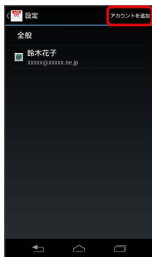
アカウントを追加する

1

ホーム画面で ⊞ → ✉（メール）

インターネットメール一覧画面が表示されます。

2

⚙ → アカウントを追加

3

画面の指示に従って操作

インターネットメールアカウントの追加が完了します。

インターネットメールを作成／送信する

1

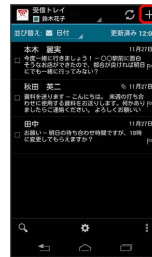
ホーム画面で ⊞ → ✉（メール）

インターネットメール一覧画面が表示されます。

2

＋

メール作成画面が表示されます。

3

宛先／件名／本文を入力 → 送信

メールが送信されます。

新着メールを確認する

新着インターネットメールを受信するとステータスバーに [@] が表示されます。

・複数のアカウントを登録しているときは、通知アイコンの色が異なる場合があります。

1

通知パネルを開く

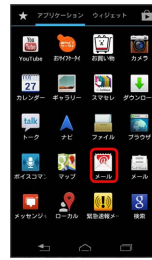
2

新着インターネットメールをタップ

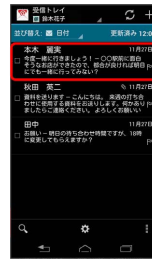
受信した新着インターネットメールの詳細画面が表示されます。

メールを確認する

1

ホーム画面で ⊕ ➔ （メール）

インターネットメール一覧画面が表示されます。

2

対象のメールをタップ

インターネットメール詳細画面が表示されます。

インターネットメール確認時の操作

メールを未読に戻す

インターネットメール一覧画面で未読にするメールにチェックを入れる（ ☑ 表示） ➔ ✉

メールを削除する

インターネットメール一覧画面で削除するメールにチェックを入れる（ ☑ 表示） ➔ 🗑

メールを返信する

インターネットメール詳細画面で ✉ ➔ メールを作成 ➔ 送信

メールを転送する

インターネットメール詳細画面で ⋮ ➔ 転送 ➔ メールを作成 ➔ 送信

インターネットを利用する

ブラウザを利用して、インターネットから情報を入手できます。

ブラウザを利用する

1

ホーム画面で ➔ （ブラウザ）

ブラウザ画面が表示されます。

・S!メール／SMS内のURLをタップ ➔ ブラウザ起動 ➔ ブラウザ をタップすると、ブラウザが起動します。

ブックマークを登録する

1

ホーム画面で ➔ （ブラウザ）

ブラウザ画面が表示されます。

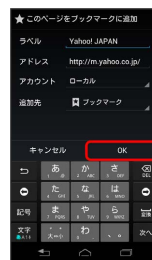
2

登録するウェブページを表示 ➔ ➔ ブックマークを保存

ブックマーク画面が表示されます。

・ が表示されていないときは、画面を下方向にスライドすると表示されます。

3

ラベルやアドレスなどを確認／変更 ➔ OK

表示中のウェブページがブックマークに登録されます。

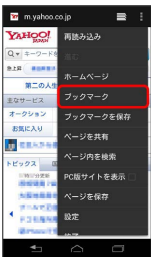
閲覧履歴を表示する

1

ホーム画面で ⊞ ➔ （ブラウザ）

ブラウザ画面が表示されます。

2

⋮ ➔ ブックマーク

ブックマーク画面が表示されます。

・⋮ が表示されていないときは、画面を下方向にスライドすると表示されます。

3

履歴

4

表示したい履歴のある日／期間をタップ ➔ 対象の履歴をタップ

ウェブページが表示されます。

新しいタブを開く

複数のタブを開いて、ウェブページの切り替えを簡単に行えます。最大１６枚のタブを開くことができます。

1

ホーム画面で ⊞ ➔ （ブラウザ）

ブラウザ画面が表示されます。

2

縮小表示されたタブの一覧が表示されます。

・ が表示されていないときは、画面を下方向にスライドすると表示されます。

3

⊞

ホームページに設定したウェブページが新しいタブで表示されます。

・タブを切り替えるにはブラウザ画面で ➔ 表示するタブをタップします。

ブラウザを設定する

ブラウザに関するさまざまな設定を行うことができます。

1

ホーム画面で ➔ （ブラウザ）

ブラウザ画面が表示されます。

2

⋮ ➔ 設定 ➔ 各項目を設定

設定が完了します。

・⋮ が表示されていないときは、画面を下方向にスライドすると表示されます。

SSL／TLSについて

SSL（Secure Sockets Layer）とTLS（Transport Layer Security）とは、データを暗号化して送受信するためのプロトコル（通信規約）です。SSL／TLS接続時の画面では、データを暗号化し、プライバシーに関わる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信でき、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から保護します。

ブラウザ利用時の操作

My SoftBankにログインする

My SoftBankでは、ご利用料金やポイント数の確認、料金プランやオプションサービスなどの契約変更、メールアドレスの変更や迷惑メール対策の設定などができます。

ブラウザ画面で ⋮ ➔ ブックマーク ➔ My SoftBank ➔ 画面の指示に従って操作

ブックマークを編集する

ブラウザ画面で ⋮ ➔ ブックマーク ➔ 対象のブックマークをロングタッチ ➔ ブックマークを編集 ➔ ラベルやURLなどを編集 ➔ OK

ブックマークを削除する

ブラウザ画面で ⋮ ➔ ブックマーク ➔ 対象のブックマークをロングタッチ ➔ 削除 ➔ OK

閲覧履歴を削除する

ブラウザ画面で ⋮ ➔ ブックマーク ➔ 履歴 ➔ 削除したい履歴のある日／期間をタップ ➔ 対象の履歴をロングタッチ ➔ 履歴から消去

ウェブページを保存する

ブラウザ画面で ⋮ ➔ ページを保存

保存したウェブページを表示する

ブラウザ画面で ⋮ ➔ ブックマーク ➔ 保存したページ ➔ 対象のウェブページをタップ

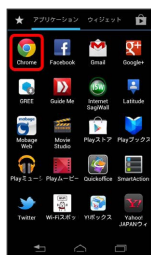
SSL／TLS利用に関するご注意

セキュリティで保護されている情報画面を表示する場合は、お客様は自己の判断と責任においてSSL／TLSを利用するものとします。お客様ご自身によるSSL／TLSの利用に際し、ソフトバンクおよび認証会社である日本ベリサイン株式会社、サイバートラスト株式会社は、お客様に対しSSL／TLSの安全性に関して何ら保証を行うものではありません。

インターネットを利用する（Chrome）

検索語やURLを入力し、手軽にインターネットを利用できます。

Chromeを利用する

ホーム画面で   （Chrome）

Chrome画面が表示されます。

・利用規約画面やログイン画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

画面上部の入力欄をタップ ➔ 検索語またはURLを入力 ➔

検索結果またはウェブページが表示されます。

・Chrome画面で 使い方ガイドを見る をタップすると、利用方法が確認できます。

カメラ

静止画／動画を撮影する

静止画を撮影する

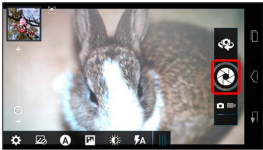
静止画を撮影する前にSDカードを取り付けてください。撮影した静止画はSDカードに保存されます（保存先を変更することもできます）。

1

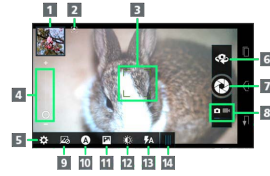
ホーム画面で （カメラ）

静止画撮影画面が表示されます。

2

カメラを被写体に向ける →

シャッター音が鳴り、静止画が保存されます。

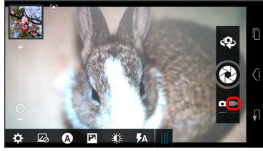
・被写体の特定の位置をフォーカスしたいときは、フォーカスしたい位置をタップします。

静止画撮影画面の見かた

1. ギャラリー
2. 情報アイコン（フラッシュ起動）
3. フォーカス位置
4. ズームスライダー
5. カメラ設定メニュー
6. カメラ／インカメラ切り替え
7. シャッター
8. 静止画撮影／動画撮影切り替え
9. エフェクトメニュー
10. シーンメニュー
11. モードメニュー
12. 露出メニュー
13. フラッシュメニュー
14. メニュー表示／非表示

動画を撮影する

動画を撮影する前にSDカードを取り付けてください。撮影した動画はSDカードに保存されます（保存先を変更することもできます）。

1

ホーム画面で （カメラ）

動画撮影画面が表示されます。

2

カメラを被写体に向ける

動画の撮影が開始されます。

3

撮影を終了するときは

動画の撮影が終了し、動画が保存されます。

動画撮影画面の見かた

1 ギャラリー
2 情報アイコン（ビデオの解像度）
3 ズームスライダー
4 カメラ設定メニュー
5 カメラ／インカメラ切り替え
6 シャッター
7 静止画撮影／動画撮影切り替え
8 エフェクトメニュー
9 オーディオシーンメニュー
10 モードメニュー
11 露出メニュー
12 ライトメニュー
13 メニュー表示／非表示

静止画／動画撮影について

静止画のファイル形式について

静止画のファイル形式はJPEGです。

動画のファイル形式について

本機のカメラはMPEG-4形式に対応しています。

動画のスロー撮影について

動画撮影画面のモードメニューで スロー撮影 をタップすると、60fpsの動画を撮影できます。

- 音声は録音されません。
- 撮影した動画は、（ファイル）または（ギャラリー）で動画をタップしたときに起動するビデオプレイヤーか、Playストアからダウンロードした60fpsの動画再生が可能なアプリケーションでのみ再生できます。パソコンでは再生できません。

静止画・動画の保存先を切り替える

静止画／動画撮影画面で   ストレージ場所   本体メモリ ／ SDカード

カメラ

カメラに関するご注意

レンズの汚れについて

レンズが指紋や油脂などで汚れると、鮮明な静止画／動画の撮影ができません。撮影する前に、柔らかい布などで拭いてください。

直射日光を当てないでください

カメラのレンズ部分に直射日光を長時間当てないよう、ご注意ください。内部のカラーフィルターが変色し、映像が変色することがあります。

カメラの設定を行う

カメラのはたらきをお好みで設定することもできます。

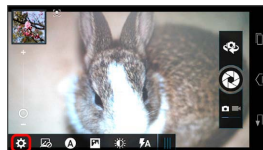
カメラのはたらきを設定する

1

ホーム画面で （カメラ）

静止画撮影画面が表示されます。

・動画の設定を行う場合は、静止画撮影画面で をタップして動画撮影画面を表示します。

2

カメラ設定メニューが表示されます。

3

設定項目をタップ → 設定内容をタップ

設定が反映されます。

・静止画撮影と動画撮影によって、設定できる項目が異なります。

音楽／静止画／動画

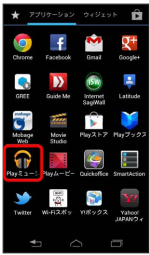
音楽を聴く

音楽を再生する

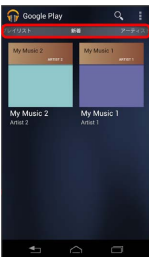
再生できるファイル形式（拡張子）は、m4a、mp3、aac、aac+、mid、wma、amrです。

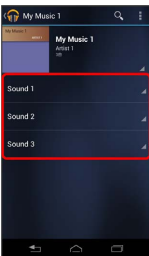
・曲によっては、対応するファイル形式でも再生できない場合があります。

1

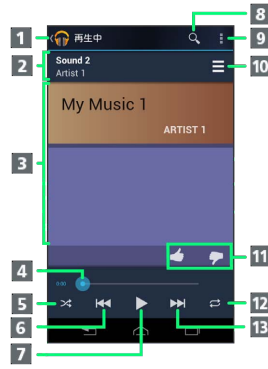
ホーム画面で （Playミュージック）

ライブラリ画面が表示されます。

2

画面を左右にフリックしてカテゴリ（「アーティスト」など）を選択

3

項目をタップ 再生する曲をタップ

曲が再生されます。

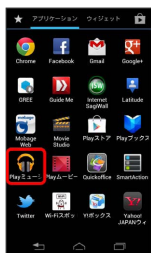
・「曲」カテゴリを選択したときは、項目をタップする必要はありません。

曲再生画面の見かた

名称	説明
1 曲リスト	曲リストに戻ります。
2 曲名／アーティスト名	再生中の曲名やアーティスト名が表示されます。
3 曲のイメージ／アルバム名／アーティスト名	再生中の曲のイメージやアルバム名、アーティスト名が表示されます。
4 再生位置[1]	ドラッグして再生位置を移動します。
5 シャッフル再生[1]	シャッフル再生を切り替えます。
6 前の曲／現在の曲を最初から再生	前の曲または現在の曲を最初から再生します。
7 一時停止／再生	曲を一時停止／再生します。
8 検索	曲を検索します。
9 設定	Playミュージックの設定メニューを表示します。
10 カテゴリ曲リスト	カテゴリの曲リストが表示されます。
11 評価[1]	曲を評価します。
12 リピート[1]	全曲リピート／1曲リピート／通常再生を切り替えます。
13 次の曲を再生	次の曲を再生します。

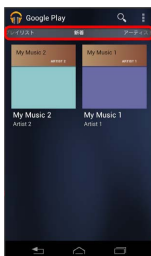
1　画面をタップすると表示されます。

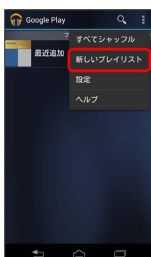
プレイリストを作成する

1

ホーム画面で ⊞ ➔ 🎧 （Playミュージック）

ライブラリ画面が表示されます。

2

画面を左右にフリックして プレイリスト を選択

3

⋮ ➔ 新しいプレイリスト

4

プレイリスト名を入力 ➔ OK

作成したプレイリストが保存されます。

・作成したプレイリストに曲を追加するときは、曲の一覧で曲名をロングタッチ／▟ ➔ プレイリストに追加 ➔ 追加するプレイリスト名をタップして追加します。
・プレイリストカテゴリで、作成したプレイリストをタップして曲をタップすると、曲が再生できます。

画面ロック中の再生について

曲再生中に画面ロック解除画面を表示すると操作パネルが表示され、画面ロックを解除しなくても再生／一時停止などの操作ができます。

プレイリスト利用時の操作

プレイリストを再生する

ホーム画面で ⊞ ➔ 🎧 （Playミュージック） ➔ 画面を左右にフリックして プレイリスト を選択 ➔ 再生するプレイリストの ◢ ➔ 再生

プレイリストを削除する

ホーム画面で ⊞ ➔ 🎧 （Playミュージック） ➔ 画面を左右にフリックして プレイリスト を選択 ➔ 削除するプレイリストの ◢ ➔ 削除 ➔ OK

静止画／動画を見る

静止画／動画を表示する

本体メモリやSDカードに保存された静止画や動画を表示／再生できます。次のファイル形式に対応しています。

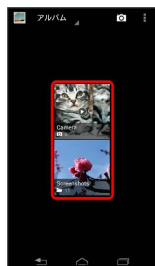
・ファイルの種類によっては表示／再生できない場合があります。

種類	ファイル形式
静止画	JEPG、PNG、GIF
動画	MPEG-4、H.263、H.264、WMV

1

ホーム画面で （ギャラリー）

アルバム一覧画面が表示されます。

2

任意のアルバムを選択

静止画／動画一覧画面が表示されます。

3

再生したい静止画／動画をタップ

静止画／動画が表示されます。

・動画を再生するには動画をタップしたあと、 をタップします。

静止画を加工する

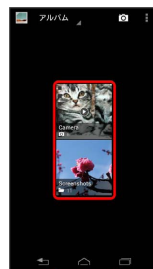
静止画を編集する

明るさや色合いの調整、効果の適用、画像の反転などの編集ができます。

1

ホーム画面で （ギャラリー）

アルバム一覧画面が表示されます。

2

任意のアルバムを選択

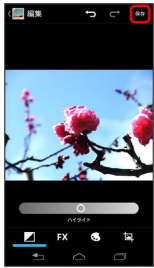
静止画／動画一覧画面が表示されます。

3

編集する静止画をロングタッチ

編集画面が表示されます。

4

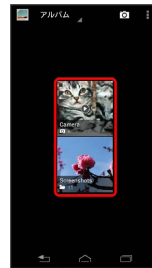
画面下部の操作アイコンをタップ → 画面の指示に従って操作 →

編集後の静止画が保存されます。

静止画を回転させる

1

ホーム画面で ⊕ → （ギャラリー）

アルバム一覧画面が表示されます。

2

任意のアルバムを選択

静止画／動画一覧画面が表示されます。

3

回転させる静止画をロングタッチ → → 左に回転 ／ 右に回転

静止画が回転します。

・静止画をロングタッチしたあと、他の静止画をタップすると、複数の静止画を選択できます。

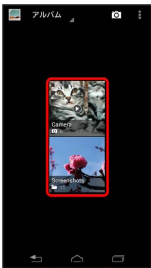
静止画をトリミングする

1

ホーム画面で → （ギャラリー）

アルバム一覧画面が表示されます。

2

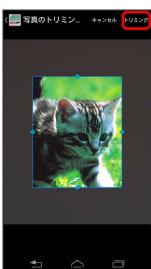
任意のアルバムを選択

静止画／動画一覧画面が表示されます。

3

トリミングする静止画をロングタッチ

トリミング画面が表示されます。

4

トリミング枠をドラッグしてサイズ／位置を調節

トリミング後の静止画が保存されます。

編集／トリミングについて

編集した静止画は、本体メモリの「編集済み」フォルダに保存されます。また、トリミングした静止画は、元の静止画が保存されているフォルダに保存されます。

・編集／トリミング前の静止画は変更されません。

便利な機能

緊急速報メールを利用する

気象庁が配信する「緊急地震速報」や「津波情報」、国や地方公共団体からの「災害・避難情報」を本機で受信し、表示できます（お買い上げ時の受信設定は「有効」となっています）。

緊急速報メールを受信すると

ステータスバーに とメッセージが表示され、緊急地震速報／災害・避難情報個別の警告音およびバイブレータでお知らせします。

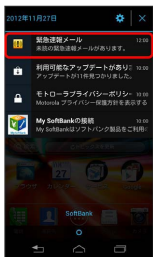
・通話中、通信中および電波状態が悪いときは受信できません。
・受信時には、マナーモード設定中でも警告音が鳴動します。

1

通知パネルを開く

通知パネルが表示されます。

2

緊急速報メールをタップ

緊急速報メール受信メッセージ一覧画面が表示されます。

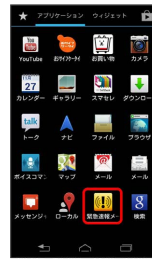
3

確認する緊急速報メールをタップ

受信した緊急速報メールが表示されます。

以前に受信した緊急速報メールを確認する

1

ホーム画面で → （緊急速報メール）

緊急速報メール受信メッセージ一覧画面が表示されます。

2

確認する緊急速報メールをタップ

緊急速報メールが表示されます。

緊急速報メールを無効にする

緊急速報メール受信メッセージ一覧画面で → （ 表示）

緊急速報メール利用時のご注意

受信について

お客様のご利用環境・状況によっては、お客様の現在地と異なるエリアに関する情報が受信される場合、または受信できない場合があります。また、当社は情報の内容、受信タイミング、情報を受信または受信できなかったことに起因した事故を含め、本サービスに関連して発生した損害については、一切責任を負いません。

待受時間について

緊急速報メールを有効にしている場合、待受時間が短くなることがあります。

Googleマップを利用する

Googleマップでは、現在地の表示や目的地までの道案内などの機能を利用できます。渋滞情報を表示したり、航空写真で景色を確認することもできます。

指定した場所の地図を表示する

1

ホーム画面で ➡ （マップ）

マップ画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

3

住所や都市、施設名などを入力 ➡ 選択候補から住所や都市、施設名などをタップ

指定した場所の地図が表示されます。

Googleマップ利用時の操作

現在地を表示する

あらかじめGPS機能を設定しておいてください。

マップ画面で

現在地付近の便利な情報を取得する

あらかじめGPS機能を設定しておいてください。

マップ画面で ➡ 取得する情報をタップ ➡ 確認する情報をタップ

地図に交通状況や航空写真などを表示する

あらかじめGPS機能を設定しておいてください。

マップ画面で ➡ 表示する情報をタップ

目的地までの経路を調べる

目的地までの経路を利用できます。

マップ画面で ➡ 出発地／目的地を入力 ➡ （自動車）／ （公共交通機関）／ （徒歩） ➡ 経路を検索

マップの詳しい操作を調べる

マップ画面で ➡ ヘルプ

ナビを利用する

自動車を利用した目的地までの経路や所要時間を、画面や音声で確認できます。

経路を確認する

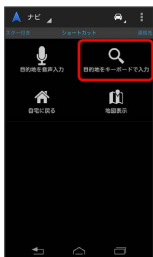
あらかじめGPS機能を設定しておいてください。

ホーム画面で ➔ （ナビ）

目的地の選択画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

目的地をキーボードで入力

3

目的地を入力 ➔ 実行

ナビ画面が表示されます。

ナビ利用時の操作

ナビの詳しい操作を調べる

ナビ画面で ➔ その他 ➔ ヘルプ

経路を変更する

ナビ画面で ➔ 経路と別の経路 ➔ ➔ 対象の経路をタップ ➔

ナビを終了する

ナビ画面で ➔ ナビゲーションの終了

付近の便利な情報を取得する（ローカル）

レストランやガソリンスタンド、銀行ATMなど、現在地付近の便利な情報を取得できます。

情報を取得する

あらかじめ、GPS機能を設定しておいてください。

1

ホーム画面で ➔ （ローカル）

ローカル画面が表示されます。

2

取得する情報をタップ

情報が表示されます。

3

確認したい情報をタップ

情報の詳細が表示されます。

検索する情報の種類を追加する

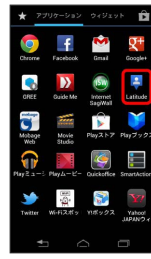
友人の位置／状況を確認する（Latitude）

地図上で友人同士の現在位置を確認しあったり、現在の状況を確認しあうことができます。

Latitudeに参加して友人を招待する

あらかじめ、Googleアカウントでログインしておいてください。

1

ホーム画面で ➔ （Latitude）

Latitude画面が表示されます。

2

・ が表示されていないときは、 ➔ 現在地設定 ➔ 現在地を共有する （ 表示）をタップし、友だちリストに戻ってください。

3

連絡先から選択

・メールアドレスから友人を追加することもできます。

4

追加したい友人をタップ ➔ はい

友人が追加されます。

Latitude利用時の操作

マップ画面を表示する

Latitude画面で 地図表示

・Latitude画面に戻るときは、マップ画面で 友だちリスト をタップしてください。

Latitudeの詳しい操作を調べる

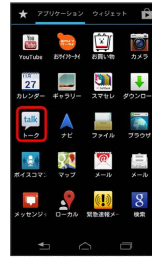
マップ画面で

Googleトークを利用する

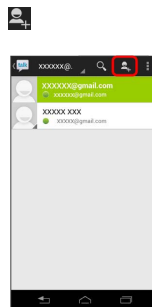
Googleトークは、Googleのインスタントメッセージサービスです。携帯電話やWebサイトのGoogleトーク利用者とコミュニケーションをとることができます。また、ビデオチャット、ボイスチャットも利用できます（あらかじめ、Googleアカウントでログインしておいてください）。

友だちをトークに招待する

1

ホーム画面で → （トーク）

友だちリスト画面が表示されます。

・アカウント画面が表示されたときは、トークで利用するアカウントをタップしてください。

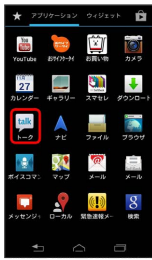
2

3

追加したい友だちのGoogleアカウントを入力 → 完了

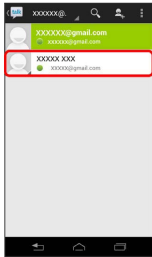
友だちが招待を受け入れると、トーク画面に友だちのアカウントが表示されます。

トークを利用する

1

ホーム画面で ⊞ ➔ talk （トーク）

友だちリスト画面が表示されます。

2

チャットしたい友だちの名前をタップ

チャット画面が表示されます。

3

メッセージを入力 ➔ ➤

メッセージが送信されます。

トーク利用時の操作

オンラインステータスとメッセージを設定する

友だちの画面に表示される自分のステータスとメッセージを設定できます。

友だちリスト画面で自分のアカウントをタップ ➔ 現在のオンラインステータスをタップ ➔ 設定するステータスをタップ ➔ ステータスメッセージ欄をタップ ➔ ステータスメッセージを入力 ➔ ⬅

チャットの招待を受け入れる

Googleトークへ招待されると、友だちリスト画面に通知が表示されます。

友だちリスト画面で チャットへの招待 ➔ 承諾

トークを終了する

友だちリスト画面で ⋮ ➔ ログアウト

チャット中の友だちを切り替える

複数の友だちとチャットをしているときは、会話を切り替えることができます。

チャット画面で ⬅ ➔ 友だちリスト画面でチャットしたい友だちをタップ

チャットをオフレコにする

友だちとのチャットの履歴を残さないようにできます。

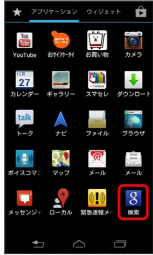
チャット画面で ⋮ ➔ オフレコにする

Google検索を利用する

Google検索を利用して、本機のアプリケーションや本機に登録した情報、インターネット上の情報などを検索できます。

検索を行う

1

ホーム画面で ➔ （検索）

検索画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

検索するキーワードを入力 ➔

検索結果が表示されます。

・音声で検索する場合、をタップして検索したい言葉を本機に向かって話してください。

Google検索の設定を変更する

検索対象を変更する

検索画面で ➔ 設定 ➔ 検索対象 ➔ 検索対象を選択

Google検索時にウェブ履歴から検索候補を表示するかどうかを設定する

検索画面で ➔ 設定 ➔ Google検索 ➔ ウェブ履歴を使用 （ 表示）

・ウェブ履歴を使用 をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。

Googleアカウント用にカスタマイズした検索履歴を管理する

検索画面で ➔ 設定 ➔ Google検索 ➔ ウェブ履歴の管理 ➔ アプリケーションを選択

・Googleアカウントのログイン画面に接続されます。ログインのあと、検索履歴の設定をしてください。

Googleと位置情報を共有するかどうかを設定する

検索画面で ➔ 設定 ➔ Google検索 ➔ 現在地情報を使用 （ 表示）

・現在地情報を使用 をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。

google.comで検索するかどうかを設定する

検索画面で ➔ 設定 ➔ Google検索 ➔ google.comで検索 （ 表示）

・google.comで検索 をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。

電卓で計算をする

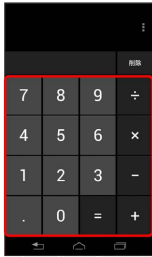
電卓を利用する

1

ホーム画面で (アプリ) ➔ (電卓)（電卓）

電卓画面が表示されます。

2

画面のキーをタップして計算を行う

計算結果が表示されます。

カレンダーを利用する

カレンダーを利用してスケジュール管理ができます。インターネット上のGoogleカレンダーと同期することもできます。あらかじめGoogleアカウントでログインしておいてください。

カレンダーに予定を登録する

1

ホーム画面で (アプリ) ➔ (カレンダー)（カレンダー）

カレンダー画面が表示されます。

2

(メニュー) ➔ 予定を作成

予定登録画面が表示されます。

3

タイトル／開始日時／終了日時などを入力 ➔ 保存

予定が登録されます。

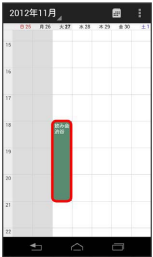
予定を確認する

1

ホーム画面で ![] → ![]（カレンダー）

カレンダー画面が表示されます。

2

予定をタップ

予定詳細画面が表示されます。

・予定詳細画面で ![] / ![] / ![] をタップすると、予定の編集や削除、メールに添付して共有を行うことができます。

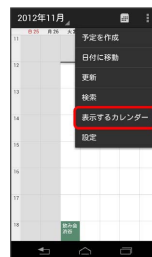
カレンダーを同期する

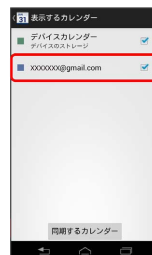
1

ホーム画面で ![] → ![]（カレンダー）

カレンダー画面が表示されます。

2

![] → 表示するカレンダー

3

アカウントをタップして同期設定を変更

同期設定が変更されます。

・タップするたびに、設定が切り替わります。
・同期するカレンダー をタップすると、登録しているアカウントごとに同期を設定できます。

カレンダー利用時の操作

カレンダー画面の表示を変更する

カレンダー画面で画面左上の年月部分（または年月日部分）をタップ ➔ 日 ／ 週 ／ 月 ／ 予定リスト

次／前の月を表示する（月表示時）

カレンダー画面で上下にフリック

次／前の週を表示する（週表示時）

カレンダー画面で左右にフリック

次／前の日を表示する（日表示時）

カレンダー画面で左右にフリック

次／前の時間帯を表示する（日／週表示時）

カレンダー画面で上下にフリック

時計を利用する

卓上時計で時刻を確認したり、アラームを利用したりできます。

卓上時計で時刻を確認する

1

ホーム画面で ➔ （時計）

卓上時計画面が表示されます。

・卓上時計画面をロングタッチすると画面が暗くなり、時刻と日付のみ表示されます。画面をタップすると卓上時計画面に戻ります。

アラームを設定する

1

ホーム画面で ⊞ ➔ 🕓 （時計）

卓上時計画面が表示されます。

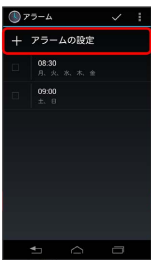
2

アラームを設定

アラーム画面が表示されます。

・設定済みのアラームがあるときは、 アラーム設定時刻：X XX：XX （「X」は曜日、時刻）をタップします。

3

アラームの設定

アラーム設定画面が表示されます。

・設定済みのアラームをタップすると、アラームを編集できます。
・⋮ ➔ 設定 をタップすると、アラームの音量やスヌーズ間隔などの設定ができます。

4

項目を設定 ➔ OK

アラームが設定されます。

アラーム通知時の動作

アラーム設定時刻になると、アラーム音や振動でお知らせします。
・電源を切っているときは動作しません。

アラーム利用時の操作

アラームを止める

アラーム通知の画面で 停止

・スヌーズ をタップすると、 スヌーズ間隔 で設定した時間後に再度アラームが鳴ります。

スヌーズを解除する

スヌーズを設定すると、ステータスバーに 🕓 が表示されます。

通知パネルを開く ➔ スヌーズの通知をタップ

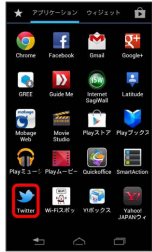
アラームを削除する

アラーム画面で削除するアラームをロングタッチ アラームを削除   OK

Twitterを利用する

Twitterでツイートする

1

ホーム画面で ⊞ ➔ 🐦（Twitter）

Twitter画面が表示されます。

・はじめて起動したときは、 ログイン をタップしてログインするか、 登録 をタップしてアカウントを登録します。

2

📝 ➔ ツイートを入力 ➔ ツイート

ツイートが送信され、Twitter画面に表示されます。

Twitter利用時の操作

タイムラインを表示する

Twiiter画面で ホーム

自分とフォローしている相手のツイートが表示されます。

Twitter内の情報を検索する

Twitter画面で 🔍 ➔ 検索文字列を入力 ➔ 検索方法をタップ ➔ 目的の項目をタップ

YouTubeを利用する

YouTubeにアップロードされている、さまざまな動画コンテンツを視聴できます。本機から動画のアップロードを行うこともできます。

動画を閲覧する

1

ホーム画面で ⊞ ➔ （YouTube）

YouTube画面が表示されます。

・機能の紹介画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

動画をタップ

動画が再生されます。

・動画再生中に画面をタップすると再生／一時停止ができます。

動画を投稿する

YouTube画面でアカウント欄のアカウントをタップ ➔ ⬆ ➔ アプリケーションを選択 ➔ 動画をタップ ➔ タイトルを入力 ➔ アップロード

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・あらかじめ、YouTubeのアカウントを設定しておいてください。
・アカウント欄が表示されていないときは、YouTube画面で画面を右方向にフリックします。

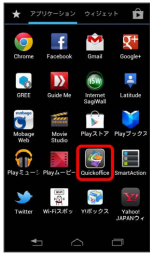
パソコン用ファイルを利用する

Microsoft® Office（Word、Excel®、PowerPoint®）で作成したファイルや、PDFを閲覧できます。また、Microsoft® Office（Word、Excel®、PowerPoint®）のドキュメントを作成することもできます。

ドキュメントを確認する

・ファイルによっては、利用できなかったり、正しく表示されない場合があります。

1

ホーム画面で ➔ （Quickoffice）

Quickoffice®画面が表示されます。

・Quickofficeへようこそ!画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

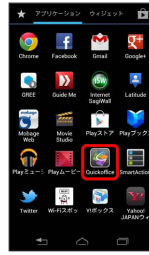
ドキュメントの種類をタップ ➔ SDカード ／ 内部ストレージ （本体メモリ） ➔ 対象のドキュメントをタップ

ドキュメントが表示されます。

・ドキュメントの種類を選択したあと、最近使用したドキュメント をタップすると、最近使用したドキュメントの一覧が表示されます。

ドキュメントを作成する

1

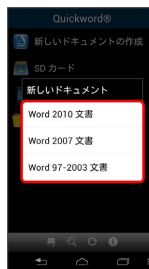
ホーム画面で ➔ （Quickoffice）

Quickoffice®画面が表示されます。

・利用規約などが表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

Quickword ／ Quicksheet ／ Quickpoint

3

新しいドキュメントの作成 ➔ ドキュメントの形式をタップ

ドキュメントの作成画面が表示されます。

4

ドキュメントを作成

ドキュメントが作成されます。

・ドキュメントを保存するときは、 ➔ 保存 ➔ ファイル名を入力 ➔ SDカード ／ 内部ストレージ （本体メモリ） ➔ 保存先を選択 ➔ 保存 をタップします。

おサイフケータイ®を利用する

内蔵のICカードを利用して、本機をおサイフやクーポン券、チケット代わりに利用することができます。

利用の準備を行う

お使いになる前に、対応サービスのお申し込みや初期設定などの準備が必要です。

・詳しくは、おサイフケータイ®対応サービス提供者にお問い合わせください。

1

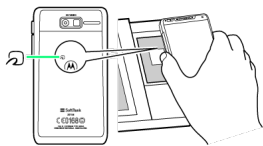
ホーム画面で ➔ （おサイフケータイ）

初めて起動したときは初期設定が開始されます。初期設定が完了すると、おサイフケータイ®画面が表示されます。

サービスを利用する

IC カード内のデータをリーダー／ライターにかざして読み取りを行います。

1

本機の マーク付近をリーダー／ライターにかざす

読み取りが完了します。

・読み取り機の音や表示などで、読み取りが完了したことを確認してください。

おサイフケータイ®を利用禁止にする

1

ホーム画面で ➔ （おサイフケータイ）

おサイフケータイ®画面が表示されます。

2

ロック設定

おサイフケータイ®ロック設定画面が表示されます。

3

おサイフケータイロック （ 表示）

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

4

OK

おサイフケータイ®ロックが設定されます。

おサイフケータイ®利用時の操作

おサイフケータイ®ロックを解除する

おサイフケータイ®ロック設定画面で おサイフケータイロック （■表示） ➔ 操作用暗証番号を入力 ➔ OK ➔ OK

メールリモートロックを設定する

本機のS!メールのメールアドレス宛にメールを送信して、おサイフケータイ®ロックを設定できるようにします。

おサイフケータイ®ロック設定画面で メールリモートロック ➔ 操作用暗証番号を入力 ➔ OK ➔ 有効にする （☑表示） ➔ 各項目を設定 ➔ 保存 ➔ OK

登録メールアドレス1、2に設定したメールアドレスに設定完了メールが送信され、確認画面が表示されます。設定完了メールにはメールリモートロックを利用するのに必要な情報が記載されていますので、大切に保管してください。

・設定項目については、メールリモートロック設定画面で ⋮ ➔ ヘルプ をタップして確認できます。

メールリモートロックを利用する

登録したメールアドレスから、本機のS!メールアドレス宛にメールを送信する

メールを受信するとおサイフケータイ®がロックされ、登録したメールアドレスにおサイフケータイ®ロック完了通知が送信されます。

・本機に送信するメールの作成は、設定完了メールに記載されている手順で行ってください。

こんなときは

Q. おサイフケータイ®が利用できない

A. 電池残量が不足していませんか。このときは内蔵電池を充電してください。

Q. 読み取りがうまくいかない

A. 本機をゆっくりかざしてください。リーダー／ライターにかざす時間が短いと、うまく読み取れないことがあります。

A. リーダー／ライターに対して、本機を平行にかざしてください。また、本機を前後左右にずらしてゆっくりタッチしてください。

A. マークのある面をご確認ください。金属などがあると、読み取れないことがあります。

Q. メールリモートロックがかからない

A. 本機がメールを受信できない場合は、ロックがかかりません。

各種データを管理する

本体メモリやSDカードに保存されている静止画や動画、音楽などのファイルを確認することができます。

データを表示する

1

ホーム画面で ⊞ ➔ （ファイル）

ファイル画面が表示されます。

2

データの保存場所をタップ

フォルダ／データ一覧画面が表示されます。

・ リモートストレージ をタップすると、オンラインストレージを表示できます。オンラインストレージを追加するには、 ストレージを追加 をタップし、画面の指示に従って操作してください。

・ お気に入り をタップすると、お気に入りに追加したフォルダ／データを確認できます。

・ 最近使ったファイル をタップすると、本アプリケーションで最近表示したデータを確認できます。

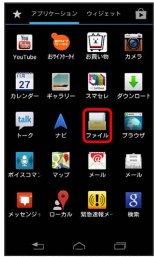
3

フォルダをタップ ➔ データをタップ

データが表示（再生）されます。

本体メモリとSDカードでデータをコピー／移動する

1

ホーム画面で ⊕ ➔ ▤ （ファイル）

ファイル画面が表示されます。

2

本体メモリ ／ SDカード

フォルダ／データ一覧画面が表示されます。

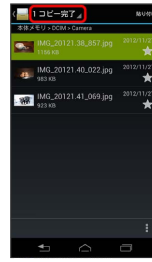
3

コピー／移動するフォルダ／データを表示 ➔ ⋮ ➔ アイテムを選択

4

フォルダ／データをタップ ➔ ▤ （コピー）／ ▤ （移動）

5

Xコピー完了 ／ X選択済み （「X」は選択した件数）

6

本体メモリ ／ SDカード

本体メモリ／SDカードのフォルダ／データ一覧画面が表示されます。

7

コピー／移動先のフォルダをタップ ➔ ／

データがコピー／移動されます。

ファイル利用時の操作

データを選んで削除する

フォルダ／データ一覧画面で ⋮ → アイテムを選択 → 削除するフォルダ／データをタップ → 🗑 → OK

表示を切り替える

フォルダ／データ一覧画面で ☰ → リストビュー ／ グリッドビュー

フォルダ／データを並べ替える

フォルダ／データ一覧画面で ☰ → 並べ替え方法をタップ

フォルダを作成する

フォルダ／データ一覧画面で ▯ → フォルダ名を入力 → OK

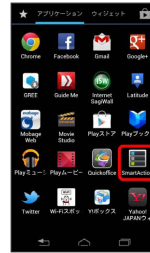
SmartActionsを利用する

運転中に電話がかかってきたときに自動的に相手にメールを送信させたり、電池残量が少なくなったときに電池消費を抑えるように動作させたり、動作ルールを設定して本機をより快適に使用できるようにします。あらかじめ登録されているサンプルの動作ルールを編集してお使いいただくこともできます。

新しいルールを設定する

ここでは、週末に鳴らす着信音を設定する操作を例に説明します。

1

ホーム画面で ⊞ → ▤ （SmartActions）

SmartActionsトップ画面が表示されます。

2

利用開始

新ルール追加画面が表示されます。

- 詳細 をタップすると、SmartActionsのヘルプが表示されます。本アプリケーションの詳細については、ヘルプを確認してください。
- SmartActionsの説明画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

3

カスタム

ルール作成画面が表示されます。

4

新規ルール名を入力

5

トリガーの ＋

トリガーの項目一覧が表示されます。

6

指定した時間

7

週末欄の ■ （ ☑ 表示） ➔ 完了

- 週末 をタップすると、開始／終了時間や曜日などを変更できます。
- 時間枠を追加 をタップすると、新しい時間枠を追加できます。

8

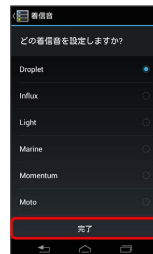
アクションの ＋

アクションの項目一覧が表示されます。

9

着信音設定

10

着信音を選択 ➔ 完了

ルール作成画面に戻ります。

11

保存

設定したルールが保存されます。

SmartActionsが提案するルールがあるとき

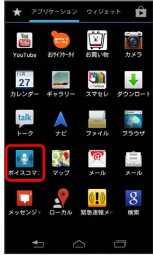
SmartActionsが提案するルールがあるとステータスバーに が表示されます。通知パネルを開いて通知をタップし、画面の指示に従って操作してください。

ボイスコマンドを利用する

音声で電話の発信やメールの送信、アプリケーションの起動などの操作ができます。

音声で操作する

1

ホーム画面で → （ボイスコマンド）

ボイスコマンド画面が表示されます。

2

操作したいコマンドを本機に向かって話す

認識したコマンドに従って動作します。

・をタップすると、ボイスコマンドの使用方法が表示されます。本アプリケーションの操作については、使用方法を確認してください。
・電話 や テキスト送信 などをタップすると、操作を指定してボイスコマンドを使用できます。

車内モードを利用する

車内などで使いやすいメニューを表示して、本機を操作できます。運転中のご利用はお控えください。

車内モードで本機を操作する

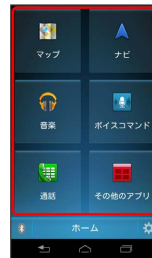
1

ホーム画面で → （車内モード）

車内モード画面が表示されます。

・情報画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

操作したい項目をタップ → 画面の指示に従って操作

操作が実行されます。

・をタップすると、車内モードの動作設定や、設定のリセットなどができます。
・項目内に アプリ追加 が表示されているときは、 アプリ追加 をロングタッチすると、項目内にアプリケーションを追加できます。

本体／SDカードの暗号化を利用する

本体の暗号化を利用する

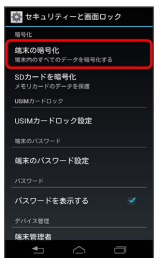
電池残量が80%以上ある状態で、充電しながら操作してください。暗号化を実行するには、あらかじめ 画面ロック を PIN または パスワード に設定しておく必要があります。

1

ホーム画面で ⇒ （設定）

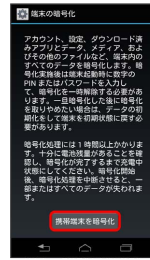
2

セキュリティーと画面ロック

3

端末の暗号化

端末の暗号化画面が表示されます。

4

携帯端末を暗号化

・PIN／パスワードの設定画面が表示されたときは、 OK をタップし、 画面ロック を PIN または パスワード に設定してから操作し直してください。

5

PIN／パスワードを入力 ⇒ 次へ ⇒ 携帯端末を暗号化

本体が暗号化されます。

・端末の暗号化 をOFFにするには、 データの初期化 を実行する必要があります。 データの初期化 を行うと、本機内のデータがすべて消去されるため、あらかじめよくご確認のうえ、操作してください。

SDカードの暗号化を利用する

暗号化を実行するには、あらかじめ 画面ロック を PIN または パスワード に設定しておく必要があります。

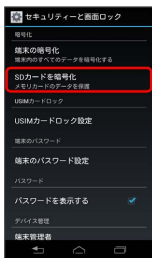
1

ホーム画面で ⊕ ➔ ⚙ （設定）

2

セキュリティーと画面ロック

3

SDカードを暗号化

データ暗号化を設定画面が表示されます。

・PIN／パスワードの設定画面が表示されたときは、 OK をタップし、 画面ロック を PIN または パスワード に設定してから操作し直してください。

4

メモリカード （ ☑ 表示）

5

暗号化キータイプ

暗号化キータイプ画面が表示されます。

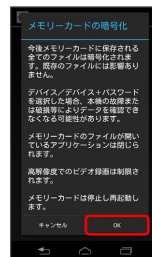
6

暗号化キータイプを選択

データ暗号化を設定画面に戻ります。

・ デバイス ／ デバイス＋パスワード を選択すると、本機でのみ暗号化ファイルを確認できます。
・ パスワード を選択すると、本機でのみ暗号化ファイルを確認できます。ただし、ほかの201M端末にSDカードを取り付けた場合は、本機で設定したPIN／パスワードを入力すると暗号化ファイルを確認できます。
・ をタップすると、各暗号化キータイプの説明を確認できます。

7

適用 ➔ OK

SDカードが暗号化されます。

・ SDカードを暗号化 をOFFにするには、データ暗号化を設定画面で メモリカード （■表示） ➔ 適用 ➔ OK をタップします。ただし、暗号化済みのSDカード内のデータは、暗号化されたままとなります。

暗号化のご注意

携帯端末の暗号化について

本体の復号化前は通話や通信が行えないのでご注意ください。

SDカードの暗号化について

暗号化を設定する前に保存したデータについては、暗号化されませんのでご注意ください。また、 暗号化キータイプ は最後に設定した内容が反映されます。

本体／SDカード内の暗号化されたデータについて

暗号化したデータは、メディアデバイス（MTP）方式でパソコンと接続することで、復号化してコピーすることが可能です。保存したデータは、事故や故障によって、消失または変化してしまうことがあります。大切なデータは控えをとっておくことをおすすめします。パソコンとの接続方法については、「パソコンと接続する」を参照してください。

Wi-Fi／接続

パソコンとUSBで接続する

USBを利用してパソコンと接続し、パソコンから本機にデータを転送したり、本機のデータをパソコンで利用したりすることができます。

パソコンと接続する

パソコンと接続するには、最初に接続モードを設定します。

- microUSBケーブル（試供品）を使用して、本機とパソコンを接続します。
- SDカードのデータをやりとりする場合は、あらかじめ、SDカードを取り付けておいてください。
- データ通信中は、microUSBケーブルやSDカードを取り外さないでください。
- Windows XPでメディアデバイス（MTP）をご利用になる場合は、Windows XP service pack 3以上、およびWindows Media Player 11以上がインストールされている必要があります。
- 次のような方式で、パソコンとデータのやりとりができます。

方式	説明
大容量記憶装置	SDカードのデータをパソコンとやりとりできます。
メディアデバイス（MTP）	パソコンから音楽などのデータを転送できます。本体メモリやSDカードのデータを、パソコンとやりとりすることもできます。暗号化したデータを転送するには、この方式を選択してください。
カメラ（PTP）	本体メモリやSDカードに保存されている静止画や、本機で撮影した静止画・動画データをパソコンとやりとりできます。

1

ホーム画面で ⊕ ➔ ⚙（設定）

2

ストレージ

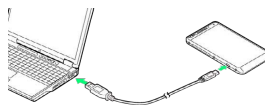
3

⋮ ➔ USBでパソコンに接続

4

利用する接続モードをタップ（☑ 表示）

5

パソコンにmicroUSBケーブルのUSBプラグを差し込み、本機の外部接続端子にmicroUSBケーブルのmicroUSBプラグを差し込む

パソコンで直接操作できるようになります。

- パソコンで確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

6

パソコンでデータ転送やコピーなどの操作を行う

データのやりとりが完了します。

大容量記憶装置モード利用時に本機をパソコンから取り外す

パソコンでハードウェアの安全な取り外しを行う ➔ 本機とパソコンからmicroUSBケーブルを取り外す

Wi-Fiで接続する

本機はWi-Fi（無線LAN）に対応しており、ご家庭のWi-Fi環境などを通じて、インターネットを利用できます。Wi-Fiルーター（FON社製）をご利用のかたは、「FON Wi-Fiルーター設定ガイドBook（http://mb.softbank.jp/mb/special/network/pdf/wifi_howto_01.pdf)」を参照してください。

ネットワークを選択して接続する

検出したWi-Fiネットワークを選択して、接続します。

1

ホーム画面で ⊞ ➔ ⚙（設定）

2

Wi-Fi

Wi-Fi設定画面が表示されます。

3

ON になっていることを確認

- ON になっていない場合は、OFF をタップして ON に切り替えます。

4

Wi-Fiネットワークを選択 ➔ パスワードを入力 ➔ 接続

接続が完了します。

- パスワードは、ご家庭用の無線LANルーターであれば、「WEP」や「WPA」、「KEY」などと、ルーター本体にシールで貼られている場合があります。詳しくは、ルーターのメーカーにお問い合わせください。また、公衆無線LANのパスワードはご契約のプロバイダーにご確認ください。
- セキュリティで保護されていないアクセスポイントのときは、パスワードを入力する必要はありません。

接続情報を手動で設定して接続する

1

ホーム画面で ➔ （設定）

2

Wi-Fi

Wi-Fi設定画面が表示されます。

3

ON になっていることを確認

・ON になっていない場合は、 OFF をタップして ON に切り替えます。

4

ネットワークを追加 ➔ Wi-Fiネットワーク設定を入力 ➔ 保存

接続が完了します。

・セキュリティで保護されていないアクセスポイントのときは、パスワードを入力する必要はありません。

Wi-Fi接続を解除する

1

ホーム画面で ➔ （設定）

2

Wi-Fi

Wi-Fi設定画面が表示されます。

3

接続中のアクセスポイントをタップ ➔ 切断

Wi-Fi接続が切断されます。

・アクセスポイントを切断すると、再接続のときにパスワードの入力が必要になる場合があります。

Wi-Fi Directを利用する

Wi-Fi Directを利用すると、アクセスポイントやインターネットを経由せずに、他のWi-Fi Direct規格対応機器と、簡単にWi-Fi接続することができます。

1

ホーム画面で ⊞ ➔ ⚙（設定）

2

その他…

3

Wi-Fi Direct （✔表示）

Wi-Fi DirectがONになります。

・Wi-Fi DirectとWi-Fi接続は同時に利用できません。Wi-FiをONに設定している場合は、Wi-FiがOFFになる旨のメッセージが表示されます。メッセージが表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

4

Wi-Fi Direct設定

5

接続する機器をタップ ➔ 接続

相手機器が接続許可の操作を行うと、接続が完了します。

・Wi-Fi保護設定欄をタップすると、Wi-Fi Direct接続時の保護方法を設定できます。
・相手機器から接続要求があると、本機に接続確認画面が表示されます。 OK をタップすると、接続が完了します。
・Wi-Fi Directを切断するときは、Wi-Fi Direct接続中に切断する相手機器をタップ ➔ OK をタップします。

Wi-Fi設定時の操作

接続中のアクセスポイントの状況を確認する

Wi-Fi設定画面で、アクセスポイントをタップ

接続状況、電波強度、リンク速度、セキュリティ、IPアドレスが表示されます。

接続を一時停止するタイミングを設定する

Wi-Fi設定画面で ⋮ ➔ 詳細設定 ➔ Wi-Fiのスリープ設定 ➔ 設定項目をタップ

静的IPで（IPを固定して）接続する

Wi-Fi設定画面でWi-Fiネットワークをタップ ➔ 詳細オプションを表示 （✔表示） ➔ IP設定欄をタップ ➔ 静的 ➔ 設定項目をタップ ➔ 必要事項を入力 ➔ 接続

アクセスポイントを削除する

WI-Fi設定画面で、アクセスポイントをロングタッチ ➔ ネットワークから切断

テザリングオプションを利用する

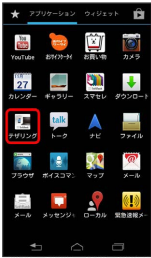
テザリングオプションについて

テザリングオプションを利用することで、本機をWi-Fiルーターのように使い、パソコンやゲーム機などからインターネットに接続できます。

・ご利用には別途お申し込みが必要です。
・最新のソフトウェアに更新されていることをご確認のうえご利用ください。

テザリングオプションを起動する

1

ホーム画面で ⊕ ➔ （テザリング）

テザリング画面が表示されます。

テザリングオプションの使いかたを確認する

1

ホーム画面で ⊕ ➔ （テザリング）

テザリング画面が表示されます。

2

ヘルプ

ヘルプ画面が表示されます。

3

画面の指示に従って操作

各項目の説明が表示されます。

テザリングオプションについて

USB接続について

「Wi-Fi」の設定で Wi-Fi をオンにした状態では、 USB接続 を設定できません。

Wi-Fi接続について

Wi-Fi接続 をオンにした状態で、一定時間本機への接続がない場合、自動的にオフに切り替わります。

Bluetooth®機能を利用する

Bluetooth®対応の携帯電話などと接続して通信を行ったり、ヘッドセットなどのハンズフリー機器と接続して利用できます。

Bluetooth®機能を有効にする

・本機は、すべてのBluetooth®機器とのワイヤレス接続を保証するものではありません。
・相手側の機器によっては、正しく接続できないことがあります。
・ワイヤレス通話やハンズフリー通話のとき、状況によっては雑音が入ることがあります。

1

ホーム画面で ➔ （設定）

2

OFF

Bluetooth®機能がONになります（ ON 表示）。

・Bluetooth®機能を無効にするときは、 ON をタップします（ OFF 表示）。

Bluetooth®機器を登録する

近くにあるBluetooth®機器を検索し、本機に登録します。登録したBluetooth®機器には簡単な操作で接続できます。

・あらかじめ、登録するBluetooth®機器のBluetooth®機能を有効にしておいてください。

1

ホーム画面で ➔ （設定）

2

Bluetooth

Bluetooth®設定画面が表示されます。

3

デバイスの検索

検索結果一覧画面が表示されます。

・目的の機器が見つからないときは、 デバイスの検索 をタップし、再検索を行ってください。

4

機器をタップ ➔ 画面の指示に従って機器を認証

Bluetooth®機器が本機に登録されます。

・登録する機器によって、認証方法が異なります。

登録済みのBluetooth®機器と接続する

1

ホーム画面で （設定）

2

Bluetooth

Bluetooth®設定画面が表示されます。

3

ペアリングされたデバイス欄から接続する機器をタップ

タップした機器と接続されます。

こんなときは

Q. Bluetooth®機能を利用できない

A. 機内モードではありませんか。機内モード時は、Bluetooth®機能を利用できません。ただし、機内モード中にBluetooth®機能を有効にすることができます。

Bluetooth®機能利用時のご注意

送受信したデータの内容によっては、互いの機器で正しく表示されないことがあります。

DLNA機能を利用する

Wi-Fi通信を利用して、外部機器から本機の静止画や動画などのファイルにアクセスして共有できます。あらかじめ、Wi-Fiを利用できるようにしておいてください。

メディアサーバーを有効にする

1

ホーム画面で （設定）

2

その他…

3

メディア共有設定

メディア共有設定画面が表示されます。

4

メディア共有 （ 表示）

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

5

各項目を設定

外部機器から本機にアクセスできるようになります。

- 共有メディア をタップすると、外部機器からアクセスできるメディアの種類を設定できます。
- 電話にアップロード をタップすると、外部機器のメディアファイルを本機にアップロードできるようにするかどうかを設定できます。
- 外部機器から本機への接続操作を行うと、アクセスを許可画面が表示されます。 許可 ／ 禁止 をタップすると、本機へのアクセスを許可／禁止します。
- 外部機器からの操作については、ご利用になる機器の取扱説明書などをご確認ください。

海外でのご利用

海外でご利用になる前に

本機は世界対応ケータイです。お使いのソフトバンク携帯電話の電話番号をそのまま海外で利用できます。

通信方式を設定する

必要に応じて、海外の通信事業者の通信方式を選択してください。

1

ホーム画面で → （設定）

2

その他… → モバイルネットワーク

3

ネットワークを選択 → GSMのみ ／ 3Gのみ ／ 3G／GSM ／ 4G／3G ／ 4G／3G／GSM

通信方式が設定されます。

・お買い上げ時は 4G／3G に設定されています。日本国内や3Gネットワークの通信事業者のみの地域で本機を使用する場合は設定を変更する必要はありません。

通信事業者を設定する

本機はお買い上げ時、自動的に滞在地域の適切な通信事業者に接続するように設定されています。特定の通信事業者を利用したい場合は、手動で選択することもできます。

1

ホーム画面で → （設定）

2

その他… → モバイルネットワーク

3

通信事業者

4

接続するネットワークをタップ

選択した通信事業者が設定されます。

・自動的に適切な通信事業者に接続する場合は、 自動選択 （ 表示）をタップします。

・利用可能なすべてのネットワークを検索する場合は、 ネットワークを検索 をタップします。

海外で電話をかける

海外にお出かけになるときは、「世界対応ケータイサービスガイド」を携帯してください。

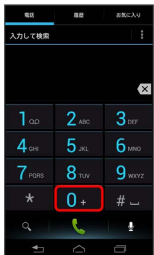
海外から日本や日本以外の国へ国際電話をかける

1

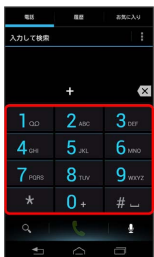
ホーム画面で （電話）

電話番号発信画面が表示されます。

2

0+ をロングタッチ

「+」が表示されます。

3

国番号のあとに相手の電話番号（先頭の「0」を除く）を入力

・イタリア（国番号：39）にかける場合は、「0」を除かずに入力してください。

4

電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

滞在国の一般電話／携帯電話にかける

日本国内で電話をかけるときと同じ操作で電話をかけることができます。

・国番号を入力したり、市外局番の先頭の「0」を省く必要はありません。

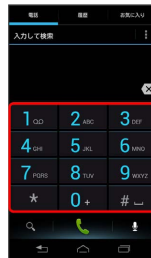
1

ホーム画面で （電話）

電話番号発信画面が表示されます。

2

ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力

3

電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

端末設定

機内モードの設定

機内モードの設定

機内モード

電源を入れたまま、電波を発する機能をすべて無効にするかどうかを設定する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ 機内モード欄の OFF ／ ON

・ON ／ OFF をタップするたびに、設定（ ON ）／解除（ OFF ）が切り替わります。

Wi-Fiの設定

Wi-Fiの設定

Wi-Fi

Wi-Fiを利用するかどうかを設定する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ Wi-Fi欄の OFF ／ ON

・ON ／ OFF をタップするたびに、設定（ ON ）／解除（ OFF ）が切り替わります。
・Wi-Fi ➔ Wi-Fi設定画面の OFF ／ ON をタップしても同様に設定できます。

ネットワークを追加する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ Wi-Fi ➔ ネットワークを追加 ➔ Wi-Fiネットワーク設定を入力 ➔ 保存

・Wi-Fi が設定（ ON ）されているときに利用できます。
・セキュリティ方式によっては、その他の項目を設定／入力する必要があります。

オープンネットワーク（Wi-Fi設定アクセスポイント）が利用できるとき、通知するかどうかを設定する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ Wi-Fi ➔ ➔ 詳細設定 ➔ オープンネットワークの通知 （ 表示）

・Wi-Fi が設定（ ON ）されているときに利用できます。
・オープンネットワークの通知 をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。

ネットワーク（Wi-Fi設定アクセスポイント）が利用できるとき、通知するかどうかを設定する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ Wi-Fi ➔ ➔ 詳細設定 ➔ セキュリティを含むネットワークの通知 （ 表示）

・Wi-Fi が設定（ ON ）されているときに利用できます。
・セキュリティを含むネットワークの通知 をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。

接続を一時停止するタイミングを設定する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ Wi-Fi ➔ ➔ 詳細設定 ➔ Wi-Fiのスリープ設定 ➔ 設定項目をタップ

ネットワーク接続不良のときにWi-Fi接続を無効にする

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ Wi-Fi ➔ ➔ 詳細設定 ➔ 接続不良のとき無効にする （ 表示）

・接続不良のとき無効にする をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。

Wi-Fiの周波数帯域を変更する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ Wi-Fi ➔ ➔ 詳細設定 ➔ Wi-Fi周波数帯域 ➔ 利用する周波数帯域をタップ

MACアドレスを確認する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ Wi-Fi ➔ ➔ 詳細設定

・「MACアドレス」欄の下部にMACアドレスが表示されます。

IPアドレスを確認する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ Wi-Fi ➔ ➔ 詳細設定

・「IPアドレス」欄の下部にIPアドレスが表示されます。

接続するネットワークの優先順位を設定する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ Wi-Fi ➔ ➔ ネットワークを管理 ➔ をドラッグして順位を変更

・上に表示されているネットワークが優先して接続されます。
・Wi-Fi が設定（ ON ）されているときに利用できます。

以前に接続したネットワークを削除する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ Wi-Fi ➔ ➔ ネットワークを管理 ➔ すべてのネットワークを削除する ➔ はい

・Wi-Fi が設定（ ON ）されているときに利用できます。

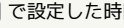
Bluetooth®の設定

Bluetooth®の設定

Bluetooth

Bluetooth®を利用するかどうかを設定する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ Bluetooth欄の OFF ／ ON

・ON ／ OFF をタップするたびに、設定（ ON ）／解除（ OFF ）が切り替わります。
・Bluetooth ➔ Bluetooth®設定画面の OFF ／ ON をタップしても同様に設定できます。

ほかの機器で表示される本機の名前を変更する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ Bluetooth ➔ ➔ 端末の名前を変更 ➔ 名前を入力 ➔ 名前を変更

・Bluetooth が設定（ ON ）されているときに利用できます。

ほかの機器から本機を検索できるようにするかどうかを設定する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ Bluetooth ➔ 201M （本機の名前）

・201M （本機の名前）をタップするたびに、表示／非表示が切り替わります。
・端末名の下の表示が「周辺のすべてのBluetoothデバイスに表示」に切り替わり、 表示のタイムアウト で設定した時間内は、ほかのBluetooth®機器から本機が検出可能になります。
・表示のタイムアウト で設定した時間が経過すると、自動的に検出不可となり、ペア設定していない機器には本機が表示されなくなります。
・Bluetooth が設定（ ON ）されているときに利用できます。

ほかの機器から検索できるようにしたときの表示時間を設定する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ Bluetooth ➔ ➔ 表示のタイムアウト ➔ 表示時間をタップ

・Bluetooth が設定（ ON ）されているときに利用できます。

Bluetooth®機器を登録（ペア設定）する

あらかじめ、登録するBluetooth®機器を検出できる状態にしておいてください。

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ Bluetooth ➔ 「使用可能なデバイス」欄から機器をタップ ➔ 画面の指示に従って機器を認証

・本機と登録する機器とを認証し合うための認証パスキーの入力が必要になることがあります。
・目的の機器が表示されないときは、 デバイスの検索 をタップして、再検索してください。
・Bluetooth が設定（ ON ）されているときに利用できます。

ペア設定した機器を確認する

ホーム画面で ⊞ ➔ ⚙（設定） ➔ Bluetooth

- 「ペアリングされたデバイス」欄にペア設定している機器名が表示されます。
- ハンズフリー機器などの場合は、機器名をタップして接続／切断ができます。
- Bluetooth が設定（ ON ）されているときに利用できます。

ペア設定を解除する

ホーム画面で ⊞ ➔ ⚙（設定） ➔ Bluetooth ➔ ペア設定した機器の ⚙ ➔ ペアを解除

- Bluetooth が設定（ ON ）されているときに利用できます。

ほかの機器を検索する

ホーム画面で ⊞ ➔ ⚙（設定） ➔ Bluetooth ➔ デバイスの検索

- Bluetooth が設定（ ON ）されているときに利用できます。

Bluetooth®機能で受信したファイルを確認する

ホーム画面で ⊞ ➔ ⚙（設定） ➔ Bluetooth ➔ ⋮ ➔ 受信済みファイルを表示

ペアリングしたデバイスを編集する

ホーム画面で ⊞ ➔ ⚙（設定） ➔ Bluetooth ➔ 編集するデバイスの ⚙

- 名前を変更 をタップすると、デバイス名を変更できます。
- ペアを解除 をタップすると、ペアリングを解除できます。
- プロフィール欄が表示されているときは、プロフィールをタップするたびに、有効（☑）／無効（■）が切り替わります。

データ使用の設定

データ使用の設定

データ使用

モバイルネットワーク経由のデータ通信を有効にするかどうかを設定する

ホーム画面で ⊞ ➔ ⚙（設定） ➔ データ使用 ➔ モバイルデータ欄の ON ／ OFF

- ON ／ OFF をタップするたびに、設定（ ON ）／解除（ OFF ）が切り替わります。

モバイルデータの制限を設定する

ホーム画面で ⊞ ➔ ⚙（設定） ➔ データ使用 ➔ モバイルデータの制限を設定する （☑ 表示）

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

データ使用量が増加したときに警告する容量を設定する

ホーム画面で ⊞ ➔ ⚙（設定） ➔ データ使用 ➔ システム設定データ使用グラフ上の横棒（オレンジ色）の右端を上下にドラッグ

- データ使用量は目安です。実際の使用量とは異なる可能性があります。
- モバイルデータ が設定（ ON ）、および モバイルデータの制限を設定する が設定（☑）されているときに利用できます。

データ使用量をリセットする日を設定する

ホーム画面で ⊞ ➔ ⚙（設定） ➔ データ使用 ➔ 「表示期間」欄の集計期間をタップ ➔ サイクルを変更… ➔ 日付を上下にフリックして毎月のリセット日を選択 ➔ 設定

- モバイルデータ が設定（ ON ）されているときに利用できます。

アプリケーション／サービスごとのデータ使用量を確認する

ホーム画面で ⊞ ➔ ⚙（設定） ➔ データ使用 ➔ システム設定データ使用グラフ上の2 本の縦棒（白色）の下端をそれぞれ左右にドラッグし、使用量を表示する期間を設定 ➔ システム設定データ使用グラフの下のアプリケーション／サービスをタップ

データローミングを許可するかどうかを設定する

ホーム画面で ⊞ ➔ ⚙（設定）➔ データ使用 ➔ ⋮ ➔ データローミング（☑ 表示）

- データローミング をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

バックグラウンドのモバイルデータ通信をWi-Fi利用時のみ許可するように設定する

ホーム画面で ⊞ ➔ ⚙（設定）➔ データ使用 ➔ ⋮ ➔ バックグラウンドデータを制限する（☑ 表示）

- バックグラウンドデータを制限する をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- モバイルデータの制限を設定する が設定（☑）されているときに利用できます。
- システム設定データ使用グラフの下のアプリケーション／サービスをタップ ➔ バックグラウンドデータを制限する（☑ 表示）をタップすると、アプリケーション／サービスごとにバックグラウンドデータを制限できます。

Wi-Fiを使用したモバイルデータの使用状況を確認する

ホーム画面で ⊞ ➔ ⚙（設定）➔ データ使用 ➔ ⋮ ➔ Wi-Fi使用状況を表示（☑ 表示）

- Wi-Fi使用状況を表示 をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。
- Wi-Fi使用状況を表示 を設定（☑）すると、画面上部に Wi-Fi タブが表示されます。タップすると、Wi-Fiを使用したモバイルデータの使用状況を確認できます。

その他の設定

その他の設定

VPN設定

VPNを追加する

ホーム画面で ⊞ ➔ ⚙（設定）➔ その他… ➔ VPN ➔ 基本VPN ／ アドバンストIPSec VPN ➔ VPNネットワークの追加 ／ IPSec VPNを追加 ➔ VPNの種類をタップ ➔ 内容を設定 ➔ 保存

- VPNネットワークの追加 をタップしたときは、VPNの種類を選択する操作は必要ありません。
- 追加したVPNをタップすると、接続／切断できます。また、追加したVPNをロングタッチすると、VPNを編集／削除できます。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

Wi-Fi Directの設定

Wi-Fi Directを利用するかどうかを設定する

ホーム画面で ⊞ ➔ ⚙（設定）➔ その他… ➔ Wi-Fi Direct（☑ 表示）

- Wi-Fi Direct をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

ほかの機器と接続する

ホーム画面で ⊞ ➔ ⚙（設定）➔ その他… ➔ Wi-Fi Direct設定 ➔ 「利用可能なWi-Fiダイレクトデバイス」欄から機器をタップ ➔ 接続

- Wi-Fi Direct が設定（☑）されているときに利用できます。

Wi-Fi Direct時に表示される本機の名前を変更する

ホーム画面で ⊞ ➔ ⚙（設定）➔ その他… ➔ Wi-Fi Direct設定 ➔ ⋮ ➔ デバイス名を変更 ➔ 名前を入力 ➔ 保存

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- Wi-Fi Direct が解除（■）されているときに利用できます。

Wi-Fi Direct非対応機器から本機を検索できるようにするかどうかを設定する

ホーム画面で ⊞ ➔ ⚙（設定）➔ その他… ➔ Wi-Fi Direct設定 ➔ 201M_XXXX（本機の名前）

- 201M_XXXX（本機の名前）をタップするたびに、表示／非表示が切り替わります。
- Wi-Fi Direct が解除（□）されているときに 201M_XXXX（本機の名前）をタップすると、Wi-Fi Direct が設定（☑）され、検索できるように設定できます。
- 201M_XXXX（本機の名前）の「XXXX」には、端末固有の数字やアルファベットが表示されます。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

ほかの機器を検索する

ホーム画面で ⊞ ➔ ⚙（設定）➔ その他… ➔ Wi-Fi Direct設定 ➔ 検索

- Wi-Fi Direct が設定（☑）されているときに利用できます。

モバイルネットワーク

モバイルネットワーク経由のデータ通信を有効にするかどうかを設定する

ホーム画面で ⊞ ➔ ⚙（設定）➔ その他… ➔ モバイルネットワーク ➔ データ通信を有効にする（☑ 表示）

- データ通信を有効にする をタップするたびに、有効（☑）／無効（□）が切り替わります。

ローミング時のデータ通信を有効にするかどうかを設定する

ホーム画面で ⊞ ➔ ⚙（設定）➔ その他… ➔ モバイルネットワーク ➔ データローミング（☑ 表示）

- データローミング をタップするたびに、有効（☑）／無効（□）が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

アクセスポイントを追加する

ホーム画面で ⊞ ➔ ⚙（設定）➔ その他… ➔ モバイルネットワーク ➔ アクセスポイント名 ➔ ⋮ ➔ 新しいAPN ➔ 各項目をタップ ➔ 各項目を設定 ➔ ⋮ ➔ 保存

追加したアクセスポイントを削除し、お買い上げ時の状態に戻す

ホーム画面で ⊞ ➔ ⚙（設定）➔ その他… ➔ モバイルネットワーク ➔ アクセスポイント名 ➔ ⋮ ➔ 初期設定にリセット

接続する通信事業者を設定する

ホーム画面で ⊞ ➔ ⚙（設定）➔ その他… ➔ モバイルネットワーク ➔ 通信事業者 ➔ 自動選択（☑ 表示）／検索結果から接続するネットワークをタップ

- 自動選択 をタップすると、検索結果の中から自動的に最適なネットワークが設定されます。
- 検索をやり直すときは、ネットワークを検索 または 自動選択 をタップします。

接続するネットワーク（4G／3G／GSM）を選択する

ホーム画面で ⊞ ➔ ⚙（設定）➔ その他… ➔ モバイルネットワーク ➔ ネットワークを選択 ➔ 利用するネットワークをタップ

- データ通信を有効にする が無効（□）の場合、4G／3G、4G／3G／GSM は選択できません。

メディア共有設定

メディア共有を利用するかどうかを設定する

ホーム画面で ⊞ ➔ ⚙（設定）➔ その他… ➔ メディア共有設定 ➔ メディア共有（☑ 表示）

- メディア共有 をタップするたびに、設定（☑）／解除（□）が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

共有を許可するメディアを設定する

ホーム画面で ⊞ ➔ ⚙（設定）➔ その他… ➔ メディア共有設定 ➔ 共有メディア ➔ 共有を許可するメディアをタップ（☑ 表示）➔ OK

- 共有を許可するメディアをタップするたびに、設定（☑）／解除（□）が切り替わります。

ほかの機器から本機へのアップロードを許可するかどうかを設定する

ホーム画面で ⊞ ➔ ⚙（設定）➔ その他… ➔ メディア共有設定 ➔ 電話にアップロード（☑ 表示）

- 電話にアップロード をタップするたびに、設定（☑）／解除（□）が切り替わります。
- メディア共有 が設定（☑）されているときに利用できます。

Xboxに対応するかどうかを設定する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ その他… ➔ メディア共有設定 ➔ Xbox対応 （ 表示）

・Xbox対応 をタップするたびに、設定（）／解除（）が切り替わります。

セキュリティレベルを設定する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ その他… ➔ メディア共有設定 ➔ セキュリティレベル ➔ 利用するセキュリティレベルをタップ

接続を許可／禁止したデバイスの設定を削除する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ その他… ➔ メディア共有設定 ➔ 信頼できるデバイス ／ 禁止されたデバイス ➔ ➔ すべて削除

・信頼できるデバイス／禁止されたデバイスには、アクセスを許可画面で このデバイスの設定を保存します。 （ 表示） ➔ 許可 ／ 禁止 をタップしてアクセスを許可／禁止したデバイスが表示されます。

ほかの機器からの接続を許可／拒否する

ほかの機器から本機への接続を行うと、アクセスを許可画面が表示されます。

アクセスを許可画面で 許可 ／ 禁止

・アクセスを許可するときは 許可 、禁止するときは 禁止 をタップします。

音・バイブの設定

音・バイブの設定

音量

電話の着信音やアラーム音などの音量を設定する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ 音・バイブ ➔ 音量 ➔ 各音量バーをドラッグ ➔ OK

マナーモード

マナーモードを設定する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ 音・バイブ ➔ マナーモード ➔ 設定項目をタップ

着信音

着信音の種類を設定する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ 音・バイブ ➔ 着信音 ➔ 設定項目をタップ ➔ OK

デフォルトの通知音

デフォルトの通知音の種類を設定する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ 音・バイブ ➔ デフォルトの通知音 ➔ 設定項目をタップ ➔ OK

バイブと着信音をON

マナーモードが「OFF」のときの電話着信時にバイブレータを動作させるかどうかを設定する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ 音・バイブ ➔ バイブと着信音をON （ 表示）

・バイブと着信音をON をタップするたびに、設定（）／解除（）が切り替わります。

ダイヤルパッドのタッチ操作音

電話番号発信画面のダイヤルキーをタップするときに操作音を鳴らすかどうかを設定する

ホーム画面で ◉ ➔ ⚙（設定） ➔ 音・バイブ ➔ ダイヤルパッドのタッチ操作音 （☑ 表示）

・ダイヤルパッドのタッチ操作音 をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。
・ダイヤルパッドのタッチ操作音 を解除すると、内蔵電池の消耗を軽減できます。

タッチ操作音

項目やアイコン、キーなどをタップしたときに操作音を鳴らすかどうかを設定する

ホーム画面で ◉ ➔ ⚙（設定） ➔ 音・バイブ ➔ タッチ操作音 （☑ 表示）

・タッチ操作音 をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。
・タッチ操作音 を解除すると、内蔵電池の消耗を軽減できます。

画面ロックの音

画面ロックの設定／解除時に操作音を鳴らすかどうかを設定する

ホーム画面で ◉ ➔ ⚙（設定） ➔ 音・バイブ ➔ 画面ロックの音 （☑ 表示）

・画面ロックの音 をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。
・画面ロックの音 を解除すると、内蔵電池の消耗を軽減できます。

タッチ操作バイブ

◀ ／ ⌂ ／ ▭ や電話番号発信画面のダイヤルキーをタップしたときなどにバイブレータを動作させるかどうかを設定する

ホーム画面で ◉ ➔ ⚙（設定） ➔ 音・バイブ ➔ タッチ操作バイブ （☑ 表示）

・タッチ操作バイブ をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。

SDカード通知

SDカードをマウント／マウント解除したときに通知音を鳴らすかどうかを設定する

ホーム画面で ◉ ➔ ⚙（設定） ➔ 音・バイブ ➔ SDカード通知 （☑ 表示）

・SDカード通知 をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。

接続されたステレオ機器

オーディオ効果を利用するかどうかを設定する

ホーム画面で ◉ ➔ ⚙（設定） ➔ 音・バイブ ➔ 接続されたステレオ機器 ➔ ON ／ OFF

・ON ／ OFF をタップするたびに、設定（ON）／解除（OFF）が切り替わります。

本機にステレオ機器を接続したときのオーディオ効果を設定する

ホーム画面で ◉ ➔ ⚙（設定） ➔ 音・バイブ ➔ 接続されたステレオ機器 ➔ 有線ステレオ ➔ 「エフェクトプロファイル」欄をタップ ➔ 設定項目をタップ

・「エフェクトプロファイル」欄で カスタム をタップすると、「サラウンド」欄と「イコライザー」欄をタップして各項目をカスタマイズできます。

スピーカー

オーディオ効果を利用するかどうかを設定する

ホーム画面で ◉ ➔ ⚙（設定） ➔ 音・バイブ ➔ スピーカー ➔ ON ／ OFF

・ON ／ OFF をタップするたびに、設定（ON）／解除（OFF）が切り替わります。

本機にスピーカーを接続したときのオーディオ効果を設定する

ホーム画面で ◉ ➔ ⚙（設定） ➔ 音・バイブ ➔ スピーカー ➔ 「イコライザー」欄をタップ ➔ 設定項目をタップ

画面の設定

画面の設定

画面の明るさ

画面の明るさを自動的に調整するかどうかを設定する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ 画面 ➔ 画面の明るさ ➔ 画面の明るさ ➔ 明るさを自動調整 （ 表示） ➔ OK

- 明るさを自動調整 をタップするたびに、設定（）／解除（）が切り替わります。
- 明るさを自動調整 を解除（）したときは、明るさ調整バーをドラッグして手動で調整してください。
- 暗くするほど、内蔵電池の消耗を軽減できます。

画面を暗くして内蔵電池の消耗を軽減する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ 画面 ➔ 画面の明るさ ➔ 画面パワーセーバー （ 表示）

- 画面パワーセーバー をタップするたびに、設定（）／解除（）が切り替わります。

壁紙

ギャラリーの画像をホーム画面の壁紙に設定する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ 画面 ➔ 壁紙 ➔ ギャラリー ➔ アルバムを選択 ➔ 画像を選択 ➔ 枠をドラッグして表示範囲を調整 ➔ トリミング

登録されている画像をホーム画面の壁紙に設定する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ 画面 ➔ 壁紙 ➔ ライブ壁紙 ／ 壁紙 ➔ 画像を選択 ➔ 壁紙に設定

- 設定する壁紙によっては、その他の設定も行えます。

画面の自動回転

画面を自動回転させるかどうかを設定する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ 画面 ➔ 画面の自動回転 （ 表示）

- 画面の自動回転 をタップするたびに、設定（）／解除（）が切り替わります。
- 画面の自動回転 を解除すると、内蔵電池の消耗を軽減できます。

バックライト点灯時間

無操作のままで画面が消灯するまでの時間を設定する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ 画面 ➔ バックライト点灯時間 ➔ 設定項目をタップ

- 点灯時間を短くすると、内蔵電池の消耗を軽減できます。

フォントサイズ

フォントサイズを設定する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ 画面 ➔ フォントサイズ ➔ 設定項目をタップ

ストレージの設定

ストレージの設定

合計容量／空き容量

本体メモリ／SDカードの合計容量／空き容量を確認する

ホーム画面で ⊞ ➔ ⚙（設定）➔ ストレージ

・「本体メモリ」欄と「SDカード」欄に、それぞれの合計容量と空き容量が表示されます。

本体メモリの管理

本体メモリのデータをSDカードに移動する

ホーム画面で ⊞ ➔ ⚙（設定）➔ ストレージ ➔ 本体メモリの管理 ➔ 移動するファイルの種類をタップ（☑表示）➔ 移動

・SDカードの空き容量が少ないときは操作できません。

SDカードのマウント解除

SDカードの認識を解除する

ホーム画面で ⊞ ➔ ⚙（設定）➔ ストレージ ➔ SDカードのマウント解除 ➔ OK

・SDカードを再度認識させるには、SDカードをマウント をタップします。

SDカード内データを消去

SDカードを初期化する

ホーム画面で ⊞ ➔ ⚙（設定）➔ ストレージ ➔ SDカード内データを消去 ➔ SDカード内データを消去 ➔ すべて消去

・SDカード内のデータはすべて消去されます。初期化してよいか、十分確認したうえで操作してください。

USBストレージをマウント

USBストレージを使う

ホスト機能付きmicroUSBケーブル（市販品）を利用して本機にUSBメモリなどのUSBマスストレージを接続して、データのやりとりができます。

外部接続端子にホスト機能付きmicroUSBケーブルを接続

・ホーム画面で ⊞ ➔ （ファイル）➔ USBストレージ1 をタップすると、データのやりとりができます。

USBディスクをマウント解除

USBストレージの認識を解除する

ホーム画面で ⊞ ➔ ⚙（設定）➔ ストレージ ➔ USBディスクをマウント解除 ➔ OK

・USBストレージを再度認識させるには、USBストレージをマウント をタップします。

USBディスクを消去

USBストレージを初期化する

ホーム画面で ⊞ ➔ ⚙（設定）➔ ストレージ ➔ USBディスクを消去 ➔ USBディスクをフォーマット ➔ すべて消去

・USBストレージ内のデータはすべて消去されます。初期化してよいか、十分確認したうえで操作してください。

電池の設定

電池の設定

電池使用時間

電池の使用可能時間を確認する

ホーム画面で ➡ （設定） ➡ 電池

・項目をタップすると、各機能の電池使用量を確認できます。

アプリの設定

アプリの設定

アプリ

ダウンロード済みのアプリケーションを確認する

ホーム画面で ➡ （設定） ➡ アプリ ➡ ダウンロード済み ➡ アプリケーションをタップ

・アンインストールや強制停止などの操作をすることもできます。

実行中のサービスを確認する

ホーム画面で ➡ （設定） ➡ アプリ ➡ 実行中 ➡ サービスをタップ

・実行中のサービスを停止するときは、停止するサービスをタップしたあと、停止 をタップします。

すべてのアプリケーション／サービスを確認する

ホーム画面で ➡ （設定） ➡ アプリ ➡ すべて ➡ 項目をタップ

・アプリケーションのアンインストールや強制停止、サービスの停止などの操作をすることもできます。

アカウントと同期の設定

アカウントと同期の設定

アカウントと同期

同期を有効にするかどうかを設定する

ホーム画面で → （設定） → アカウントと同期 → ON ／ OFF

- ON ／ OFF をタップするたびに、有効（ ON ）／無効（ OFF ）が切り替わります。
- 無効にすると、内蔵電池の消耗を軽減できます。

アカウントを追加

アカウントを追加する

ホーム画面で → （設定） → アカウントと同期 → アカウントを追加 → 設定項目をタップ → 画面の指示に従って操作

- ホーム画面で → （設定） → アカウントと同期 → アカウントをタップ → 同期項目をタップすると、同期するサービスの有効（ ）／無効（ ）を設定できます。

今すぐ同期

手動で同期を開始する

ホーム画面で → （設定） → アカウントと同期 → アカウントをタップ → → 今すぐ同期

アカウントを削除

アカウントを削除する

ホーム画面で → （設定） → アカウントと同期 → アカウントをタップ → → アカウントを削除 → アカウントを削除

位置情報サービスの設定

位置情報サービスの設定

Googleの位置情報サービス

現在地の取得に無線ネットワーク情報を使用するかどうかを設定する

ホーム画面で → （設定） → 位置情報サービス → Googleの位置情報サービス （ 表示）

- Googleの位置情報サービス をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

GPS機能

現在地の取得にGPS機能を使用するかどうかを設定する

ホーム画面で → （設定） → 位置情報サービス → GPS機能 （ 表示）

- GPS機能 をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。
- GPS機能 を解除すると、内蔵電池の消耗を軽減できます。

写真の位置情報の共有

写真の位置情報を共有するかどうかを設定する

ホーム画面で → （設定） → 位置情報サービス → 写真の位置情報の共有 （ 表示）

- 写真の位置情報の共有 をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。

位置情報とGoogle検索

Googleが位置情報を使用するのを許可するかどうかを設定する

ホーム画面で → （設定） → 位置情報サービス → 位置情報とGoogle検索 （ 表示）

- 位置情報とGoogle検索 をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

セキュリティーと画面ロックの設定

セキュリティーと画面ロックの設定

画面ロック

画面ロックを解除するときの解除方法を設定する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ セキュリティーと画面ロック ➔ 画面ロック ➔ 設定項目をタップ ➔ 画面の指示に従って操作

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

フェイスマッチングを改善

顔認識の精度を改善する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ セキュリティーと画面ロック ➔ 画面ロック ➔ フェイスマッチングを改善 ➔ 画面の指示に従って操作

・画面ロック の解除方法が 顔認証ロック解除 のときに利用できます。

パターンを表示する

パターンで画面ロックを解除するときに、パターンを表示するかどうかを設定する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ セキュリティーと画面ロック ➔ パターンを表示する （ 表示）

・パターンを表示する をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。
・画面ロック の解除方法が パターン ／ 顔認証ロック解除 （予備のロック解除が パターン ）のときに利用できます。

自動ロック

画面が消灯してから自動的にロックがかかるまでの時間を設定する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ セキュリティーと画面ロック ➔ 自動ロック ➔ 設定項目をタップ

・画面ロック の解除方法が なし ／ デフォルト 以外のときに利用できます。

電源ボタンで即時ロックする

電源キーを押すとすぐにロックがかかるように設定する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ セキュリティーと画面ロック ➔ 電源ボタンで即時ロックする （ 表示）

・電源ボタンで即時ロックする をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。
・画面ロック の解除方法が なし ／ デフォルト 以外のときに利用できます。

タッチ操作バイブ

画面ロック解除時にバイブレータを動作させるかどうかを設定する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ セキュリティーと画面ロック ➔ タッチ操作バイブ （ 表示）

・タッチ操作バイブ をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。
・画面ロック の解除方法が 顔認証ロック解除 ／ パターン ／ PIN のときに利用できます。

所有者情報

画面ロック解除画面に所有者情報を表示する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ セキュリティーと画面ロック ➔ 所有者情報 ➔ ロック画面に所有者情報を表示 （ 表示） ➔ テキストを入力

・ロック画面に所有者情報を表示 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・画面ロック の解除方法が なし 以外のときに利用できます。

Bluetoothバイパスを許可

画面ロック中でもBluetooth®デバイスでの操作を許可する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ セキュリティーと画面ロック ➔ Bluetoothバイパスを許可 （ 表示）

・Bluetoothバイパスを許可 をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

端末の暗号化

本体メモリのデータを暗号化するように設定する

ホーム画面で ⊞ ➔ ⚙（設定）➔ セキュリティーと画面ロック ➔ 端末の暗号化 ➔ 携帯端末を暗号化

- 電池残量が80%以上ある状態で、充電しながら操作してください。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

SDカードを暗号化

SDカードに保存するデータを暗号化するように設定する

ホーム画面で ⊞ ➔ ⚙（設定）➔ セキュリティーと画面ロック ➔ SDカードを暗号化 ➔ メモリカード（☑表示）➔ 暗号化キータイプ ➔ 設定項目をタップ ➔ 適用

- 暗号化を設定する前に保存したデータについては、暗号化されませんのでご注意ください。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

USIMカードロック設定

電源を入れたとき、PINコードを入力しないと本機を操作できないようにするかどうかを設定する

ホーム画面で ⊞ ➔ ⚙（設定）➔ セキュリティーと画面ロック ➔ USIMカードロック設定 ➔ USIMカードをロック（☑表示）➔ PINコードを入力 ➔ OK

- PINコードの入力を3回間違えると、PINロックが設定され、本機の使用が制限されますのでご注意ください。

PINコードを変更する

ホーム画面で ⊞ ➔ ⚙（設定）➔ セキュリティーと画面ロック ➔ USIMカードロック設定 ➔ USIM PINの変更 ➔ 現在のPINコードを入力 ➔ OK ➔ 新しいPINコードを入力 ➔ OK ➔ 新しいPINコードを再度入力 ➔ OK

- PINコードとは、USIMカードの暗証番号です。USIMカードお買い上げ時には、「9999」に設定されています。
- PINコードは、メモに控えておくなどしてお忘れにならないよう、また他人には知られないようご注意ください。
- PINコードの変更は、PINコードを有効にしている場合のみ行えます。

端末のパスワード設定

操作用暗証番号を設定する

ホーム画面で ⊞ ➔ ⚙（設定）➔ セキュリティーと画面ロック ➔ 端末のパスワード設定 ➔ 操作用暗証番号を入力 ➔ OK ➔ 操作用暗証番号を再度入力 ➔ OK

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

パスワードを表示する

パスワード入力時に、文字を隠さずに表示するかどうかを設定する

ホーム画面で ⊞ ➔ ⚙（設定）➔ セキュリティーと画面ロック ➔ パスワードを表示する（☑表示）

- パスワードを表示する をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。

端末管理者

特定の操作を行ったときにアプリ管理者に通知するように設定する

ホーム画面で ⊞ ➔ ⚙（設定）➔ セキュリティーと画面ロック ➔ 端末管理者 ➔ 管理者通知（☑表示）➔ 有効にする

- ホーム画面で ⊞ ➔ ⚙（設定）➔ セキュリティーと画面ロック ➔ 端末管理者 ➔ 管理者通知（■表示）➔ 無効にする をタップすると、端末管理者を無効にできます。

提供元不明のアプリ

Google Play以外から入手したアプリケーションのインストール許可を設定する

ホーム画面で ⊞ ➔ ⚙（設定）➔ セキュリティーと画面ロック ➔ 提供元不明のアプリ（☑表示）

- 提供元不明のアプリ をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

すべての証明書を管理

本機に保存されているすべての証明書を表示する

ホーム画面で ⊞ ➔ ⚙（設定）➔ セキュリティーと画面ロック ➔ すべての証明書を管理

- タブをタップ ➔ 証明書をタップすると、証明書詳細画面を表示できます。また、証明書詳細画面で 無効にする ➔ OK をタップすると、証明書を無効にできます。

SDカードからインストール

暗号化された認証情報をSDカードからインストールする

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ セキュリティーと画面ロック ➔ SDカードからインストール ➔ 証明書をタップ ➔ 認証情報のパスワードを入力 ➔ OK ➔ 証明書の名前をタップ ➔ OK ➔ 認証情報ストレージのパスワードを入力 ➔ OK

・証明書の件数や条件によっては、操作が異なることがあります。
・認証情報は、Wi-Fiネットワークを設定する際に必要となる場合があります。入手方法は配布先によって異なります。

認証ストレージのクリア

すべての認証情報を削除して認証情報ストレージのパスワードもリセットする

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ セキュリティーと画面ロック ➔ 認証ストレージのクリア ➔ OK

言語と入力の設定

言語と入力の設定

言語設定

画面に表示される言語を設定する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ 言語と入力 ➔ 言語設定 ➔ 設定項目をタップ

デフォルト

文字入力欄をタップしたときに表示される入力方法を設定する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ 言語と入力 ➔ デフォルト ➔ 入力方法をタップ

・入力方法の設定 をタップすると、入力方法の動作を設定できます。

Google音声入力

Google音声入力を利用するかどうかを設定する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ 言語と入力 ➔ Google音声入力 （ 表示）

・Google音声入力 をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。

Google音声入力の動作を設定する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ 言語と入力 ➔ Google音声入力 の ➔ 設定項目をタップ ➔ 画面の指示に従って操作

・設定項目をタップすると、設定が完了するものもあります。

iWnn IME

iWnn IMEの動作を表示する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ 言語と入力 ➔ iWnn IME の ➔ 設定項目をタップ ➔ 画面の指示に従って操作

・設定項目をタップすると、設定が完了するものもあります。

Moto Chinese Input

Moto Chinese Inputの動作を表示する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ 言語と入力 ➔ Moto Chinese Input の ➔ 設定項目をタップ ➔ 画面の指示に従って操作

・設定項目をタップすると、設定が完了するものもあります。

モトローラ入力

モトローラ入力の動作を表示する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ 言語と入力 ➔ モトローラ入力 の ➔ 設定項目をタップ ➔ 画面の指示に従って操作

・設定項目をタップすると、設定が完了するものもあります。

音声検索

音声入力時の言語を設定する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ 言語と入力 ➔ 音声検索 ➔ 言語 ➔ 設定項目をタップ

セーフサーチ（検索結果のフィルタ）を設定する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ 言語と入力 ➔ 音声検索 ➔ セーフサーチ ➔ 設定項目をタップ

不適切な語句をブロックするかどうかを設定する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ 言語と入力 ➔ 音声検索 ➔ 不適切な語句をブロック （ 表示）

・不適切な語句をブロック をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。

テキスト読み上げの出力

音声読み上げ時の言語を設定する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ 言語と入力 ➔ テキスト読み上げの出力 ➔ Googleテキスト読み上げエンジン の ➔ 言語 ➔ 設定項目をタップ

Googleテキスト読み上げエンジンのオープンソースライセンスを表示する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ 言語と入力 ➔ テキスト読み上げの出力 ➔ Googleテキスト読み上げエンジン の ➔ Googleテキスト読み上げエンジンの設定 ➔ 全般設定 ➔ オープンソースライセンス

音声読み上げ時の速度を設定する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ 言語と入力 ➔ テキスト読み上げの出力 ➔ 音声の速度 ➔ 設定項目をタップ

音声のサンプルを再生する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ 言語と入力 ➔ テキスト読み上げの出力 ➔ 音声のサンプルを再生

ポインタの速度

マウス／トラックパッド利用時のポインタの速度を設定する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ 言語と入力 ➔ ポインタの速度 ➔ バーをドラッグ ➔ OK

スペル表示

文字入力時にスペルチェックをするかどうかを設定する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ 言語と入力 ➔ スペル表示 （ 表示）

・スペル表示 をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。

・ をタップすると、スペルチェッカーの言語を設定できます。

ユーザー辞書

ユーザー辞書に単語などを登録する

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ 言語と入力 ➔ ユーザー辞書 ➔ ➔ 単語などを入力 ➔ OK

・ をタップすると、登録した単語などを削除できます。

プライバシー設定

プライバシー設定

データのバックアップ

アプリケーションのデータや設定をGoogleサーバーにバックアップする

ホーム画面で ⊕ ➔ ⚙（設定） ➔ プライバシー ➔ データのバックアップ（☑表示）

- データのバックアップ をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

バックアップアカウント

バックアップするアカウントを追加する

ホーム画面で ⊕ ➔ ⚙（設定） ➔ プライバシー ➔ バックアップアカウント ➔ アカウントを追加 ➔ 画面の指示に従って操作

- データのバックアップ を設定（☑）にしているときに設定できます。

自動復元

初期化時などにバックアップ済みの設定を自動で復元するかどうかを設定する

ホーム画面で ⊕ ➔ ⚙（設定） ➔ プライバシー ➔ 自動復元（☑表示）

- 自動復元 をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。
- データのバックアップ を設定（☑）にしているときに設定できます。

データの初期化

本機内のすべてのデータを消去する

ホーム画面で ⊕ ➔ ⚙（設定） ➔ プライバシー ➔ データの初期化 ➔ 操作用端末暗証番号を入力 ➔ OK ➔ 画面内の注意事項を確認 ➔ 携帯端末をリセット ➔ すべて消去

- 初期化すると、本機内のすべてのデータが消去されます。事前に必要なデータはバックアップをとることをおすすめします。
- 消去された内容は元に戻せません。十分に確認したうえで操作してください。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

モトローラプライバシーポリシー

モトローラプライバシーポリシーに同意する

ホーム画面で ⊕ ➔ ⚙（設定） ➔ プライバシー ➔ モトローラプライバシーポリシー ➔ モトローラの利用規約とプライバシーポリシーに同意します（☑表示） ➔ 各項目をタップ ➔ 内容を確認／設定項目をタップ ➔ OK

日付と時刻の設定

日付と時刻の設定

日付と時刻の自動設定

日付と時刻を自動で補正する

ホーム画面で → （設定） → 日付と時刻 → 日付と時刻の自動設定 （ 表示）

・日付と時刻の自動設定 をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。

タイムゾーンを自動設定

ネットワークのタイムゾーン情報を利用するかどうかを設定する

ホーム画面で → （設定） → 日付と時刻 → タイムゾーンを自動設定 （ 表示）

・タイムゾーンを自動設定 をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。

日付設定

日付を手動で設定する

ホーム画面で → （設定） → 日付と時刻 → 日付設定 → 日付を入力 → 設定

・日付と時刻の自動設定 が解除（ ）されているときに設定できます。

時刻設定

時刻を手動で設定する

ホーム画面で → （設定） → 日付と時刻 → 時刻設定 → 時刻を入力 → 設定

・日付と時刻の自動設定 が解除（ ）されているときに設定できます。

タイムゾーンの選択

タイムゾーンを手動で設定する

ホーム画面で → （設定） → 日付と時刻 → タイムゾーンの選択 → 設定項目をタップ

・タイムゾーンを自動設定 が解除（ ）されているときに設定できます。

24時間表示

時刻表示を24時間表示にするかどうかを設定する

ホーム画面で → （設定） → 日付と時刻 → 24時間表示 （ 表示）

・24時間表示 をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。

日付形式

日付の表示形式を設定する

ホーム画面で → （設定） → 日付と時刻 → 日付形式 → 設定項目をタップ

ユーザー補助の設定

ユーザー補助の設定

TalkBack

TalkBack機能を利用するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ユーザー補助 TalkBack OFF / ON

- ON / OFF をタップするたびに、設定（ ON ）/解除（ OFF ）が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

TalkBack機能を設定する

ホーム画面で （設定） ユーザー補助 TalkBack 設定 設定項目をタップ 画面の指示に従って操作

- 設定項目をタップすると、設定が完了するものもあります。

大きい文字サイズ

画面の文字を大きくするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ユーザー補助 大きい文字サイズ （ 表示）

- 大きい文字サイズ をタップするたびに、設定（ ）/解除（ ）が切り替わります。

電源キーで通話を終了

電源キーを押したとき、通話を終了するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ユーザー補助 電源キーで通話を終了 （ 表示）

- 電源キーで通話を終了 をタップするたびに、設定（ ）/解除（ ）が切り替わります。

画面の自動回転

画面を自動回転させるかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ユーザー補助 画面の自動回転 （ 表示）

- 画面の自動回転 をタップするたびに、設定（ ）/解除（ ）が切り替わります。
- 画面の自動回転を解除すると、内蔵電池の消耗を軽減できます。

パスワードを読み上げる

入力したパスワードを読み上げさせるかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ユーザー補助 パスワードを読み上げる （ 表示）

- パスワードを読み上げる をタップするたびに、設定（ ）/解除（ ）が切り替わります。
- TalkBack が設定（ ON ）されているときに読み上げます。

ロングタッチ時間

ロングタッチを認識する時間を設定する

ホーム画面で （設定） ユーザー補助 ロングタッチ時間 設定項目をタップ

ウェブスクリプトをインストール

スクリプトのインストールを許可するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ユーザー補助 ウェブスクリプトをインストール 許可 / 許可しない

発信者番号の読み上げ

電話をかけてきた相手の発信者番号の読み上げかたを設定する

ホーム画面で （設定） ユーザー補助 発信者番号の読み上げ 設定項目をタップ

- 日本語には対応していません。

ダブルタップで起動するアプリ

を2回連続でタップしたときに起動するアプリケーションを設定する

ホーム画面で （設定） ユーザー補助 ダブルタップで起動するアプリ 起動するアプリケーションをタップ

開発者向けオプションの設定

開発者向けオプションの設定

開発者向けオプション

開発者向けオプションの動作を設定する

開発者向けオプションは開発者向け設定メニューのため、開発目的以外では設定を変更しないでください。正しく動作しなくなることがあります。

ホーム画面で ⊞ ➔ ⚙（設定）➔ 開発者向けオプション ➔ 設定項目をタップ ➔ 画面の指示に従って操作

- 設定項目をタップすると、設定が完了するものもあります。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

端末情報

端末情報

システムアップデート

Androidの新しいバージョンがリリースされていないか手動で確認する

ホーム画面で ⊞ ➔ ⚙（設定）➔ 端末情報 ➔ システムアップデート ➔ 画面の指示に従って操作

端末の状態

本機の状態を確認する

ホーム画面で ⊞ ➔ ⚙（設定）➔ 端末情報 ➔ 端末の状態

法的情報

著作権情報や利用規約などを確認する

ホーム画面で ⊞ ➔ ⚙（設定）➔ 端末情報 ➔ 法的情報 ➔ 項目をタップ

システムバージョン

システムバージョンを確認する

ホーム画面で ⊞ ➔ ⚙（設定）➔ 端末情報

- システムバージョンは、「システムバージョン」欄の下部に表示されます。

モデル番号

モデル番号を確認する

ホーム画面で ⊞ ➔ ⚙（設定）➔ 端末情報

- モデル番号は、「モデル番号」欄の下部に表示されます。

Androidバージョン

Androidバージョンを確認する

ホーム画面で ⊞ ➔ ⚙（設定）➔ 端末情報

- Androidバージョンは、「Androidバージョン」欄の下部に表示されます。

APフレックスバージョン

APフレックスバージョンを確認する

ホーム画面で ⊞ → ⚙（設定）→ 端末情報

・APフレックスバージョンは、「APフレックスバージョン」欄の下部に表示されます。

ベースバンドバージョン

ベースバンドバージョンを確認する

ホーム画面で ⊞ → ⚙（設定）→ 端末情報

・ベースバンドバージョンは、「ベースバンドバージョン」欄の下部に表示されます。

カーネルバージョン

カーネルバージョンを確認する

ホーム画面で ⊞ → ⚙（設定）→ 端末情報

・カーネルバージョンは、「カーネルバージョン」欄の下部に表示されます。

ビルド番号

ビルド番号を確認する

ホーム画面で ⊞ → ⚙（設定）→ 端末情報

・ビルド番号は、「ビルド番号」欄の下部に表示されます。

ビルド日

ビルド日を確認する

ホーム画面で ⊞ → ⚙（設定）→ 端末情報

・ビルド日は、「ビルド日」欄の下部に表示されます。

困ったときは

トラブルシューティング

故障とお考えになる前に

気になる症状の内容を確認しても症状が改善されない場合は、最寄りのソフトバンクショップまたはお問い合わせ先までご連絡ください。

こんなときは

Q. 電源が入らない

A. 電源キーを長押ししていますか。ロゴが表示されるまで電源キーを押し続けてください。

A. 充電はできていますか。電池残量が少ないときは、充電をしてください。

Q. 充電できない／充電に時間がかかる

A. microUSBケーブル（試供品）のUSBプラグがACアダプタに水平にしっかりと差し込まれていますか。確実に差し込んでください。

A. microUSBケーブルのmicroUSBプラグが外部接続端子に水平にしっかりと差し込まれていますか。確実に差し込んでください。

A. ACアダプタのプラグが家庭用コンセントにしっかりと差し込まれていますか。確実に差し込んでください。

A. 指定品以外のACアダプタなどを使っていませんか。必ず指定品を使用してください。

A. ACアダプタやmicroUSBケーブルのプラグ、本機の外部接続端子が汚れていませんか。端子部を乾いたきれいな綿棒などで清掃してから、充電しなおしてください。

A. パソコンと接続して充電していませんか。パソコンの接続環境によっては充電できない場合があります。また、パソコンの電源が入っていないときは充電できません。

Q. 温度アラート画面が表示された

A. 内蔵電池の温度が高くなったため、電源を切って内蔵電池を冷やす必要があります。 OK をタップして本機の電源を切り、しばらくの間本機を使用しないでください。

Q. クールダウンアラート画面が表示された

A. 内蔵電池の温度が高くなったため、自動的にクールダウンモードになります。クールダウンモードが終了するまで、しばらくお待ちください。

Q. フリーズ／動作が不安定

A. 電源を入れ直してください。電源を切ることができない場合は、電源キーと音量小キーを同時に長押し（10秒以上）して、本機を再起動してください。再起動すると、編集中のデータは消去されます。

Q. 電話やメール、インターネットが利用できない

A. 電波の弱い場所や圏外の場所にいないかご確認ください。

A. 電源を入れ直してください。

A. 機内モードになっていませんか。次の操作で機内モードが解除されていることを確認してください。

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ 機内モード欄の ON

A. データ通信が無効になっていませんか。次の操作でデータ通信が有効になっていることを確認してください。

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ その他… ➔ モバイルネットワーク ➔ データ通信を有効にする （ 表示）

A. 無効なアクセスポイントが設定されていませんか。次の操作で初期設定に戻すことができます。

ホーム画面で ➔ （設定） ➔ その他… ➔ モバイルネットワーク ➔ アクセスポイント名 ➔ ➔ 初期設定にリセット

A. 電話がつながらない場合は、電話番号を全桁ダイヤルしているか確認してください。市外局番など、「0」で始まる相手の電話番号を全桁ダイヤルする必要があります。

Q. 電話の相手の声が聞こえない

A. 通話音量が小さくなっていませんか。通話中に音量大キーを押し、通話音量を大きくしてください。

Q. 内蔵電池の消耗が早い

A. 電波の弱い場所や圏外の場所に長時間いませんか。電波の弱い状態で通話したり、圏外の場所にいると、内蔵電池を多く消耗します。

Q. アプリケーションがインストールできない

A. 本体メモリまたはSDカードの空き容量が少ないとアプリケーションのインストールができません。空き容量の確認については「ストレージの設定」を参照してください。本機に対応していないアプリケーションは、インストールできません。

Q. 画面ロックが解除できない

A. 電源を入れ直してください。電源を切ることができない場合は、電源キーと音量小キーを同時に長押し（10秒以上）して、本機を再起動してください。再起動すると、編集中のデータは消去されます。

Q. 本体メモリの空き容量が少なくなった

A. 不要なデータを削除してください。データは、ホーム画面で ➔ （ファイル） ➔ 本体メモリ から確認できます。詳しくは「本体メモリとSDカードでデータをコピー／移動する」内の「データを選んで削除する」を参照してください。

Q. ほかの携帯電話のデータが表示できない

A. 本機がサポートしていないデータをSDカードに保存していませんか。本機がサポートしていないデータは表示されません。

Q. USIMカードが認識されない

A. USIMカードは正しく取り付けられていますか。取り付け位置やUSIMカードの向きを確認してください。それでも症状が改善されないときは、USIMカードが破損している可能性があります。

A. USIMカードが指紋などの汚れがついていませんか。USIMカードを取り外し、乾いたきれいな布で汚れを落としたあと、正しく取り付けてください。

A. 使用できないUSIMカードが取り付けられている可能性があります。正しいUSIMカードであることを確認してください。

仕様

本体

項目	説明
質量	本体：約128g
連続通話時間[1]	約950分（3Gモード） 約520分（GSMモード）
連続待受時間[2]	約520時間（3Gモード） 約200時間（4Gモード） 約480時間（GSMモード）
充電時間[3]	約200分
サイズ（幅×高さ×奥行）	ブラック：約61×123×8.3（最厚部10.9）mm ホワイト：約61×123×8.8（最厚部10.9）mm
最大出力	0.2W（3Gモード） 0.2W（4Gモード） 2.0W（GSM 850/900モード） 1.0W（GSM 1800/1900モード）

1　連続通話時間とは、内蔵電池が新品かつ満充電の状態で、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。
2　連続待受時間とは、内蔵電池が新品かつ満充電の状態で、通話や操作をせず、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。データ通信／緊急速報メールを無効に設定したときの数値です。また使用環境（充電状況、気温など）や機能の設定状況などにより、ご利用可能時間が変動することがあります。
3　充電時間とは、本機の電源を切って充電した状態での数値です。

内蔵電池

項目	説明
使用電池	リチウムイオンポリマー電池
容量	1940mAh

保証とアフターサービス

保証について

本機をお買い上げいただいた場合は、保証書が付いております。

・お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。
・内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
・保証期間は、保証書をご覧ください。

注意

損害について

本製品の故障、誤作動または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

故障・修理について

故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ（電話帳／画像／サウンドなど）や設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

分解・改造について

本製品を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

アフターサービスについて

修理を依頼される場合、お問い合わせ先または最寄りのソフトバンクショップへご相談ください。その際、できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

・保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
・保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。

ご不明な点について

アフターサービスについてご不明な点は、最寄りのソフトバンクショップまたはお問い合わせ先までご連絡ください。

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

ソフトバンクカスタマーサポート

総合案内

ソフトバンク携帯電話から157（無料）
一般電話から 0800-919-0157（無料）

紛失・故障受付

ソフトバンク携帯電話から113（無料）
一般電話から 0800-919-0113（無料）
IP電話などでフリーコールが繋がらない場合は、恐れ入りますが下記の番号へおかけください。
東日本地域：022-380-4380（有料）
東海地域：052-388-2002（有料）
関西地域：06-7669-0180（有料）
中国・四国・九州・沖縄地域：092-687-0010（有料）

スマートフォン テクニカルサポートセンター

スマートフォンの操作案内はこちら
ソフトバンク携帯電話から151（無料）
一般電話から 0800-1700-151（無料）

ソフトバンクモバイル国際コールセンター

海外からのお問い合わせおよび盗難・紛失のご連絡
+81-3-5351-3491（有料、ソフトバンク携帯電話からは無料）

201M 取扱説明書 索引

い

お

か

き

く

け

し

す

せ

そ

た

つ

て

と

な

は

ひ

ふ

ほ

ま

め

も

ゆ

ら

れ

B

D

G

P

S

T

U

W

Y

SoftBank 201M　取扱説明書

2012年12月　第3版
ソフトバンクモバイル株式会社

※ご不明な点はお求めになられた
　ソフトバンク携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名：SoftBank 201M
輸入元：モトローラ・モビリティ・ジャパン株式会社
製造元：Motorola Mobility, Inc.